

1. 件名：「日本原燃(株)の設工認申請に係るヒアリング（再処理施設（1-193）」

2. 日時：令和4年11月22日（火） 13時30分～18時00分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

核燃料施設審査部門

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

古作企画調査官、岸野主任安全審査官、田尻主任安全審査官、藤原主任安全審査官、大岡安全審査官、上出安全審査官、高梨安全審査専門職、清水係員

日本原燃株式会社 再処理・MOX 設工認総括副責任者 他46名

四国電力株式会社 原子力部 サイクル技術グループ 副リーダー

北陸電力株式会社 原子力部 原子燃料技術チーム 主任

三菱重工業株式会社 安全高度化対策推進部 主幹 他1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原燃株式会社 再処理事業所 規制法令及び通達に係る文書（令和2年12月24日）

「日本原燃（株）から再処理事業所再処理施設の設計及び工事の計画の変更の認可申請を受理」

https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/REP/180000069.html

- ・ 令和4年11月11日

「日本原燃(株)再処理施設の設工認申請に関する資料提出」

- ・ 令和4年11月18日

「日本原燃(株)再処理施設の設工認申請に関する資料提出」

- ・ 令和4年11月22日
「日本原燃(株)再処理施設の設工認申請に関する資料提出」

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	録音たりしますんで、
0:00:02	所属は、
0:00:05	佐藤部会長をです、注意してください。
0:00:09	いいじゃん。お願いします。
0:00:14	はい。どこも開始しました。
0:00:16	規制庁深見です。
0:00:19	それでは、ただいまから日本原燃株式会社とのヒアリングを開始します。本日のヒアリングは、
0:00:26	令和2年12月24日に申請があった設工認試設計、11月18日等、
0:00:34	に採択資料をもとに、ヒアリングを行うものであります。
0:00:39	まず、規制庁側の出席者は、本庁から上出キシノ、あと、遅れて、コサクが参加します。
0:00:50	その壁からは、
0:00:52	スタズビク手話が正しいが、参加しています。
0:00:58	それでは、日本原燃の方から、出席者と、業務議題について説明をお願いします。
0:01:05	はい。日本原燃中浜でございます。
0:01:09	日本原燃側の出席者を紹介いたします。
0:01:14	村山白井。
0:01:16	佐藤。
0:01:18	高橋。
0:01:19	石原佐川。
0:01:22	セガワタナカシミズ
0:01:25	サトウ。
0:01:27	イワタニ。
0:01:29	ナカムラ、山崎。
0:01:31	大久保石岡。
0:01:34	桜庭サトウ宮本、村上糸賀知、
0:01:41	稲妻。
0:01:42	大賀清。
0:01:43	渡部。
0:01:45	大山ヤマモト。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:48	大館。
0:01:49	高橋。
0:01:51	杉田。
0:01:52	個人の菊池。
0:01:55	吉田助川。
0:01:57	中村川村。
0:02:00	原田目時。
0:02:03	成田。
0:02:04	作った。
0:02:06	石橋武。
0:02:09	違う。
0:02:10	起動ナカムラ。
0:02:13	石田柿崎。
0:02:15	津田。
0:02:17	中浜。
0:02:18	あとWEBからの参加で、大成建設様よりタカハシ様。
0:02:23	川上様、堀田様、以上となります。
0:02:29	本日ご確認いただきます資料でございますけれども、現在、画面共有させていただいております。
0:02:35	材料構造、第1項 00-01 及び外構 0104
0:02:42	地震 0001、及び
0:02:47	建物構築物の耐震計算に関する基本方針と計算書の記載について、
0:02:54	補足設置、個別補足説明資料でございます。耐震建物 01、建物 13 起点 07。
0:03:03	駅で 27。
0:03:05	最後に、共通 09 に関する変更箇所の概略説明をさせていただきたいと計画しております。
0:03:15	それでは第2項の 0001 からご説明を開始させていただきます。
0:03:22	1000 規制庁買入ですけど、
0:03:26	耐震建物 13 っていう最後って、調整してたような、
0:03:31	気がするんですがさ。
0:03:33	0001 の、
0:03:35	いや、田井です。
0:03:38	全部。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:50	はい、深山です。一つお待ちください。
0:03:56	調整してたとする。
0:04:20	日本原燃仲間です。はい。申し訳ございません。今ちょっと担当者いらっしやいなくなっちゃったんですけれども最後の耐震の最後で、よろしくお願ひしたいんですけど、よろしいでしょうか。
0:04:31	はい、終わりました。
0:04:33	はい。じゃ、大項目、
0:04:38	最後にまわします。
0:04:39	はい、それでは日本原燃仲村です。
0:04:42	当間在庫ですけれども、まず 0001 からご説明したいと思います。資料ですけれども、令和 4 年 11 月 18 日提出の資料番号が在庫 0001。
0:04:54	42 になってございます。こちらの資料ですけれども、まず、41 ページ目。
0:05:00	ご覧ください。主な変更点としましては前回のヒアリングを踏まえまして、41 ページのところ、業務構成の大枠を示してございますけれども、
0:05:10	この工程の中に各別紙 4-3 ですとか 4-2 のところを見ていただきたいんですけども、加来衛藤。
0:05:18	添付資料の中で何をやりたいとかというところを明記していくと。
0:05:22	ということになってございます。
0:05:24	前はですね、
0:05:28	評価条件整理表というのが 4-3 の一番頭に見せましたけれども、類型化をミス、見据えて、この 1-3-1 ですとか 5-1-3 の中に、評価条件請求を
0:05:41	ウィルフォームという形に整理し直してございます。
0:05:45	これに合わせて、本文の方も修正してございます。
0:05:49	あと、ちょっとでき、ちょっと的全国によって変更してございますけれども、ちょっと減ってきてないところがございます。
0:05:57	それはですね、また
0:06:00	5 ページの 85 ページ目を見ていただきますと上から 3、3 行目の辺りに施設時の住居規格に基づく厚さ、
0:06:08	記載してございますが、ちょっとここが国内であれば、認可申請の期間等に修正すべきところだったんですけども、ちょっとこういったところ、修正しきれてない母材部分がございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:20	あとは先ほど言った構成に変更したんですけれども、
0:06:25	別紙の 2、3 号につきましてはすみません、ちょっと十分にまず廃止しきれてございません。
0:06:30	その点ご承知おきください。あと、最後ですけれども、6 ページの 162 ページセンターですね、強度評価所の、
0:06:40	本案の散布参考 6 という形でつけさせていただきますけれども、
0:06:45	この
0:06:46	2 ページ目です。
0:06:50	最高資本日付は、
0:06:54	浦が書いてございますが、こちらの方は 4 億の方にかかる
0:06:57	書かれるべきでありますので、本削除ですとか、そういったところが一つ、十分に
0:07:04	愛しきれてない方がございます。あと 163 ページ目の 6 名。
0:07:08	等につきましても、コウモクテンですが呼び厚さ、齋藤浅見生に該当してきてたりいたしますので、そういったところをもう少し精査をしていきたい。
0:07:19	簡単ですがこの資料につきましては以上になります。
0:07:25	はい。規制庁、五味です。
0:07:29	修正点。
0:07:31	というよりは、
0:07:33	何か多くの考え方っていうんですかね、何かその辺をちょっと説明いただきたいなと思うんですけど、
0:07:43	基本的には、
0:07:46	40、
0:07:48	1 ページですか。
0:07:51	何 40 ページで、5 の 7 割で進んでいくんですという形で、
0:07:59	もう少し説明いただければと思いますけど。
0:08:03	よろしいですか。
0:08:05	はい。日本原燃仲村です。
0:08:08	はい。失礼いたしました。41 ページ目、もう少しご説明いたします。
0:08:12	41 ページ目ですけれども、別紙の 1、別紙の 4-1 のところで、まず添付書類の基本方針になりまして、この中で、材料と構造がそれぞれ置かれております。構造につきましては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:25	容器及び管ですとか、ポンプ内燃機関支持構造物、こういったものについて、例えば医療機関ですと、講師による評価を実施しますとか、
0:08:36	解析による評価を実施しますっていったキーワードを出しておりましてそこから、別紙4-2の強度評価の方針に移った際につきましては、
0:08:46	これらを受けて、大きな工学として公式による評価、あと解析による評価、あと解析活性金に対する評価と、
0:08:55	いった三つの形に分かれて、それぞれに対して、評価を行っていくという形になってございます。あと別紙4-2の中では、評価に関しては
0:09:06	院長、上出です。
0:09:09	何だろう。
0:09:10	4-2のところで、公式解析、完成品であって、これに対して評価を行っていきますっていう。
0:09:19	言われましたけど、
0:09:21	それが理解して読んでどういう説明をするんだという感じで説明をいただきたいなと思ってたんですが、いかがですか。
0:09:39	日本原燃仲村です。別紙4-2、例えば公式による評価につきましては、
0:09:46	まずは兵庫県評価条件等を踏まえて、既認可の運用、または新規評価を実施すると。
0:09:52	こういった形で評価条件を整理した上で、その上で、当評価が必要なものにつきましては、安めクラスターも一つ評価。
0:10:03	を行うという形で、講師による評価を実施していくといった形になってございます。
0:10:10	解析による評価についても同様でして、評価条件を踏まえて、
0:10:16	方式で、
0:10:19	規格計算がないものについては、解析による評価を実施していく。
0:10:23	いう形です。みんな延長です。
0:10:28	おなじですって言われちゃうって話なんで、何かよくわからなくて、ここは評価方針を説明するものなん。
0:10:39	ですよね。4-2っていうのは、
0:10:41	防止による評価等解析による評価。
0:10:45	何か差分が多分ないとわからなくて、
0:10:49	その評価方針についてはこうなんです。解析は困難ですっていう、
0:10:58	説明をいただければと思いますが、
0:11:02	できますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:06	読めをさせていただきます。
0:11:09	ちょっと
0:11:12	よろしいですか。井上の方です。2 ポツ 1 の方式による評価につきましては
0:11:19	講師による評価といいますか基本的に共同化を実施するにあたってはまず公式による評価をベースに考えていると。公式による評価では基本そういうこと等に応じて計算式と定められてますんで、
0:11:32	その計算式に基づいて評価を実施していくと、複雑な形状等がありましてその規格計算、計算式が定められてるものが適用できないものに、
0:11:43	つきましては2 ポツ 2 の解析用評価を実施していくことになるというふうに考えてございます。また今後の次回見せたところでいきますと、
0:11:54	方式による計算で満足しないより精緻な評価が必要な場合っていうのも2 ポツの解析による評価にいくものというふうに考えてございます。
0:12:05	以上です。
0:12:08	毒性長が水、産まない、分かって公式で評価できないやつは解析で評価するんですけど言う前に、設計行為、話をされてましたけど私はあの、
0:12:21	評価方針としてどう変えていくのか何を書かなきゃいけないのか、っていうところ。
0:12:27	聞ってる。
0:12:28	江藤。伝わらないんですかね。
0:12:33	乳井記者でございます。すいません。一生懸命今 42 ページ、耐震と比べるとちょっと今日、
0:12:44	教科書作成の基本方針と言っている 3 グループ、
0:12:50	こちらに耐震という評価方針、計算方針の方に書いてあることが大分寄ってきて詰まってるので、そこはちょっと整理の仕方として、
0:13:00	動かしてる可能性はありまして、もともと先ほど大窪が言ったようにやることは変わらないと思っておりますが、耐震と同じだと思っております。
0:13:12	その文面を変えてしまってるので、そこは整理をさせていただきます。本来であれば、地震では、強度に対してどうかっていうのはこういう
0:13:25	これをね、その仕事のステップでやる、評価をするんですよ、この施策の中で式を使うかモデルが使われるかっていう部分ではありますよ。
0:13:34	どういう条件が必要なんですっていう場、評価をする上で必要なステップなり、考えてることをですね、一つ一つ噛み砕いて変えていくというのが、本来このことは多分塩見の役割、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:48	列車のどこでどっちが生まれたものに対して、石岡さんの評価書の作成方針のところ、それぞれどういった条件を使わなきゃいけないんで、 どういう数字だみたいなやり方を決めると。
0:14:01	いうことだと思います。そこが、耐震でやろうとしてることと、大規模にやろうとすることがずれてしまってると思いますので、そこは考え方が合うように、整理をさせていただきたいと思います。今、
0:14:16	この御説明という方式を高めるのが原則だよねというようなことに時間が大分置いてしまって、別紙4で多分立て付けを作ってしまったので、
0:14:27	ここがずれたかなと思ってます。以上です。
0:14:32	規制庁、栗栖原さん。
0:14:36	は大体問題意識を
0:14:39	キャッチいただいたのかなと思うんですけど。
0:14:41	多分、今の話を聞くと、別紙4-2の章立てコーダっていうのを、
0:14:49	無理に分けちゃっててってことなんじゃないかなと思ってますので、比嘉さん言っていたように、
0:14:57	共通評価方針をまずパッと書いてみると、
0:15:03	大体紙ちゃって、10年のプロセスがありませんと、モデル使って計算できるかぶらないと思うんですけど、そこで分岐の枝葉が見えてくるので、その枝葉をちゃんと拾えるように、表の3で、
0:15:18	分岐ごとに、プランの書類が分かれてくるっていう話だったのは大体理解できるんですけど、石川さんはそんなイメージで大丈夫ですか。
0:15:29	はい。はい。今一緒のイメージです。
0:15:34	多分4ページの流れを書かなきゃいけないんで、あくまで今こうしかなければ、耐震しかないんで、そこのさん側でそれぞれ傾斜、評価書につなげるために内容、書かなきゃいけないかを整理するという流れだと思います。以上です。
0:15:53	成長カミデです。わかりました。で、その結果4-3があって、今の話をしたん。
0:16:02	完成品に分かれるのかどうかもあれですけど多分、終われるんでしょうとしたときに、
0:16:09	今度
0:16:11	あれなんですね、評価条件生協がパートになるっていうのが、
0:16:19	何か前回からの変更点として言われましたけど、なんでかパートに入れなきゃいけないのかなっていうのが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:28	見てて思って3点。
0:16:32	入園者でございます。個別になってもいいと思います。同じ条件を当然使うはずですので、
0:16:37	条件はどこかにあればいいんですけどどっかに読み込むかという整理かと思う。
0:16:47	はい。規制庁、丹治です。
0:16:50	前に出してって何か、どんな悪さがあったんでしたっけ。
0:16:55	はい。ちょっと私はプラークかもしれませんがもともとそのイメージに、評価の中に出てくるのが条件なので、
0:17:05	他地域っていうかね一定の場所をちゃんと明確にわかった上で、4-3なり、そのあと書いてくれれば問題ないんですけど、何でもかんでも全部頭に書きますよっていう、立ち位置もよくわかんない。わかると。
0:17:19	日付が10ぐらいになり、目的を達成できないので、まずは一旦中に入れたということです。これが同じ条件を使うということと、評価の考え方みたいな大藤が別紙でかかれれば、
0:17:31	これは頭のほうで条件整理で、あっちもはっきりしますし、位置付けも明確になると思ってます。
0:17:41	はい、規制庁です。
0:17:46	うん。そうですね。実際具体的にどんなものかっていうと105ページに一つ兵庫で、
0:17:58	110ページ。
0:18:04	で、これが何かっていうと、冷却塔本体110ページで、
0:18:11	その配管が105ページです。
0:18:15	五つ。
0:18:17	何か何か見て全部、
0:18:19	一章なんで、
0:18:21	何だろう、それぞれにバイクが入ったっていう考え方があれば、それはそれでと思いますけど、なんか見てて、何で同じ小学校、
0:18:32	また同じようなものが出てきちゃうのかなってというのが疑問だったんですけど、どうしていきます。
0:18:42	はい。入院者でございます。先ほどの別紙4カミデ、スペックを変えたときに、
0:18:48	そのステップで使うの方の一番最初に多分要件が出てくるんじゃないかなと思いつつ、それを、その条件設定は皆同じだと言うのであれば、頭の方で、条件設定の下、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:02	条件整理条件をつけて、そのそれぞれの計算書及び日程、それを伝えますという整理できるかなと。
0:19:13	はい、規制強化です。そちらの方がまだイメージがかなってという気がします。
0:19:23	あと、
0:19:24	方式による評価で比べるパラメーターが違うんだっていうのであればそうですけど、基本的に全部一緒なんで、
0:19:34	何かもうまとめてあった方がいいだろうと思いますから、補正を、
0:19:39	怖いって、香山さん、何かあれですけど、踏み込んで、
0:19:47	いうふうに、今はそういうイメージを持ちましたけど、合ってますかね。
0:19:53	はい、乳井理事。はい。どこかをしようかどうかについて、及びでいくっていうのが、整理かなと思ってました。
0:20:03	はい、規制庁から。わかりました。よろしくお願いします。
0:20:09	あとですね、
0:20:15	委員会、第1、
0:20:37	あと、規制庁カミデです。ちょっとこの場合、
0:20:45	保護はありますが、
0:21:02	どうすみません。
0:21:04	あとあれですね、規制庁カミデ 87 ページの、
0:21:10	この辺の区分の考え方っていうのが新しくなってるんですけど、その辺の解説をしてもらっていいですか。
0:21:25	はい、日本の要望でございます。
0:21:27	87 ページの
0:21:30	3 ポツの評価条件説教の順番。
0:21:32	でいきますとまず (1) 成立性区分ということで、ベビーカー常設衛星攪拌型か、
0:21:40	かばんの完成かどうかというところで、基本的にここは完成品かどうかというところをまず振り分けたいなというところを考えてございまして、まず一番頭に行ってきていると。
0:21:52	次の申請区分のところにつきましては施設か改造か新設かということで挙げさしてもらってますけども既設であれば従来の保育時ベースの金融課の方針に基づくもの、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:04	改造新設であれば新たに定める二つのMSのものと振り分けになりますので、次に申請区分をもって、
0:22:13	レビュー。
0:22:14	いうところです。次のす(3)で評価条件を分けさせていただき、いただいているのは、DSA条件、振り分けて、整理の、例えば既設であれば既認可をもって、
0:22:25	そこが新たに評価するものとを分けさせていただいているのと、結成条件のところは、
0:22:32	設計過渡条件と書かせていただいていますけども過渡的な温度圧力の評価をするものと設計条件を考慮するもの等があると思っていますので
0:22:42	三つを分けさせていただいて、それを踏まえて条件変更の話というところを整理させていただき、
0:22:49	です。
0:22:50	次の88ページに行きまして(4)影響評価書の作成区分となっております。
0:22:56	前のページで整理したところを踏まえて、この、こういった作成区分にするのかというのを分け、
0:23:03	明記したいというふうに考えてございまして、最後(6)番のところ既認可をするものにあたっては、議員からの
0:23:12	申請開示と該当する添付書類番号名称を示しますということを書かさせていただいております。以上です。
0:23:23	はい。規制庁、上條です。17ページの(1)のaです。
0:23:29	うん。ええ。
0:23:30	答弁を、先ほどの石原さんの話だと、
0:23:38	評価条件で表を、
0:23:42	ひとまとめして、ここで示してそれぞれ読み込んでいくという形になれば、
0:23:48	この部分があるのかなと思ってんですけど。
0:23:52	この時点で、
0:23:53	事業者の資料としては、それぞれの、
0:23:57	講師なり解析なり、
0:23:59	それぞれ評価するわけだから、そもそも、
0:24:03	特に可搬とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:06	完成品とかっていう区分が要らないんじゃないかな、なんですけど、何か考えがあったんですか。
0:24:14	はい。野村大久保でございます。
0:24:17	もともと、もともとといますか今現状の資料としましてはかつ、
0:24:23	評価の頭に評価条件整理表を付けるんですけども、こういった評価条件整備として何をまとめるのかとかいったところはまとめて説明してしまった上で、
0:24:34	例えば後ろの方、
0:24:36	完成品のところが、前段の公式による評価のところの記載を呼び込むということを考えておりましたので、記載としてはちょっとまとめさせていただいたというところでございます。
0:24:47	です。
0:24:51	規制庁営です。
0:24:56	ちょっとまだよくわからないんでここで重ねてとか入れて完成品で、評価条件整理表において整理すると、どういう
0:25:07	メイン。ただ、それに対してどういう目的がある。もう少し説明してもらいます。
0:25:13	ありがとうございます。はい。会長。
0:25:16	すいません今の話は（1）のP S A基準ということで、
0:25:22	はい、そうなのかコッチャン、あ、はい。
0:25:26	ございます。（1）のレベル区分でいきますと、非常に完成品かそれ以外かを振り分けたというところ。あとはS A設備であれば、当然性の条件が、
0:25:38	書いてありますんで後段にも繋がってくると思ひまして、今このような部分で分けさせていただきました。
0:25:46	はい。以上です。
0:25:56	了解。あんまり整理されてなかったんだっていうことは、
0:26:01	わかりますけど多分、現状においては、
0:26:09	でも、これはさっきの分類の話でいうと、41 ページの話でいうと、
0:26:22	第1項における分類での方針や評価解析による評価が、完成品による評価っていう、
0:26:31	三つの部分、気になるんですねそれに対して、
0:26:38	やっぱり87ページの方も、（1）が対応していると思う。
0:26:44	覚えず、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:45	ここで何を言いたいのかわかっていくということわからなかったんですけど、開設できますか。
0:26:52	はい、日本の方でございます。
0:26:55	今表示している 40 ページの別紙の 2 でいきますと、
0:27:00	この 2 ポツ 3 の完成品に対する評価っていう、
0:27:04	そちらに流れ設備をまず振り分けたかったというのが、87 ページでいう (1) の
0:27:11	ベースでございます。
0:27:14	以上です。
0:27:16	はい。規制庁加茂です。
0:27:18	方式による評価に流れるの解析による評価に流れるものっていうのは、ここで示さなくてもいいってことなんですか。
0:27:28	井上のところでございます。そちらにつきましては後の評価条件とかです。ね。そういったところも改善してきますので、まず (1) で、
0:27:38	は完成品かどうかっていうところを振り分けを、日本イシハラでございます。大久保さんは無理があります。
0:27:47	ちょっとすいません、こちらで出しておいて恐縮です。今回の、そのあとに出てくる区分とか S A の過渡的条件とかいろいろ書いてあるんですけど、
0:27:58	別紙 1 から眺めたときに、今回、
0:28:01	リングの世界しか出しません、S A は項目しか書きませんっていうふうになんかこれが登場するかという、なかなかそこなんかそこも含めて整理をしないと、書きたいこと書いてるだけに近くなってしまうんで、
0:28:14	最終的な姿を見せつつ、今回の申請として、表示する部分がどこなのかっていうのを明確にしないとこれだと。
0:28:23	すいません。全然整理ができてないって答えにならないかなと思います。すいません。至急社内には議論して、お答えいたします。
0:28:33	やっぱり、規制庁上出です。何故か当時、
0:28:41	結局この表を完成させようと思うと S A でどういうことを説明しなきゃいけないのかっていうところがあってそれが、
0:28:51	業務部にも繋がってくるので、そのあと別紙 4 の 1 個あって、どんなことを説明するのか、全部に対してどういう名前にするのかっていうことも、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:03	ある程度わかっておかないと、これが整理できないってところで、そのあたりも含めて、この評価条件整理表のフォーマットっていうのは、ちゃんと作りたいなど。
0:29:15	思いますから、この辺り、何かしら目線合わせをして、話ができればと思いますけど、できそうですか。
0:29:33	日本原燃石原でございます。
0:29:36	皆黙ったね。
0:29:42	ただ今、
0:29:45	最終形はBもS Aも入ったら、バイバイからおっしゃっていただいていたろうっていうことは評価の方法。
0:29:56	いので、評価をするということなので、一生懸命細分化しなくても、どういうプロセスに乗っけてやるための条件なのかがわかれば、
0:30:07	やろう。やっぱそれは、結果を示す時にどの条件を使ったかがわかればいいんであれば、一生懸命この区分を前の方で定義しなくても答えていくんじゃないかなという気がします。
0:30:20	はい。
0:30:22	はい。いいです。
0:30:25	103 ページで見ればっていう感じはしますけど。
0:30:35	申請と前野木説カーとかっていうのは決算書に繋がるどころから、いいですね。で、
0:30:42	レビュー所牽制条件はあっていいと思うんです。
0:30:46	カット条件は、
0:30:49	うん。
0:30:51	残したい。
0:30:53	なんか、これを書くんだったら、さっき言ったみたいに、S Aのシナリオもしょっかないと何とも言えなくて、
0:31:02	何ならなくてもって感じもしますが、小須田話が聞きたい。
0:31:08	いところですけど、その中において、訂正部分に今、どんな意味があるのかっていう感じがするんですけど、まだ別に話を聞けますとか、
0:31:18	はい。乳井家の部分を、多分あのみみたいに登場するタイミングを考えると、
0:31:29	入院とS Aの用語全く分けて、
0:31:32	D Bの標語フォーマットを今回示し冷静にS Aのほうを示してそれはシナリオの込み、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:39	停留切り分けもできないかなと。ただDSF定量なのかどうかというのは申請対象設備っていう将来の姿としては、
0:31:50	かつ、大抗体となるかどうか小さい所設備で見える化ができるかどうかといった条件をやらなきゃいけないかって細かいところまでは、第1というのは見えてこない。
0:32:01	それでは、その区分をなくして次の表で増えるっていうふうに分けて、今回は見せましたということもあるかなと思います。
0:32:14	どうも、規制庁カミデです。衛星を開けるっていうのはちょっとよくないかなと思っていて基本的には今、DB条件というそういう条件も並んで、
0:32:26	この南風包含関係がわかるようにしといて欲しいなと思いますて、B設備なんか性なんか変容なんだっていうのは数字が入ってるかどうか、もうすでにわかる話なので、
0:32:40	入れる必要はなくて、あとはその賛成かどうかっていうところは、わざわざこの表で言う必要もなくて、項目でも、家田ですので、その辺り有井の整理じゃないかなと思いますけど、いかがですか。
0:32:57	明示しない問題です。はい、わかりました。区分の見せ方おっしゃる通りだと思います。あとは、条件はDBとSAを解いて、当面は／とか項目として、
0:33:12	とか、何かやり方はいろいろあるんで、DB条件にしといて、でも使えるようにすると。
0:33:20	ということで、もう製品が誰かという10実装片付けるはずなので、そこで十分読めると思いますんで。はい。
0:33:29	整理を進めたいと思います。
0:33:35	はい。パネルを終わりました。
0:33:40	ちなみに、とりあえず、今は第1回申請の話をして、まずそういう整理しましょうかって話でしたけど
0:33:50	面談とかでは、次回も見せて在庫たSAの
0:33:56	関係のも、
0:33:59	条文化の関係であつたりと、
0:34:01	いう話聞いてますけどその続きってどんな感じなんでしたっけ。
0:34:09	はい。二宮でございます。以前成果が、
0:34:13	っていうところの整理をちゃんとしないと、どの条件がどっから来るか、誰が役割分担を持ってるかっていうのも含めて、
0:34:24	全体整理かなと思ってますので、まず

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:31	では、三井が作った
0:34:34	閉じ込めとか、農協連携方針取り組みを、重大事故のテープにおける役割、というところが重大事故の設備の要求事項ですかね 9.9. 2。
0:34:47	説明書が持つてる役割、あと代行としての役割というもの、それぞれの多分位置付けを整理をしているというところで、代行として、定性に対してどういう条件しますかっていうところにつなげないといけないかなと思ってます。はい。
0:35:03	これはまたネジとか前川の、ちょっとわかんないところあってるんで、整理をしてみました。
0:35:16	やっぱり成長感ですか。ありました。
0:35:21	阿藤。
0:35:22	第一報、00だと、91 ページの表が、
0:35:28	この間のヒアリングを踏まえて出てきて、今これ絶えずサンプル的なものが出されてますけど、
0:35:38	今回の補正に向けては、どんなものが出てくる感じですか。
0:35:51	稲岡でございます。
0:35:52	衛藤県立ページ。
0:35:54	あります。
0:35:55	この第 1、
0:35:56	まず、冷却塔を対象に、
0:35:59	下の表、
0:36:00	ありまして、それ以外の工事課という形で、
0:36:04	出させていただいて大丈夫で、
0:36:07	一通りがそろそろような表になるのかなというふうに考えておりました。
0:36:11	以上です。
0:36:13	日本原燃の亀田です。ちょっと補足しますと
0:36:16	弁当の類型化の規制対象の中っていう資料あるんですけども、それと似たような補足説明資料在庫も作ろうと思ってまして、その中にこれも入れ込もうかなとちょっと考えていたところでした。以上です。
0:36:32	ちょっと中村さんの話はよくわかんなくなったので、とりあえず置いておきますが、
0:36:42	今、補正に向けてということだと、横軸が含まれて、
0:36:48	確定したっていう。
0:36:50	で、縦軸は計画相当冷却塔の配管だけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:55	して、
0:36:56	マウスで起きたものを補正出そうと思ってた、0 スペックたものを整理出そうと思ってたっていうことですか。
0:37:15	はい。よくございます。そういうふうを考えておりました。
0:37:22	規制庁菅です。
0:37:25	その時に、この表の意味なんですけど、
0:37:31	評価を、
0:37:32	申請区分の認可になるもの一式。
0:37:36	出す委員って何かは、
0:37:42	要望でございます。評価としましては既認可を有するか新規。
0:37:48	になるかというところがわかりますけども評価する項目としては今横軸で書いてるところがありますので、既認可新規でやるもの含めてどういった評価項目があるのかっていうのを、
0:38:01	一通りお示しするのかなというふうを考えてございました。
0:38:04	以上です。
0:38:09	規制庁、上出です。
0:38:12	金さんがね、
0:38:19	原燃としては、
0:38:21	民間から変更話し合うっていうのが直接的に関わるんで、強度計算書を添付しますかもしくは横まわせにしますか。
0:38:31	藤。
0:38:32	でしたよね。
0:38:34	まずきつくて、
0:38:39	はい、業務部でございますはい、おっしゃる通りです。
0:38:43	規制庁菅です。
0:38:46	この表でやるのか。
0:38:48	ていうと何か違和感があって、
0:38:51	借金を、
0:38:58	103 ページの、
0:39:01	評価条件選挙なのかなあとと思ってたんですけど、
0:39:06	これの全国っていう、
0:39:08	先に 90、
0:39:12	3. 91 ページの表があってから後、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:17	100 ページの評価条件セイヒョーってことですから、そこの業者の関係もよくわからないし、
0:39:25	どこの時点で民間がどうかって判断してるかも。
0:39:31	わかりてちょっと混乱してるんですけど、企業者もついて、
0:39:43	上のところでございます。はい。
0:39:45	そういった意味で、91 ページの表で
0:39:50	すでにキャッ等に対してどうかというふうに整理してしまうと、確かにおっしゃる通り評価条件整理表との関係で、
0:39:58	どちらかというとその今 91 ページ載せているところは、結局等で整理した結果がどうかという話になるので、どちらかという、経産省側に寄ってきてしまうのかなとはちょっと、
0:40:11	それを評価してですね、社長の方に、
0:40:14	いるのかなというふうに思いました。
0:40:20	規制庁カミデ、ちょっと教科書っていうのがよくわからんていう、
0:40:26	とりあえずはいいですよ。まだ。
0:40:29	この 91 ページの所は、最近できたものだから、
0:40:34	だんだんここに付けて嫌だもん。
0:40:36	という感じでとりあえずやる。
0:40:39	よろしいですか。
0:40:40	実態として、
0:40:44	業務報告でございます。はい。庄司。
0:40:47	ちょっとそういったところ、まだ整理がしきれてなかったなというところがあります。以上です。
0:40:53	容疑事案でございますが整理ができないのは今行った通りなんです、先ほどあった今回の設工認じゃないんですか。評価の仕方を示してるのは、
0:41:05	全体の説明に対する評価の方針ない方法論あって、これは河井なければ、民間と同じで終わってしまうもののチームが成立すると思います。
0:41:16	この時計専用ラインに使うかっていうのは、として評価するのは、評価に使う条件です、民間と同じ意見を同じであることを証明するためのリスクだという整理。
0:41:28	の位置付けていうのもあるかなと思って、もともとはつけてて、認可のページ、こんなに

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:35	警察を呼び込んで見ていただければ、それを比較すると条件が必要だという整理なのかなと思ってました。
0:41:50	はい。規制庁、上出ですちょっと仕上がりのイメージが。
0:41:55	毎期掴めないですね。確かに
0:41:59	このゆうこ軸の説明を、
0:42:02	ここで知っている。
0:42:04	ということだ。
0:42:05	ですよねおそらくよべし常務さんは、
0:42:08	はい。
0:42:12	それに対して横に広げた円弧軸にいろいろネタはあるから、
0:42:19	その、
0:42:21	対応状況を、
0:42:23	一通り示ししゃべるのがこのタイミングだということですね。
0:42:28	ホーム求人ページ。
0:42:32	今もともと多分、しゃべった時にあんまり目的考える事項に盛り込んですけど、普通に評価するつもりで言ってしまったのがこのページの場合、場所だと思ってます。
0:42:44	先ほど言ったように、条件整備費に関わりませんよということで証明するだけであれば、別に評価の流れに乗ってなくても構わない。先ほど言った通り、
0:42:55	前の資料についてはいいと。なので場所は、
0:42:58	そういう意味でいうとこの場所じゃなくなるんじゃないかなと思います。
0:43:03	はい。規制庁カミデです。
0:43:06	あとですよ。評価条件で今日ここより上であれば、もうそこで切ったものをせから、
0:43:15	ええ。
0:43:16	この91ページの表には、地域のもの、計算につけるものだけの整理でもいい。
0:43:23	はい。そういう整理もあると思います。はい。
0:43:28	すいませんコサクですけど。
0:43:33	全部で施設と話してみたら、そもそも条件整理っていうのは、方針で書くようなものじゃなくて1ヶ所、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:42	結果を改めるものでしょっていうので、結果があまり口言って、それが何となくないようなものを分子に書こうとしてること自体私には理解できません。
0:43:56	で、条件を踏まえて、どういうふうな状況が必要かというのが整理をされて、
0:44:03	行った結果の中で新規なのか、新規というか、何か
0:44:11	本心までいったら、持っている。
0:44:13	提示されてましたよね。評価方法として、
0:44:17	その整理がついて、それに応じて結果をつけますっていうことでありその結果って何って言ったときに、評価方針、この部分を使いますよ。
0:44:27	ということで話を展開をするんでしょうから、条件整備等の後軸の評価について、そのときには、先ほどお話があったように、スクリーニングされたものとして、
0:44:40	後に、
0:44:41	検案書つくもの算南條という結果ですもん。
0:44:46	かけばいいというのが美馬の対応であるかなというふうに思いますけど。
0:44:58	はい。群銀岸田でございます。はい。
0:45:03	おっしゃってることはいかがですか。はい。
0:45:05	そうですね。条件整備チェックである。
0:45:10	後は、
0:45:11	88 ページのものを、部長の評価の区分①から⑤。
0:45:17	お話がリンクをして、
0:45:21	意味が変わらないものとか、主状況、条件が変わってるものとかそういったものを踏まえた上で、評価をするものは評価結果設置し、委員会というのを書いて、その通りですという説明をすると。
0:45:35	ということで理解しましたので、それによって1、当然ながら一応決まるということで認識しました。以上です。
0:45:44	はい。電力カミデです。それでいくと、
0:45:50	営業評価条件整備。
0:45:54	そうになると、ネットワークに入ってくるものも、
0:46:01	ということだし、そもそも、この表の1個時空の説明が、本来、
0:46:08	90 ページのところなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:12	の理事会に置いているので、そもそも横軸も確定できないという状況だったが、今回評価条件生協というのが、仮に、
0:46:24	91 ページの上は表のアイドルとかは入って目次とかにはなっているけど、続けて、そんなイメージ。
0:46:36	はい、ございます。はい。第1回はそうだと思います。はい。
0:46:42	はい、清です。補正の分析のイメージというのは大体わかりましたけど、
0:46:50	これ、ただ、間もなく出てくる。代議員会がついてくるんだと、いうことであれば、あの話は継続して、聞いた方がいいのかなって思います。その辺は認識合ってますか。
0:47:04	はい。間もなくですので。はい。おっしゃる通りだと思います。はい。早めに移れないといけないというふうに聞いております。はい。
0:47:13	はい、規制庁カミデ、その辺も必要に応じて話をする準備というか、
0:47:21	いずれにしてもこの辺、クリアになってないものが出てきても何見ていくかっていう状況ですから、その辺は必要に応じて対応し、
0:47:30	あ、すみません、土佐です。今ん前、9 ページなんですけど、
0:47:35	これ4物残せるこっちゃってどういう感じになる。
0:47:46	秒下イシハラでございます。もう今の話をするわけわからんですね。
0:47:52	整理して、
0:47:54	わかんない。
0:47:57	会議等、
0:48:00	はい。
0:48:03	先ほど根井、吉井加茂の、書いてあるのかっていうに従ってそれぞれ会議時に何を確認いただいたと。
0:48:13	整理をして、報告だけをします。はい。
0:48:18	はい。多分そうです。分けて書くという方針になったときに、何か切り貼りお持ちだったっていう。
0:48:26	ほとんどなあと思いますけど。
0:48:29	例えばですかね、公式じゃないの、解析の方とどうなってるっていう、何ページ。
0:48:44	のこのdでございます。解析に行きますと96ページのところ、
0:48:50	関西といたします。
0:48:59	うん。
0:49:03	96 ページに対応する場所がないような気がするんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:17	評議員の大久保でございますすみませんそういった意味ではちょっと、
0:49:21	対応関係はあれですけども、96。
0:49:24	ちょっと対応は合わせるようにいたします4ポツ以降のところ
0:49:29	対応してくるところがございますので、その辺はちょっと整理したいと思
0:49:35	以上です。
0:49:38	長大上です。96みたいなものを書きなきゃいけないというイメージを持
0:49:50	荻野でございます。そういった意味でいきますと90ページの方式によ
0:49:56	甲斐関井の方ほど書き分けることはないのかなというところで、4ポ
0:50:13	ツ、90ページでいきますと4ポツの公式による評価のところ、全体を
0:50:19	並べていこうというふうに考えてございました、ちょっと構成等見直し
0:50:24	乳井怜者でございます。多分ですね、もうすでに先ほど方法の最後の方
0:50:33	ルートの間違ってる。
0:50:35	パターンになってまして、41ページ、さらに42ページを左側見ていた
0:50:46	やってることは講師のやつってよっぽど例えば5-1-3の一番左の上で
0:50:56	そういう委員会決めてみたいなのは変わらないはずなんですね。
0:51:00	仕事のステップを踏まずに、硬式よう評価容器の更新や評価替えによる
0:51:11	評価みたいなことを書いて、多分やり方がぐじゃぐじゃわかってない
0:51:14	以下だと思います。そこから整理をしていかないと、
0:51:19	はい。規制庁管です。わかりました。最初にお話をした、41ページの、
0:51:25	4-2向き合い分けて書いてあるところから、ボタンのかけ違いは始まっ
0:51:32	はい。
0:51:36	はい、清主幹わかりました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:39	はい。規制庁、長田です。
0:51:42	一番不安だったところなんで確認なんですけど、計算式とカーを列記するのは、
0:51:52	等、
0:51:55	どっちなんだというところで、
0:52:01	別紙いろんな、何か予算なのかっていうことなんすけど、4-2-2は出てるものだと、月ぐらい部会作成を、
0:52:12	長学の講師だけ。
0:52:15	いう古藤のような、別紙3のところ今このところに、しっかり書き込んでいて、
0:52:23	ということですか。
0:52:25	はい。新居上西でございます。イメージは、実際は別紙43ですね仕事の話題としては、やること。
0:52:38	であったり計算結果として示すことに対する対応としては4-3が出ると。なので、式があれば他所の紙の選択肢は4-3で出して、どれを選んだかというのを、要は計算とか評価とかですね。
0:52:52	に、括弧、いうイメージで考えてました。
0:52:56	コサクです。そういうすると、私の認識をしていた関係さん。
0:53:05	清講師っていうのが大分違って、
0:53:11	計算書作成方針と私が持っているのは、
0:53:15	この後の次の計算結果を示す書類のフォーマットづくり。
0:53:22	この評価方法で、前進む評価方針で述べた、この部分を採用する場合は、
0:53:32	この表で説明します。
0:53:36	いろいろなものとか、
0:53:39	プラントフォーマット集みたいなこと書いてあるものを注意していたんですけど、
0:53:44	別2、
0:53:46	チョーカー式とかも合わせて各種書類するのは構わないんですね、シートを変えてもらわないと。
0:53:55	うん。その点はわかりにくいかなという気はしたんですけど、それはもう結果で見えるようにするからいいですってことですかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:04	はい。広井石田でございます。そこはすみません、イメージとしてはおっしゃっていただいて、警察作成方針って何だと言われると、私計算書をこういう形で示しますというフォーマットであったり、
0:54:17	航空としてこういうことがかかりますよってということだと思ってます。
0:54:22	そこに、試験を選択する場合は、選択結果を示すということにするので、その選択肢をどこに書いてもおっしゃっていただいてその上に書いても、そこに書いてもらえないと思う。今はその選択肢を、
0:54:37	計算の作成方針を持ったということでございます。
0:54:45	はい。
0:54:46	古作です。
0:54:51	計算書作成。
0:54:54	懇親ってというのは、電力の設工認にもあったような気はするので、ですけど、
0:55:02	そうなりました、さっき。
0:55:07	の向こうでございます。電力でいきますと、共同計算方法という書類に、
0:55:12	まとめられまして、まとめられてまして計算式が並べられた後に、その後ろに共同計算フォーマットという形でフォーマットがついてございまして、次の計算書のところではそのフォーマットを使った計算書が出てくると、そういった構成になってございます。
0:55:31	とコサクです。それは作成方針とは言っていないけど、
0:55:38	相当する形になっているので、ここに持って来ればいいと思っってますっていうことを言われたんですか。
0:55:45	はい。日本でございます。はい。共同評価方法に当たるところがこの書類という、
0:55:51	考え
0:55:53	そうです。
0:55:56	古作です。
0:56:00	なんで、
0:56:03	含む電力で行ってるところの評価を、
0:56:07	の方針っていうものを、上流にこんな二段階ありましたっていうようなことがあるんですけど、
0:56:15	なんでこうなりましたっけ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:27	はい。二本木西田でございます。私が答えなきゃいけない。そこはですね、ツーステップに分けちゃいましたというのが答えです。
0:56:38	ボリュームであったり、そこに書き切れるだけの事情があるかという、含めた上で、役割を決めた上で二つになってしまったのが今の結果です。
0:56:49	別府さんのやつでいくと今のイメージ上の2が出たってってそのあとに計算書ですかね、が来るんだと思います。はい。そこを分けました。
0:57:00	なぜかというのは、すみません確定を書きかけるかどうかであったり、役割を明確にして後でいくことを分散して、具体的な方向に行かないようにと。
0:57:12	いうことで影響してしまったということでございます。はい。
0:57:16	わかりました
0:57:20	上流から下へっていうのを段階的に具体的にしていかないとという、
0:57:26	もともと理解をします。
0:57:29	ただ、実態上の計算の中での、
0:57:35	本方針というか、どう評価するのかっていうのは、井本さん。
0:57:40	別所海野さんの方で、電力の設工認当初等々に展開していると。
0:57:47	いうことで理解しましたので、今後の辺り、具体的に示していただければと思います。
0:57:56	はい、三浦でございます。いたしました。
0:58:04	規制庁、谷です。あとですね
0:58:08	161 ページから続いて10、
0:58:12	まったサンプルっていうのは、
0:58:15	あるんですけど、これで何か今日お話をしておきたいっていう事業所なんかあります。
0:58:30	兵庫県の方でございます浜本九段。
0:58:34	こちらから、ないかなとは思ってますちょっと前回どういった強度計算書を示すのかというところ、より具体のものがあつた方が、イメージが付きやすいという。
0:58:46	ところがございましたので、今回つけたというところでございます。内容的には必要な情報をすべて入れ込んでいくというふうに考えてございます。
0:58:57	以上です。
0:59:06	11 ページ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:09	規制庁亀井です。
0:59:11	まずあるんですか。このフォーマットは実用あってるようなものなんですけど、かなり次なるんですか。
0:59:21	五味の方でございます。若干
0:59:25	各社によって数、ちょっと差はありますけども、基本的には項目としては同じような内容になってございます。
0:59:32	なるべく横1条に、同じ評価項目であれば、同じ1秒にまとめるというフォーマットには直したところがございますけど、基本的な内容としては同じでございます。以上です。
0:59:47	規制庁神です。まず160ページ、要望っていうのは、機器がいっぱいありますね。そうですね。
0:59:57	遠い2ポツ2-1、11番だけ。
1:00:03	二つ並んでって。
1:00:07	なんですが、
1:00:08	イメージとしてはいいですか、1から11が2ポツにもあり、
1:00:13	三分の1から11Dとか、
1:00:16	そういう感じですか、もしくは、それで違うんで
1:00:22	ばっちりできたりこっちに出てきたりって感じなんですかね。
1:00:27	はい、日本の方向でございますそういった意味で後者の方が近いかなというふうに考えてございまして、容器としては例えば、
1:00:35	一井の要目に示した工事が11種やとしても、形状ですとか評価部位が異なってきますので、
1:00:45	2ポツの容器の胴の厚さケーソンするものとししないものだけのものがこっちに出てくるといったそういったことを考えておりました。
1:00:55	その評価項目っていうのは
1:00:58	ページでいきますと91ページ。
1:01:00	の、
1:01:02	評価項目整理表で丸がついたところに対して共同計算書が出てくるとそういった繋がりにってくるのかなというふうに考えてございます。以上です。
1:01:13	規制庁深津ですけど、多分実用だとするのではなくて1期1シートで作ってませんか。
1:01:22	はい、野村でございますはい実用炉でいきますとそういう、市来市前になってございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:31	芳賀ですけど、それにしなかったのは、
1:01:35	日本の国でございます。
1:01:38	アジアの枚数を減らすというところにちょっと所存てしまったというところでございます。
1:01:43	以上です。
1:01:50	コサクです。センターの業務の一番最初の見だしに出した項目名、
1:01:58	の部分は省略できるのかもしれないんですけど、
1:02:02	例えば、決め手は駄目で、
1:02:08	プラントも、例えばですね、囲みを上は鏡坂上があれば、それぞれどっちかっていうのは借りなきゃいけないし、
1:02:20	神田委員を幾つか考えがあれば、反対 23C としてもずっと照らし合わせることができるようにしなきゃいけないし、
1:02:29	ということで、1 名だと駄目なんですけど、
1:02:35	ここわあ、めくらすぐイメージっていうことでかけて羅列していくってことになるんですかね。
1:02:43	はい。日本での報告でございますはい。はい。そこはおっしゃっていただいた通り
1:02:48	複数でできますので、この機器の中に複数あるというのを示した上で
1:02:53	施設ことを考えておりました。
1:02:55	以上です。
1:03:00	座間高坂です。
1:03:06	先ほど窪でございます。構造図と呼び込めるものがあれば読み込んで読み込めるものがなければこの後にですね、構造図をつけていくものというふうに考えてございました。
1:03:18	以上です。
1:03:22	その後、
1:03:25	これがどどん図を見てくださってわかるようにするのはどう。
1:03:30	いう形にするつもりだ。
1:03:35	はい、2 本目のところでございますそういった意味でちょっと欄外はないので、ちょっと欄をつけて、モデル図は、
1:03:44	何という構図ですね、交通との紐づけができる欄を設ける必要はないかなというふうに思う。
1:03:54	ございます。
1:03:56	ちょっと例えば 166 ページが解析側、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:00	なんですけども、解析だと。
1:04:03	真ん中の2ポツの解析モデル証明というところのところに解析モデル図みたいな、ここにいつ1欄を設けてそこから次の図に飛ばすということを考えてございました。
1:04:16	以上です。
1:04:20	うん。
1:04:28	規制庁コサクです
1:04:30	いわゆる公式の方式による評価の時も、交通を示すのにまず道の直、
1:04:37	一番上のほうはしますけど、示していくということですね。
1:04:43	はい。能力でございますはい。おっしゃっていた。
1:04:46	そうです。
1:04:48	はい。
1:04:49	あのさ認めて申し訳ないんですけど、今のページの散歩IIの評価部位のところだと。
1:04:57	少なくとも一つの力で幾つかという、そうするとそれぞれを示すと。
1:05:04	優秀なのは理解して、さっきの管財、幾つかあればっていうと、
1:05:10	もうちょっといい選定のところでわかってくるということだと思っんですけど。
1:05:15	この評価部位が、真ん中へ最後わかりって、左側の形になっていて、
1:05:22	井川で分かれて、これどういう意味です。
1:05:32	増井おっしゃっていただいたのは、166ページの
1:05:37	解析のところ、
1:05:39	の、
1:05:40	ところということですね。
1:05:44	はい。
1:05:45	の3ポツの許容限界のところということで、
1:05:48	A許容無理。
1:05:53	評価。
1:05:54	3ポツの表の真ん中の評価部位のところということでしょうか。
1:06:01	はい。その部位でいきますと例えば、鏡た例えば
1:06:07	評価部位に上がっていったときに、鏡野中の、例えば、道具との接続部を評価したり、どうかなみたいな、上部のところを評価したりと
1:06:18	一つの

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:19	パラメーターといっても強化杭としては複数に分かれると考えておりますのでそういったものをかけるようにということで考えてございました。
1:06:29	昨年そうすると、左の欄も一つのために、
1:06:34	複数に分かれ、かつ普通に分かれるんですか。
1:06:45	はい。はい。ちょっと分かれる。
1:06:49	また、分けないといけなければ温度を上げていくということで考えてございました。
1:06:56	です。
1:07:00	はい。
1:07:01	ところ0っていうことですがけれども先ほど言ったように、計算書作成の方針の中でこういうのを示していくということだと思うんで、
1:07:11	その際に、この欄をどういうこととして売れるのかってのわかるようにしてもらわないと。
1:07:17	方針としてそうだねって感じにならないので、書き方を工夫していただければと思います。
1:07:25	はい、山岡です。はい、承知いたしました。
1:07:32	ちょっと脱線して申し訳ありませんでした。で、元に戻すと。
1:07:39	おっきいのが
1:07:45	意味羅列で本当にできるのかみたいなどころ。
1:07:51	なんですけど、どこまで頑張れるのリーダーとかっていうことですかね。
1:08:00	病院の小久保でございます。すみませんそういった意味では
1:08:04	今ちょっとこういうふうな機器をちょっと羅列するパターンでつけたんですけれども、ちょっと今、お話をさせていただいて、やっぱ一つの機器でまとめて一つの機器で、
1:08:15	一通り評価がすごく強度が十分ですという書類の方がわかりやすいのかなというふうに、
1:08:21	ちょっと思いましたので、ある程度、市采でまとめた方が、
1:08:27	出せるのかなというふうにちょっと思いました。
1:08:30	以上です。
1:08:33	はい。補足です
1:08:35	少なくともこの1から10、
1:08:39	1万ですかね、並んでいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:42	それが一体ないと、空気が0 っていうことにならないんで、
1:08:47	それが挨拶して見えるぐらい、現実におさまらないと。
1:08:51	計算結果としてはあまり良いものにならないということだと思うんですね。
1:08:56	そういうことを踏まえながら、
1:08:59	整理していただく、うんと言ってぐらいですか、内容がないというふうには思います。
1:09:07	はい、井上大窪でございますはい。はい。ちょっとそういった形で整理いたしたいと思います。以上です。
1:09:18	大木。
1:09:30	ます。
1:09:34	少々お待ちください。
1:09:51	日本の方でございますちょっと、
1:09:54	大体数百 100 程度になるかなと地域が必要なところですよ。
1:09:59	わかるかなというふうに考えてございます。
1:10:03	はい。規制庁管です。それだと、
1:10:06	すごいページ数に跨って一つの機器が、
1:10:09	宇野であろう。
1:10:12	1 本だけ、もう数十ページですよ。
1:10:16	なんで。はい。まとめてもらってきた。
1:10:20	いいんじゃないかなと思いました。はい。
1:10:26	そうです。ちょっと話戻しますけど、
1:10:30	91 ページで、どこに置くんだって話をして、
1:10:37	来週のものとしては、上下整理表の次と、
1:10:42	ということだと思うんですけど、そうすると、
1:10:45	作成の方針の方も、
1:10:50	場所が違うんじゃないかなと思う。
1:10:53	たんですけど、
1:10:57	具体的に言うと 83 ページに目次が、
1:11:00	いますが、
1:11:02	その次にあって、二重計算式が入ってしないと、計算結果とか並びがとれないっていうことかなあ。
1:11:12	いう気も。
1:11:14	するん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:16	ですね、一方で、先ほど言ったように、
1:11:20	評価取得が現在、いきなりその横軸がってというのはあるんですけど、
1:11:27	後で入ったところ、
1:11:30	計算式の適用の状態を進め、ものとしてこういうフォーマットで書きます。
1:11:36	という意味で言えば、その位置でかけるのではないかなということ。
1:11:42	と思ったんですけど、どんなもんですかね。
1:11:56	はい、日本の方でございます。はい。ちょっと前に、
1:11:59	持ってきて、ちょっと、
1:12:02	整理してみたいと思います。
1:12:04	以上です。
1:12:13	規制庁小峯です。ちょっと私がよくわかんなくなっちゃったんですけど、何をこの前持ってきて整理してくれって言われました。
1:12:21	井上の方でございます失礼しました
1:12:24	表現、評価条件整理票の後にそういったものをまず整理した上で、経産省構成されていますよっていうそういう話が
1:12:34	まず作成方針のところに出て、具体の
1:12:39	評価条件整理表ですとか評価区分を整理したものは共同計算主査強度評価所側に、その順で出てくると、そういうふうに考えてございました。以上です。
1:12:52	規制庁、池です。私もちょっとすいません。イメージ。
1:12:58	ちなみに目次でいう、83 ページ、目次でいうと、これは、
1:13:03	業務、
1:13:05	これ今 4-3 ですね、いろんな 3 の目次ってどんな感じになるんですかね。
1:13:11	でもここも方式による、
1:13:22	おっしゃってるときに、県下に理解したって言われたんで、答えなかったんですけど私が先ほど、
1:13:29	言ったつもりなんですけど、
1:13:31	3 ポツの次に今からくださいって、
1:13:35	組み付けに、方式によるということで、基本モデルがおかしいので、整理したんですけど、具体的に使う式を提出していくと。
1:13:46	いう所がある。
1:13:48	この後に、先ほどお話あった、チェッカーの結果を書くフォーマット。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:56	久米君。
1:13:58	ということで理解したんですけど、計算結果もそういう形で、評価条件成長があり、目標があり、
1:14:08	D項目のマルがついたものシートが徐々にぼんぼんつく。
1:14:13	いう構成で整合がとれるってということだと思っていました。
1:14:25	理解しました。
1:14:27	はい、南出大窪です。はい、ありがとうございます。
1:14:30	理解いたしました。
1:14:32	以上です。
1:14:37	はい。規制庁、上出です。
1:14:40	001として私は以上なんですが、規制庁ます。
1:14:48	有井です。つまり、ちょっと材料構造じゃないってちょっと言及したんですけどと言って認識確認したいことがありまして、今竜巻の収録できてまずい結果の話を木曜日ヒアリングしようとしてるところなんですけど、
1:15:03	ちょっとまだ資料に入れない方ではあるんですけど、今やられたやられようとしてるのは、決算書の一番最後のところで、基本的に計算結果と言って、
1:15:14	志賀吉田とかは直されるんだと思うんですけど、はい。竜巻とかでやられてる範囲で、材料構造とか耐震をするよりは今まで、
1:15:26	共同計算書とかの後ろの方に乗かってたやつを前の方針の方に移すような構成に変えてきてるぐらいのような気もし、ちょっとあたりの方が周辺、今材料構造とか耐震とかやってる中で、
1:15:38	並びとして頑張ってあったのでちょっと今質問させていただきたいんですけど。はい。説明的に副題といたしましたっけ。
1:15:45	すいません。人間者でございます。そういう意味でいきますと、
1:15:51	材料構造だったり、耐震であったように経営評価の方針、計算書作成法人、経産省田井中付で整理をさせていただいてます。竜巻が今どのステージをやろうとしてるかという
1:16:04	藤渡邊さんおっしゃっていただいた通り、計算結果として出していたものの中で、純粹に計算結果じゃないものを、前の方針の方に、目的、
1:16:16	要はそれを二つに分けるイメージの作業を最低限の作業としてやらせていただいたというページになってます。
1:16:24	今回評価方針ところも、極端な評価方針のところの駆けつけを、もともと発電所に従って書いていたところもあったんですけども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:33	対象とできるような支出、評価の項目を立て、それ以上の評価に必要な考え方であったり、都市方法論、活気それぞれの許容限界だったけど、評価の流れに従って組み替えた。
1:16:48	いうところまではやりましたということでございます。以上です。
1:16:55	ちょっといいですっていうのは一つの集約の問題になると思うんですけど材料構造とか耐震っていうのは先々を見越した上で今こういうふうにした材料構造にしてちょっと宮みたいな。
1:17:07	体系立てて整理して行っていて、厚さに関して今どうしようとしても岩崎先抜かして、コスト、こういう形を同じように作ろうとしているのか、それとも、今、
1:17:18	要は自己評価書作成の基本方針でやって使っても、投資とか解析とかも同じように分かれるところ私はある気がするんだけど、作らなくてもそのデータ部分だけで十分審議ができるような考え方を持っているのか、あって、
1:17:31	はい。今どこまでやるかっていう、話はどこでできるかという話は当然理解した上で、今やけど材料構造で有名市場の位置、
1:17:41	#NAME?
1:17:52	いうこと。あとは強度計算結果の方は計算書の方は、あくまで結果だけを載せると、それ以外の方で必要なものがその更新側に全部預けるという形で整理を、
1:18:03	させていただいたということでございますので今、耐震とか、強度代行でやっている別紙4-1と4-24-3。
1:18:13	とか、ラベル付けかかっていうところの、
1:18:18	資料4-1と4-2があってそのあとに計算結果が出てくるようなイメージで今、竜巻は整理をしたところです。
1:18:27	はい。
1:18:28	同じかと言われると。うん。頑張りましたっていうだけ。はい。規制庁、深見です。確か飯野前ですけど。
1:18:36	同じ程度菅谷耐震も代行も、
1:18:40	同じ程度しかできてないと思っていて、こんな決算書だったら、
1:18:47	検査書に書いてある方針のようなものを持ってきている。それは本当は、本文が、前回で網羅的にある書かれる方針として書いて欲しいところなんですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:59	大臣とか代行って結構な水の話をしてるからすごく見えてるかもしれないんですけど、結局は、今回の冷却塔が勉強っていう程度に、ちょっと肉厚できるぐらい、
1:19:11	もしくは、
1:19:13	今日もこれから話をする、耐震の建物はなんか、多分タツモと同じ状況で、これ以外のエリアについてはまた今度というような感じになっていて、そもそもそれが、
1:19:27	右なのかどうかもよくわかんないんですけどその程度の状況だっという意味では、耐震と一緒にだっということなんじゃないかと。
1:19:34	思ってますけど、現状どういう認識ですか。
1:19:37	はい。ありがとうございます。ちょっと過ぎましたね。はい。
1:19:49	中津みな等、私なんかも持ってないの実態です。そこまで行っていませんし、頭から本当はちゃんと整理をして、
1:20:00	フローティングしていきたいと思うんですけど、後ろの方をまずは片付けるとい形になっているのは、そういう意味ではステージ同じかもしれません。はい。
1:20:10	はい。政調会さらに言えば、要は、中身はありますが、骨格としてはこういう形で整理していくんだっということで、その目線は当然、
1:20:21	各条が教えるということですよ。
1:20:25	はい、宮城石田でございますはいおっしゃっていただいているようでございます。
1:20:32	ですけど、そういう意見いただきました。
1:20:47	衛藤コサクです。ちょっと確認というか、認識共有のためですけど、今
1:20:56	何か言われたフォローは、その前に私がないことで、4-2と4-3分けた理由は、聞いたところ、
1:21:05	繋がるんですけど、業務の関係は、量が多くて、
1:21:13	作業分担もあるんで、分けて、
1:21:16	骨格を示した上で、計算方法、大熊寛さん。
1:21:21	式なりを、細かくということで4-4-3、分けて設置したけど、
1:21:27	大体1本固まっているような竜巻なりば、わざわざ分けなくてもということで、胸椎竜巻000一井。
1:21:38	同別所向井書の案だっというのと、
1:21:41	別紙4-4。
1:21:44	第4の分ということで、計算の方針、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:50	ということが示されて、これ配慮が必要な施設っていうと、今後対象設備というもので分けている形ですけど、
1:22:02	こちら芝最後の4-24-3を合体させた形で一気に説明をすると。
1:22:09	いう形で作っていて、結果は出すということは変わらないという形になってると理解してます。
1:22:18	県の医者断層っていうか、
1:22:22	はい、乳井石田でございます。ありがとうございますはいそういうことです。はい。
1:22:27	はい。コサクです。谷さん、それで理解してるんですか。
1:22:36	あれしますが。はい。
1:22:41	あまりか、
1:22:44	食べさーん。
1:22:50	横やりと言って、議会、十分そうだから、小橋さん。
1:22:58	はい。今おっしゃっていただいた通り竜巻は竜巻の影響を考慮する施設っていうタイトルにした。
1:23:08	森岡竜巻対策設備って、本来その前の別紙だと、その内数に入ってるんですね営業行為成績、
1:23:16	ただケース、別紙4の、
1:23:20	4から、
1:23:23	4-4のところの頭で、変えるんだっていうことをやるやつと、さっきみたいなのでしょうかっていう
1:23:35	評価の姿勢みたいなもので、二つをあげますみたいなお断りをして、分けさせていただきます。その辺の交通整理は、もう一つしないといけないと思ってますけど。はい。
1:23:46	はい。ですそのあたりは不要で話をすればいいかと思えますんで、増川の在庫と竜巻の関係としては、
1:23:56	第1項のいろんな2本の差がまとまって、
1:23:59	厳しい444の方が作られてると。
1:24:04	という認識が合ってるほうがいいのかと思います。
1:24:12	で、ちょっと次にいってしまうと、
1:24:14	そそれに言うと、桜木の方は、そのページの目次だけでいうと、
1:24:21	計算結果のフォーマットってどう示すのっていうところが若干見えない。
1:24:26	ですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:30	はい。人間者でございます。はい。やっていますので、そういうものをつけますけど例えば、思いながらも、頑張っていますすいません。はい。
1:24:41	はい。大丈夫です。わかりました。第1項は、残念ながら、時下いいものに行っているので、
1:24:50	先行して竜巻が龍ヶ崎になっちゃう気はしますけど、よろしくあたりもあります。
1:24:55	先方は大丈夫か。うん。
1:24:58	はい。
1:24:59	はい。よろしくお願いします。
1:25:03	はい、藤です。在庫 001 に話を戻してるか何か、
1:25:10	あれば、
1:25:12	出なければ他に、
1:25:14	今日在庫ゼロっていうのもあって合わせて説明というような感じだったんですが、
1:25:21	最初に同じ説明がなくて、特に 01 なんか何もないっていうかするんですけど、0104 で事業者から何か。
1:25:30	話をしたい、いただきます。
1:25:34	この元ナカムラです。01 につきましては、大きく説明するところはなく、既設とありません。あと第 504 の方ですけれども、
1:25:45	こちらの方については 2 課の節の二次性徴について、問題に使えるというところを評価し、補足説明資料になってございます。
1:25:56	具体的にはですね
1:25:58	ページ通しページの 5 ページ目のところで各技術基準の条文に対して大丈夫かどうかという適切性の確認をしていて、最終的には 7 ページ目のところでその評価を
1:26:10	しているという形になっておりまして、基本的には施設設備改造したところについては、支持構造物のところメインになっているので、影響ないです。あと、S A の条件が表見直しになってますがそこ評価条件整理表で見直しをきちんと、
1:26:26	反映していくので、問題ありませんという形になっていて、最終的に金が使えますという形でまとめてございます。別紙 1 が、第 1 回の設置の冷却等についての内容になっておりまして、
1:26:39	後ろの方の参考 1 のところに具体的な金貨の書類がついている。
1:26:43	いうた構成になってございます。こちらの説明以上になってございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:50	はい、規制庁です。在庫量が初めての資料なんで中身としてはある程度聞いて、
1:26:59	聞きましたけど、書類をふうにまとめていくかというところで、少しお話をしたいんですが、まず
1:27:07	目的として、
1:27:09	日本に呼び込んでいいのかどうかというような話違うけど、
1:27:18	あれですよ。ね。
1:27:20	4 ページの 2 ポツ、県からが、
1:27:24	要は基本方針が変更はないんですよっていうことの話で、
1:27:31	これはもう第 1 回に限らず、全般方針が 17 条。
1:27:38	37 条に対して、機構にかかっても同じことやってましたよってというのが、1 ポツだと理解してるんですけど、認識がありますか。
1:27:50	日本原燃の岡村です。はい。17 条につきましては変更ありませんのでその通りになってございまして 37 条については、今回時間になってるので、そちらの所評価条件整理表で監視、
1:28:02	形になってございます。
1:28:04	藤規制庁です。評価条件線量、
1:28:09	それでいいと、基本方針は変わりませんが、やっぱり呼び込む
1:28:16	と言っているものに対して、
1:28:18	大丈夫っていう位置付けになるんですかね 37 条、一緒にしちゃう。
1:28:25	ていうところが、
1:28:29	ここに書いてあるかっていうと、本当は一つの概要とか、そういう目的をちゃんと書いてもらいたいんですけど。
1:28:37	何かお金かけないんですかね。
1:28:42	日本原燃仲村です。はい。
1:28:44	一つの概要のところちょっと、もう少しわかるように記載いたします。
1:28:50	はい。規制庁菅です。特にこの資料ではみたいな、真ん中に、3 ページの真ん中にありますけど、
1:28:58	この確認によって、何が説明されるんだというところが大事だと思いますから、そのあたり冒頭でちゃんと、
1:29:06	目的を定めてもらえればと思います。
1:29:14	はいわかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:18	はい。規制庁管です。今のお話を聞くと若干納得感もあるんですけど、6 ページのところは、
1:29:29	対象の溶接のところは、
1:29:32	本人の説明内容、記載なしとか、
1:29:39	あとは、IRのところは妥当性説明で、
1:29:43	検査をしている関係とか、何だこれっていう感じになって、もっとちゃんと書いてくださいということだったんですけど。
1:29:54	何か目的からして、金融官能計算書を読めば、
1:30:01	いいでしょうという目的から照らすと、この値は失敗だから、なかなか入ってないっていうのは何かわかんない気がしたんですけど、それにしても
1:30:11	一応基本設計方針としても変更なしと言っているものですから、認可記載事項なしじゃなくてきんかん範囲において、今妥当性説明書書いてますけど、こういうことやってましたよ。
1:30:25	いうことはちゃんと書かなきゃいけないくて、それは説明内容に関することであって、さらに、なので今回の申請、
1:30:36	エンコーダ将軍と扱っていいんだよってのがわかる、説明をしてもらえればと思いますけどよろしいですか。
1:30:43	規制庁コサクです。ちょっと今、溶接でいうと、
1:30:47	制度をちゃんと書いていただきたいんですね、既認可って言いますが、既認可って何ですかって言ったときに、鉄鋼にしちゃってるからおかしいんですよ。
1:30:58	もともと施工によってたら使うってなかった制度ですから、
1:31:05	ネットワークで、溶接訪問1課があり、
1:31:09	検査がなかったっけ。
1:31:15	永江です。その通りでございます。ちょっとタイトルを変えて、もう少し
1:31:20	タイトルといいますか、認可申請書における説明内容、ここの、
1:31:24	記載の仕方をちょっと変えて、そこがわかるようにお答えしたいと思います。
1:31:32	はい。コサクです。
1:31:34	それで、技術課計画。
1:31:37	でもどっちでもいいけど、そうしていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:46	整備管理を認められた方法でやっているということでそれを県としても確認をしているということを、まずは、
1:31:55	していかないと、記載はしたと。
1:31:58	おかしくなってくるし、今の右側の欄も、
1:32:03	実施してますっていうだけでも、今度っていう話になっちゃうんで、きっちり書いてください。
1:32:12	はい。日本原燃中原で了解いたしました。
1:32:17	はい、規制庁カミデです。
1:32:20	ただですね、それで3ポツは結構どうしようかっていう感じで7ページですけど
1:32:27	今回きょくとうの話なんで、冷却塔にかなり特化して、私がありますけど、
1:32:35	次回ってどんなイメージですか。
1:32:44	はい。日本原燃中前ず、教授会のところ、まだ検討してる最中でございますけれども、ある程度代表設備に
1:32:53	ついて、同様に変えていくのかなと思っております。
1:32:59	規制庁カミデそのある程度代表性ところもう少し聞きたいなという感じなんですけど。
1:33:05	どんな観点で、どんなものみたいな。
1:33:13	日本原燃の田村です。先ほど0001に記載しておりました表があると思っておりますその中で、都丸がたくさんついてるものをベースに、ここに書いて、
1:33:26	冷却塔と同じように記載していくようなイメージを持っておりました。
1:33:32	以上です。
1:33:35	不正。
1:33:37	来賓制定あんまりってね。
1:33:42	第1本、そうですね。
1:33:46	規制庁亀井です。在校報、これは何、何駄目なのかっていう感じもして
1:33:55	いて、
1:33:59	何だろう、結局と確かに耐震
1:34:06	ていう意味では、いわゆる写真で13とか見ると補強してますよっていうことなんですけど、
1:34:10	一方で設備リストを見、これ三角で、
1:34:10	第1項としては変更ないです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:34:14	言ってるんですね。だから、
1:34:20	何でも、
1:34:21	改造があったようなこと、それを、
1:34:25	以前から説明してもらえればいいと思うんですけど、何か申請対象として参画差分がないものに対して、
1:34:33	何か説明しなきゃいけないっていうのを、どうスクリーニングかけるのかってのは全然イメージ。
1:34:41	がなくて、
1:34:43	耐震の変更点を基点に、在庫の説明対象を選びますっての目線がおかしいので、
1:34:51	やっぱその辺もちょっと整理をしなきゃいけないんじゃないかと思って るんですけど、事業者として何か考えております。
1:35:06	日本原燃仲村です。はい。すいません。そのあたりについてはちょっと 十分な検討できてないところがありますので、ちょっと、
1:35:14	検討したい、今後検討していきたいと思います。
1:35:19	基線長、上手です。
1:35:22	1個あるとしたらもうあれですね使用評価で、
1:35:26	打てるようなところがあればっていうと、
1:35:30	あれも、今回のデータ等も入ってきますわね一応入ってきますよね。
1:35:36	入ってくるんだ。
1:35:46	欲しい。
1:35:50	規制庁の古作です。ちょっと
1:35:53	話を、
1:35:55	しても無理で申し訳ないんですけど、こんなに立ち返ると、
1:36:00	第1項 001の別紙5で、どうしてるかっていう。
1:36:05	補足の番号と全然違う状態にまだなっていて、
1:36:12	第5、04が準拠規格の整備について困っているんですけど、
1:36:18	この状況においてこういう状態になっているのは何でなの。
1:36:43	おりますと。
1:36:49	伊勢です。
1:36:53	聞こえても、
1:36:55	日本原燃聞こえてます。
1:36:57	すいません六ヶ所バーの方から何か回答できますでしょうか。
1:37:04	2番目のところでございます

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:37:06	別紙5につきましては、すみません修正が間に合っていないというところ でございます。
1:37:12	以上です。
1:37:17	規制庁、古作です。修正が間に合ったらどういう意味だ。
1:37:26	日本原燃の志賀セガワです。
1:37:29	衛藤。これちょっと今期に限らずですね、今00側と個別補足説明資 料、そもそもタイトルと番号っていうのはそれ以前の問題のところもあ るんですが、
1:37:41	00と補足説明資料間で整合がとれてない部分が散見されているというの はもう従前から指摘を受けているところでして、
1:37:51	今、社内的にはですね次の時期ですのできちんと全部精査するよにと いうことで、
1:37:58	今大号令かけて対応していたところでございます。本来であれば、本日 のヒアリングの冒頭ですね、セイコウ測ってないところをみずから説 明できるようにということで、
1:38:11	数字は買ってきたんですけども、ちょっとそこがまだ不十分であった ということでございます。申し訳ございません。
1:38:18	えっとコサクですね。
1:38:20	0001サービスを見たかっていうと、そこで不足が必要なことが抜き出さ れていて、その考えに基づいて、
1:38:31	入れていくということで1度別紙ではなくて、
1:38:35	第504-8ページまでのところで、
1:38:39	説明すべきものか、されなきゃいけないんですけど、何も書いてないん ですよ。
1:38:49	なので、そもそも何するつもりなんですかっていう、カミデの質問にな ってしまうということだと。
1:38:56	思っていて、
1:38:58	結果的には、
1:39:02	第1回については、
1:39:05	契約等変更だしなくて、
1:39:08	説明、具体説明する必要がないことを言い、無理やり何かしないけど、
1:39:15	耐震の真似したからですね、作ったっていうので連れてきているような 気がしたんですけど。
1:39:21	実態なんですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:33	清澄組で私もあれなんですけど、まず在庫まだ全然整理がつかない状態かなりちゃんと遅かったんで、
1:39:43	そのときに、安心J Aきょくとうがいろいろ変更がありきっていうことに対して代行でどうなんだと。
1:39:52	いったことに対して、
1:39:54	本来あるべき姿としては在庫として確認すべき点はこれで、それに対しての選考は何だっていう話があれば一番よかったような気もするんですけど。
1:40:08	そういうところの整理ができない。ただコメント対応として、耐震記念13で今度説明をしているからっていうので、その質問だけに対してアカウンタントが対応した結果、
1:40:21	何かいい図になってるっていう感じなんじゃないかと思ってますけど、どうですか。
1:40:39	決まってきました。すいません。すいません。
1:40:58	規制庁深見です。現在、大丈夫ですか。
1:41:04	これは、
1:41:05	けどさ、せっかくなんでこれ出てきたところで、私なりにずっと見て解釈すると、
1:41:14	例えば20ページ、
1:41:17	金融機関での計算結果部長がついて、
1:41:23	D、A格等の強度計算とは言っているものの、
1:41:28	冷却調整一つの塊としての構造体ではなくて、伝熱管等のヘッダーと、
1:41:37	さらに下手をつなぐ配布ということで構成されているので、
1:41:42	その分、部材ごとというかね、
1:41:47	分解をして、
1:41:51	梱包だとどうでもいい中身た依頼だったんですけど、
1:41:57	深尾、衛藤、この前提示工場に対して有井、その部分的なところでの容器としてこの部分は使えます。容器、
1:42:07	容器の評価のうちの平井が点検します。
1:42:11	いうことだったり鏡、ここの部分は管理いたします。この部分は対策として計算しましたりと、
1:42:18	いう割り当てをしていて、
1:42:22	現在として、こういう評価をしてますよって、それについては現状でも変わりませんよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:28	いうことを説明したかっていうことですかね。
1:42:36	はい、その通りでございます。
1:42:39	はい。
1:42:41	ていうところがまず変更点変更点で帰っていっちゃうと、第1回としても十分なりませんよねと。
1:42:48	ということなんで、先ほど在校生の1のところですかね、教えて、チャージャーの方針として①から⑤があり、
1:42:59	行った時の①としてあったときに、2課と照らし合わせて大丈夫ですよと、ビルでとして示されてるっていうことで考えていいですか。
1:43:14	はい。日本原燃仲村です。はい。その通りでございます。
1:43:20	規制庁日下です。であれば、そういう形での府として入口を変えていって示していくということかなと思いますけど、神谷さんそんなイメージ。
1:43:31	はい。規制庁、丹治です。
1:43:34	目線が、入口の弁がなかったって、よくわかんない感じがしてまして。
1:43:41	加来が言ったように、既認可通りなんか計算値つけませんと。
1:43:48	いったものについて、補足説明資料で本当に変わってますよってものの、
1:43:55	ここもスプレーで説明するのというのが多分的になってきて13年とかっていうことではない。
1:44:03	実際会議、全部やるんじゃないくて、どういう目線で代表選挙するかというのはまた今後の課題ではあるんですけど、そういう日付の、
1:44:15	整理すれば、
1:44:16	思います。
1:44:18	天然は大丈夫です。
1:44:22	今現在ナカムラです。はい。
1:44:25	理解いたしました。はい。
1:44:32	はい、規制庁関係す。
1:44:34	なので、
1:44:36	この資料今10ページ、第1回の理事会で、完全にもう、
1:44:42	%としてますけど、これも
1:44:46	どういう差し迫っているようですから、項目、
1:44:51	こういうもの。
1:44:52	やってますいう本川長、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:55	してもらって作業も部隊もどんなものですかという整理か、してもらいたい。
1:45:01	いう状況だから、また話を聞かせてください。
1:45:08	この在庫ゼロについて大体こんな構造で、
1:45:17	大川大根出るようになった。
1:45:20	対抗力、ちょっとやってきましたけど、全般通して何か、
1:45:25	確認したいことというんすか。
1:45:32	特になければ、在庫として一旦振り返ってもらえますかね。
1:45:40	はい。日本原燃仲村です。
1:45:42	在庫のぜ、0001の方ですけども、別紙4-2の評価方針のところ、ここは方式による評価ですとか解析評価っていう部分が出てくるわけですけども、
1:45:55	そういうものを踏まえて評価構成のところは何を書くかというところをもう一度ちゃんと整理していくという形が1点ございます。続いて評価性条件表ですね。
1:46:06	ここについては今方式による評価解析による評価の中に入れて入っているんですけども、ここについては同じ目線でかけるということであれば一つにまとめても良いのではないかとということで、こちらは、
1:46:19	まとめて書いている方向で修正していきたいと思っています。
1:46:24	あとは評価評価条件整理表の中に出てきます評価区分作成区分ところになってございますが、
1:46:31	ここは評価条件整理表の修正も含めてですけども、今一度この区分のところを直していこうと。
1:46:38	いうところになってございます。
1:46:41	続いて
1:46:45	別紙4、3、共同評価書の作成の基本方針のところになってございますけれども、
1:46:51	まず、
1:46:53	ここについては、
1:46:55	91ページ目についてあります、7、7ページの香月における評価項目といったものが、評価条件整理を3ポツの後に、
1:47:05	構成としてきまして、そのあとに456、続いていくこととなります。この456については、公式による評価と書いてありますがこの中を、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:17	後の解析に業務評価とあわせて、項目を分けて記載していかな。
1:47:23	評価条件があって、
1:47:24	年があって、結果が出ていくってような内容で見直していくと。
1:47:29	いう形。
1:47:31	今、フェーズ1点、修正点と考えてございます。
1:47:41	はい。あとは、そうですね。
1:47:44	評価結果のフォーマットをサンプルで記載してございましたけれども、少し今のベースだと、いろんなところに機器が飛んでしまってわかりづらいということで、
1:47:56	1 ページに1杯みたいな形で
1:47:59	評価結果がわかるような形で項目を見直し、
1:48:03	インター店が在庫00-01の修正点かと思っております。
1:48:09	あとは、在庫、補足説明資料ですね、在庫04の方についてですけれども、
1:48:16	こちらの方についてはまず概要のところ、何をやりたいのかと。
1:48:21	いうところを、方針が変わらないので、基本的にグループ安孫子というような内容を、概要のところに書いていきたいと思っております。
1:48:31	あとは表ですね、第2のうちの1の表のところの収納設備側タイプ試験のところの記載が、まず来る
1:48:39	不十分なところがありますのでこちらについてはきちんと従前のところで何をやっていたのかといったものを書いて、なので大丈夫という形で記載していきたいと思っております。
1:48:50	ここ、全体としてこの不足説明資料の中で、
1:48:54	金融機関、本当に設備とかそういうのが本当に変わってませんというのがわかるような内容でこの資料を
1:49:04	修正していきたいと考えてます。
1:49:07	次回、項目出し、今後のことも含めて項目が見えるようにちょっと修正していきたいと思います。
1:49:15	在庫については以上になります。
1:49:20	なんで、何か説明の端々に、
1:49:25	何か適切でないような、大丈夫かな、そう思いましたけれど、
1:49:32	原燃全体としては、はい、大丈夫ですか。
1:49:38	日本原燃仲村です。はい。大丈夫だと思ってます。
1:49:41	矢部。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:45	いうふうにレジャーでございます。はい。何とかしますんで。はい。
1:49:52	あと、スケジュールですね、聞きましょうか。
1:50:12	東北支店長、相談中ですか。
1:50:16	日本原燃請願書、少々お待ちください。
1:50:20	それだったら、
1:50:23	行った集計で、
1:50:26	十分ぐらい休憩して、結城宛にお話しさせていただきます。
1:50:31	はい、承知いたしました。
1:50:34	はい。ヒアリングを開始してもうすぐ時間ですので、
1:50:39	その次耐震ですけどその前にスケジュールということで、15時半から再開したいと思います。いいですかね。
1:50:49	はい。日本原燃六ヶ所の赤尾でございます。はい。15時30分、3回ということで、承知いたしました。よろしく申し上げます。
1:50:59	よろしく申し上げます。鳥居さん申し上げます。
0:00:01	規制庁菅です。それでは、ヒアリングをお願いします。代行のスケジュールについて、日本原燃から申し上げます。
0:00:12	日本原燃の瀬川です。第1項の、本日のコメントの開始ですけれども、
0:00:19	25日金曜日の、できるだけ早くできれば午前中ぐらい、午後1ぐらいの提出といったところを目指して対応させていただければと思っております。
0:00:33	以上です。
0:00:35	取っ規制庁カミデば
0:00:37	それだけの情報だというのは、もうなくて、どうって感じですけど、そのヒアリングをどうするとか、6万円ぐらいなところまで、
0:00:47	聞きたかったんですけど、
0:00:50	はい。日本原燃の瀬川です。申し訳ございません。25。できるだけ早いタイミングで午前中を目指して、提示させていただいた後にですね、
0:01:00	あとはここはもう僕がちょっと相談訂正になりますが、28の、例えば、
0:01:06	言えなかったんですね。
0:01:08	そういったタイミングで、ヒアリングを実施させて、
0:01:11	いただきつつ、
0:01:13	これはもうそのあと、次の25の提出がある程度仕上がってるといったところを前提になりますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:24	20の夕方ぐらいにヒアリングをさせていただいた上で、その内容の改定を29台しないように、内容次第ですけど、29年32、回答させていただいた後にですね、
0:01:37	それを、その内容をもって、補正つなげたい。
0:01:42	を考えてます。
0:01:44	はい。
0:01:44	以上です。
0:01:46	補正補正ですけども、今日、おそらくスケジュールをもう一度再提示させていただきますが、
0:01:55	今、これは何か私の口からも言っちゃっていいのか。
0:01:59	佐藤さん、佐藤です。使用当初のスケジュール関係の方今日もお出ししております一応12月2日補正で今は考えております。
0:02:11	うん。
0:02:17	はい、規制庁です。わかりました。
0:02:23	そうですね。金曜日、午前中で必要。
0:02:27	もう、
0:02:29	とりあえず介護経由。
0:02:33	事務局としてとりあえず、
0:02:35	聞いておりますが、
0:02:37	規制庁、栗城っていう話。
0:02:42	すいませんけど、ずれた時間話したようにですね、耐震の計算書、強度のタイプとしての計画書、
0:02:52	竜巻でのちょうど経産省層、
0:02:55	いうところで、それぞれ、
0:02:58	見ていかなきゃいけないくて、全然並びというか、
0:03:02	いうこと等も気になってるんですけどそれはどういうふうに見ていただけますか。
0:03:07	或いはへ、どういうふう調整して出していくつもりですか。
0:03:14	日本原燃の瀬川さん、今、土佐さんがご指摘された点についてはですね、今現時点、正直なところ言えばですね、全然良好なというか、
0:03:26	そういう方も確認調整したものを出せてないというのはこれ、
0:03:30	こんなところですので、衛藤財津、まず第1項に関しては25ページに向けてはですね、耐震と、あと松崎といった部分、構造、書き込むんだっていったところ、先取りしたような形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:45	まとめていきたいというふうに考えております。それに合わせてですね、
0:03:50	この後の地震の再提出のときには、同じような考え方思想を反映したものを再提出させていくというような流れで対応したいと考えております。以上です。
0:04:09	規制庁、三田です。
0:04:14	外観っていうんですけど、耐震と、
0:04:20	在校に言うと、先ほどその建物なんかは大分動力だよって話が、
0:04:26	たんですけど、
0:04:29	うん。
0:04:30	それと宅建者側いつぐらいにそれだから、それらしい資料が出てきて、
0:04:38	特定できるような話になるのかっていうのは、続ける。
0:04:43	ですけど
0:04:45	なんで、多分建物と竜巻が取れるっていう感じの構成になってるんだと思います。第一報は、その骨格が今定まってないっていう状態なんで、そこ、そういう意味ではあんまり、
0:05:00	いや、やっぱそこまでないっていう感じですね。最後は、中身の話は質問1章の構成がまだ固まってないので、戸松所
0:05:14	っていう感じですね。
0:05:16	それでいいと、剤、竜巻なり建物っていうのは、
0:05:25	計算結果として方針まで書いたものはもともとあって、
0:05:31	それを持ち上げていくっていう作業だから、文章でちょっとあんまりあって、
0:05:36	整理をすればいいってつなぎをとるようなことが事業合わせてっていうことになって、
0:05:42	比較的、着小そうだったんですけども、
0:05:46	次の番である程度努力できるでしょう。今まで竜巻は病院であり、きちんと
0:05:52	ということとすると、
0:05:56	在庫の方はそれは様子をちゃんと見て、一方で先ほど話あったように、別紙4-2-3で分かれる形だから、それを意識してどうするかっていうのを、
0:06:09	骨格さえ議論
0:06:11	が収束すれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:13	泊のは近いから、
0:06:17	ていうまでを 25 日にやってくるってことでいいですか。
0:06:23	はい。日本原燃の瀬川です。はい。25 日は代表として、耐震、竜巻を横目に見た上で、我々は後半部分だといったところを、
0:06:34	25 日の午前中、午後 1、
0:06:37	に提出させていただければと考えてました。以上です。
0:06:42	はい。そうすると、25 日の資料提示で 28 日と言った時に、横目に見てやってきた言うけど、24 日のヒアリングの話が全然反映になった。
0:06:55	というようなことが言われないようにやってくると理解してますけどいいですか。
0:07:02	はい。日本原燃の瀬川です。
0:07:05	いいですか。加えれば、当然対応します。頑張らせていただきます。ただ判断というか、するわけではないですけども、
0:07:15	24 日の、どのタイミングで町井の議論ができるかというのもあるんですが、万が一、
0:07:23	24 年から大きく方向性が変わったりとかしてですね、
0:07:28	すごく材料側に上げるというようなことがあれば、それはしっかりちょっと
0:07:33	差替えじゃないですけど、どんな形でどんどん対応し、できればなっていう話はヒアリング前までに対応できればなというふうに思っております。
0:07:44	はい、浅倉です。そんなことがこれまで議論が発生しているのかというのは非常に、
0:07:50	疑問ですけど。
0:07:52	イメージまで合わせて話をしてきたわけですから、
0:07:59	収束する方向で、それぞれお話をします。
0:08:03	もんだと思いますんで、
0:08:06	もうあんな話が出てくるわけ。
0:08:09	参考にしていただけたらというふうに思います。
0:08:16	そうは言っても、
0:08:19	日本の資料でも、まだその前 4 ポツ起こってる起こすみたいなのがですね、全然何か表 3-1 っていうところもあったりするんで、
0:08:30	そんなものが次の紙で残っていると。
0:08:33	議論が進まないぞという感じがするんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:38	しっかりした方で出してください。
0:08:42	それーがないと。
0:08:45	他にどんなヒアリングをしておいて、
0:08:48	週末に補正を受け取る何とかありえなくて、
0:08:51	よろしくお願いします。
0:08:55	はい、日本へのセガワです。そこら辺の時間を十分認識できてると思っておりますので、しっかり対応したいと思います。以上です。
0:09:05	センターおかしいです。すいません。何か目新しいって話でもないんですけど竜巻があって、火山ってどのタイミングでしたっけ。
0:09:14	はい。日本原燃の瀬川です非常にタイトなスケジュールを組んでしまう、非常に恐縮ですが、
0:09:21	24日の午前中に加賀さん。
0:09:25	ここは今回、竜巻に合わせた形での見直し版を午前中に提出させていただこうと考えておりました。
0:09:32	すいませんその引いた竜巻のヒアリングがあるんですけども、
0:09:37	資料確認の時間を取っていただかないで、大変恐縮なんですけど、一応資料確認の時じゃないですけども、竜巻のヒアリングと同じ場でですね、こういう考え方でこういう記載に、
0:09:51	調べてますっていうのを、ヒアリングの場で直接ご説明させていただければと考えてました。以上です。
0:09:59	京都に済ませ今日多少の違いは予防対策設計がないところだと、立ち上げの流れを汲んで風間つくれるはずだから、同じような形になるので、細かな目途がちゃんと作ってるかっていうのは別の話として、構成とかに関してはその日にやってっていうイメージですかね今聞いた限りだと。
0:10:19	はい。日本原電の瀬川です。そこが精一杯かなと思っております。以上です。
0:10:24	はい。規制庁鳥居です。そのあとは竜巻と同じくラピーヌまで話していきますよということですねよくわかりました。ありがとうございます。
0:10:36	はい。規制庁岡部です。
0:10:39	それでは、とりあえずスケジュールの話はいいですかね。
0:10:43	はい、では、次は、地震0001ですかね。あとは、
0:10:50	関連して、耐震建物、13、一緒にみたいな話だったので、
0:10:56	僕はいえ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:58	あんまり、
0:11:00	代表委員ですから、ポイントだけ説明してもらえればと思います。よろしゅうございましょうか。
0:11:08	はい。日本原燃になってます。後申請の手だてのうちの方で修正古藤等についてご説明させていただきたいと思い
0:11:16	当初 710 ページを、
0:11:23	こちらの方、別紙 4 のところ、
0:11:26	全体の比率は、
0:11:33	具体化ということで、
0:11:38	この分について、真ん中の列、
0:11:40	それが、
0:11:45	それぞれ、
0:11:47	構造規則等というところで、
0:11:49	ここもされたと。
0:11:52	1 人がよかったりするんでしょうか。
0:11:56	こういったものは、
0:12:00	また、施設の周辺上等
0:12:06	踏まえて、
0:12:07	どうか。
0:12:11	合わせまして、例えば 13 の方で、
0:12:14	あげますと、
0:12:16	通しの 41 ページ。
0:12:19	でございます。
0:12:20	これも、ヒアリングと同日に資料を提出してございますので、ちょっと 11 日でいただいたコメント自体が入ってない状況でございますけれども、
0:12:29	記載内容としては、今申し上げたのは、(2) と (3) に記載してございます
0:12:34	ただ実際その (3) 無理で、施設の配置状況の、
0:12:39	と言いながら
0:12:40	火力も入ってあったりするので、少しここはですね、
0:12:44	各区の周辺の状況と、
0:12:47	周辺施設の会長、これを合わせた形でまとめ直してですね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:53	先ほど申しあげました別紙4の方と整合する形で、予算の方は見直して、再提出という形で反映させていただきたいと考えます。
0:13:03	駅の部分の説明は以上でござい
0:13:06	ます。その他、新城部分も、特にこちらから説明はございません。以上です。
0:13:16	規制庁、新居です。
0:13:20	その他説明ないって言われてもその後の表明だったんですけど、それを見てちょっと一応話だけしましょうか。
0:13:28	信頼が11名が110ページでありましてはすぐ、この辺で規制庁側になります。
0:13:37	ちょっと1点確認は、
0:13:40	ご説明あった710ページの表5で少し、
0:13:46	んと思うんですね、F A R O文字の
0:13:51	塀。
0:13:52	抽選会というところなんですけど、日曜日、木曾以外に地下躯体を有する商品、
0:14:00	この企画課っていう言葉って、耐震建物13の、
0:14:08	今日の資料でいくと、13ページですかね。
0:14:13	比較滞留する建物構築物っていうことで、地下について難航する空間を有する建物構築物、
0:14:22	またはその例えば構築できるっていう
0:14:26	説明は、
0:14:28	ですけども、
0:14:31	それを踏まえて、
0:14:32	葬儀近く対応する場合でないと。
0:14:37	使ってますけど、
0:14:41	それ以外に、地下躯体の地下躯体を基礎とするような建物構築物ってあるんだな、ちょっとここで引っかかってしまうんですが、先ほどの地下躯体の、
0:14:52	そういったものを踏まえて、
0:14:55	どういう努力がいいか、もう一度ご説明いただきます。
0:15:00	はい。ホームページ、
0:15:02	今、調査をしていただきました通り、それ以外の違ったりというところは、館野さん側で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:09	されてるような、
0:15:12	時間に設備を内包するような空間を維持するための構築物というところのポイント自体変えていたものでございます。ここの方は、
0:15:21	中深度のまま立松さん側で表現、
0:15:26	ここは、整合させるというか、一つと同じでございます。
0:15:30	あとは、
0:15:34	対応したいと考えて、
0:15:40	ところ、つまり地下躯体としては、これ、これも13ページと同じで考えております。はい。という意味かなと。
0:15:49	昔そうすると、木曽以外、
0:15:52	減ったときにどういう
0:15:54	例えば、日本の
0:15:55	ちょっと、
0:15:57	うん。
0:15:58	江藤。
0:15:59	そのあたりは何かお考えで説明できますか、それとも、
0:16:05	まだこれからちょっと検討しますってことですかね。
0:16:09	神戸の東です。はい。そこの基礎以外の近きたい。
0:16:12	ここで表明した方は、やっぱり
0:16:14	13、建物13-13ページに記載しました、地下階のようなものがある場合ということで、
0:16:22	機械にはない。
0:16:23	木曽以外の近くたりという記載をいたしました。
0:16:27	中三側のちょっとわかりやすいような
0:16:30	衛藤。
0:16:32	大分ページ。
0:16:35	記載の方は、
0:16:40	次の分です。使っていますけど、13も、
0:16:45	とてもの中、
0:16:47	2、定員の方はそのまま、70ページの記載を見直すという
0:16:54	ことで、
0:16:56	はい、本件のように考えて、
0:17:01	著作権。
0:17:03	明日ないっていう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:08	私は思ったんですけども、
0:17:11	これちょっとご検討いただく。
0:17:13	例えば適正化もしていただければ、
0:17:16	ます。
0:17:17	私から、
0:17:19	兵庫県の長さんからいただいたご指摘を踏まえてこちらの10ページの方、見直し、
0:17:26	単純に使って、
0:17:29	それ以外のところに劣る方向で、もう
0:17:32	修正するという方向で考え、
0:17:40	本です。あと耐震建物13側で何か確認しますか。
0:17:55	部長の岸野です。建物13が終わってですね。
0:18:04	全部あります。
0:18:06	資料の51ページ、文章があって、52-13ページに、表が、
0:18:15	出ます。
0:18:16	その表の説明として51ページの一番下の行です。
0:18:21	劇場対応の影響が生じ、
0:18:23	クレバーと判断した液状化評価対象施設を、
0:18:28	何か表示します。
0:18:30	そういう説明があるんですけど。
0:18:33	あの表、
0:18:35	事業者が考えると、液状化評価対象施設がどれなのかっていうのがちょっと読めない。
0:18:42	これは、
0:18:46	等、
0:18:47	お金、
0:18:51	加える基準が、
0:18:54	日本原燃宮尾でございます。確かにおっしゃる通り、浄化対象をどれにするかっていうのは何か構造的な特徴とか配置状況しか書いてないんで、もう一つ、
0:19:04	資料を加えて、どれが対象かっていうのわかるようにします。これが対象で、マルバツマルバツとか、
0:19:11	書き方をちょっと事業加えます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:15	はい。イメージが規制庁です。今おっしゃられたイメージとしては表の一番右端 11 列を加えて、各施設が
0:19:25	評価対象該当するかしない。
0:19:30	においが見えますのでその通りでございます。
0:19:33	院長。
0:19:39	フォーマット完成させるという
0:19:42	へえ。
0:19:43	上の方。
0:19:47	をさせていただければと思います。あわせて、
0:19:58	これは、
0:20:03	はい。方面になるとかですね、そちらにつきましては、まず、構造上の特徴と、
0:20:10	いう意味で、もうその部分で、どうぞ、井戸が評価しないと。
0:20:15	そのについては特に、周辺施設の配置状況と、
0:20:19	こういったものを考慮しなくても、そもそも同じ評価評価の影響の対象ではないと言って、
0:20:25	斜め線、をしていたものでございます。以上です。
0:20:30	副院長、金です。ちょっとよくわからないんですけども、
0:20:34	北条副長の施設の構造の特徴の中でですね。
0:20:43	同じ判定になっていても、その 2、
0:20:46	何せ、
0:20:47	鳥井平子。
0:20:50	柳生違います。
0:20:56	日本原燃、はい。
0:20:58	江藤今表に返っていてですね、おっしゃる通り
0:21:02	構造の特徴が基本的に三つありまして、該当し、左から該当しない。
0:21:09	なし、該当しないであれば、さて、
0:21:12	当然、屋外機械基礎も安全チェック等の A で、こちら、
0:21:18	西風は A になるんですけども、こちらの方、すいません、ちょっと本来であれば、該当しない。はい。該当しないになってますので実際は、
0:21:26	一番右側の施設周辺の配置状況等も考慮した形での、
0:21:31	評価が必要になってきますので、前のことと、
0:21:34	記載のほうを誤りがございます。そこをちょっと見直す形で対応したいと考えております。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:42	院長、最後、わかりました。そうしますと、
0:21:46	リーダー物が斜線になっているものと、
0:21:50	あと、建物構築物で、
0:21:54	本丸という、
0:21:55	うん。
0:21:57	大分時間が含まれている。
0:22:00	でもそういったもの、
0:22:02	そういったものが、事業者の考え、
0:22:06	液状化の評価対象外になる。
0:22:10	理事会。
0:22:13	2本ページになります。はい。今、福島さんのおっしゃっていただいた通りでございます
0:22:19	村長の岸野です。はい。
0:22:22	わかりました。ちょっとそういった考え方も、きちんと説明をしていただくようお願い
0:22:28	します。
0:22:33	あともう1点なんですけど、文章の一番上の、2条、
0:22:42	右側にですね、建物を持ちつつ、
0:22:45	広範囲されない場合、これって、
0:22:49	ちょっと前のところです。
0:22:51	そのあとフロー。
0:22:58	45ページのフロー図と、条件、記載が違ってらんですけど、これは、
0:23:04	20億円、対応している。
0:23:06	考えてよろしいですか。具体的には、グループ名ほどに※2という、
0:23:11	ありますが、一つの記載が、
0:23:14	整合となり、
0:23:16	の※2。
0:23:18	生後、
0:23:21	ぜひ、
0:23:24	丁寧になります。はい。ご指摘いただきます通り、45ページでいうと、
0:23:29	二つ目のダイヤと、それに伴う注釈のところ、
0:23:32	その方をちょっと開けていないというのはご支援いただいたと思います。先ほど冒頭申し上げました通り文章側でも、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:39	この施設の周辺施設周辺の地盤、また、周辺施設の配置図と合わせた形での検討、
0:23:47	スプリングがありますので、それがわかる形で、
0:23:49	こちらはダイヤを、米印のところも合わせて見直しを行い、
0:23:56	見せちゃうんです。はい。整合をとって、先ほど説明あった状態。
0:24:04	地震。
0:24:05	そこの記載と対応していると理解してよろしい。
0:24:11	答弁になります。はい。先ほど冒頭申し上げましたように、
0:24:16	もともとコメントいただいた11月11日に、舘野さんの方、当日提出していたもので、全く同じものではないというのは認識してございましたので、
0:24:27	長井自身はそのまま110ページの文章と整合する形で、カタノ13側の文書ですとか、それをまた表の中の照明のコストを合わせる形で修正する。
0:24:39	ということで考えてます。
0:24:46	も、
0:24:46	今説明の、
0:24:50	例えば、13年、10ページ。
0:24:55	本日のコメントでいきますと、
0:24:58	直接また場面を介して支持され、
0:25:03	周囲が例えば近くで含まれている場合と、
0:25:07	直接渡部を第1で支持され、広範囲改良地盤に囲まれるという二つの条件があるんですが、
0:25:15	地震の110ページのところで言うと、3行目ぐらいです。
0:25:21	なお、施設の周辺地盤の知恵、施設の配置状況、
0:25:26	衛藤深見施設の基礎が直接または迷路
0:25:30	を介して学資される。
0:25:32	周囲の建物構築物が含まれ、
0:25:35	と。
0:25:36	全く。
0:25:38	へえ、ここまで。
0:25:41	直接またはマンメイドロックを介してってという言葉が、
0:25:44	こっちはないんですけれども、これはもう、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:47	ちょっとした対応のためにある直接グループに対しては、下から 3 行目の、
0:25:53	まだできてない。
0:25:55	にも関わっているという今米もない。
0:25:58	その瞬発力にかかっていると。
0:26:00	建物 13 で説明しているのと同じですよと。
0:26:04	いうふうに、
0:26:05	理解して、
0:26:07	良いですか。
0:26:09	もう元になってます。はい。今、柴さんに、
0:26:13	八幡分署両方。
0:26:15	他の施設の基礎が直接、またはメンバーを介して小さくという状況。
0:26:21	読み方によっては、前半田系というマップは、伝えられるものでございますので、通称としては、両方に江藤館野 13 と同様に、
0:26:32	または現場に対して加味し、
0:26:35	いうことは、
0:26:36	地震動側でもぜひする形で対応したいと考え、
0:26:43	県庁の基準です。そういう考えであるということとなっても 13 と整合させるということであれば、そういった適正化になるんだなというふうに思いますので、その辺り、整合がとれる。
0:26:55	ちょっと修正を検討いただければ、
0:26:58	まず、
0:26:59	私から委員、
0:27:03	規制庁菅です。耐震担当の 13 年 46 ページで、
0:27:10	断面図が見えてますけど、
0:27:15	お経だけで
0:27:17	認識の共有を運用できるかという、
0:27:20	かなり疑問があって、
0:27:25	括弧 B みたいなものに浄化評価を、
0:27:29	やらなくていいっていうのも大分わかる。
0:27:33	実際に、最初に施設の現場によって、こんなものはなくて、
0:27:39	どっちかっていうところをの中間にあるような中間のような、
0:27:45	状態っていうのが多くて、そこで悩むんじゃないかなっていう気がしたんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:51	ヨシコンの加地です。日本基準の運用です。赤嶺さんがおっしゃった通りで、Bっていうのは、括弧Bで示した断面っていうのは、あれ、七、八万ぐらいあるんですけど、断面その中間のやつが多く、
0:28:05	そこら辺はちょっと、ちょっと第2回後に、
0:28:10	ちょっと具体的な面と小林全部示すんですけど、この中間の状態はこれはやはり、これはやらないっていうのをですね、ある一定の判断基準にやる場合は判断していく。
0:28:23	等お見せしていきたいと思いますんで、
0:28:26	補聴器の通り、このクレゾールがたくさんあるのは事実でございます。その辺はちょっと丁寧に説明させていただきたいと思います。
0:28:37	当基線長カミデです。
0:28:40	実際に対象外とする施設って結構、
0:28:43	あるんですけど。
0:28:45	今、こちらで今、ずっと、公務員で今48断面ぐらいを今、対象としてるんですけど、大体3分の1ぐらいはですね、括弧、
0:28:57	属するようなものでございます。
0:29:02	藤規制庁たび、安全な人が（エ）3000Aチダでした。
0:29:10	そうですね、（イ）Aが大体3分の2ぐらいで、括弧Bが3分の1ぐらい残念です。
0:29:23	はい。規制庁加来です。わかりました。結構残念っていうことで、
0:29:28	なのでそこは結局、具体を見ないと何ともってということ等、
0:29:35	なんでしょうから、
0:29:37	そのあたりは、これを呼び込むというところが、多分、
0:29:42	41ページあたりますから、懇親会をしていただいたメールを御説明してみますと、というようなところがあって、それから見ておきましょうか。
0:29:55	2番目の湊です。すいません新生会時には、こういうポンチ絵みたいな形じゃなくてですね、具体的な名称な丁寧に説明していきたいと思えます。機械の方の改修だけでも10のところ、
0:30:08	41ページのところに記載したいと思えます。
0:30:12	はい。規制庁鏡ですそう言われたように、
0:30:17	要はこの表、
0:30:19	2、
0:30:20	なんていうか、あっちでは無料のものでもなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:24	いう背景も含めて、なぜ講習会でちゃんと説明しますというところでは、記載してもらおう。
0:30:33	日本レベルで承知いたしました。
0:30:37	はい、規制庁、新居です。他の13年、
0:30:45	どこになってれば、地震時評価以外のって、
0:30:53	そういう計画ところがメインなんですかその前にちょっと1点だけ確認をしておきたいんですけど、944ページのところ、
0:31:07	の、今回修正された、
0:31:12	ところなんんですけど、そのセグーのところですね、2、
0:31:18	Fの扉だったり、パッチに対し、クリア、使うからいいって、どう理解しちゃって、
0:31:26	どういうことを考えて、説明してもらっていいですか。
0:31:44	大変移動してございます。ちょっとこの部分はちょっと関係者と協議して記載したところでございますけども、基本的に建物のこの小倉関係が設置してる部分に対しましての前回衛藤小路笠井の平均水準といったところもございましてその部分が、
0:32:00	それが関係ありますと、運用枠部分ですねその分であってその部分で点検を吸収するというような構造になっているといったところが、当時の設計思想であったりといったところが確認できましたのでそういった部分の、
0:32:14	平成4年度の方の方で、吸収するという意味合いのところでは今回の記載等をさしていただいたといったところが、ちょっと関係者の方で確認させていただいて、今回、記載させていただきました。
0:32:28	当規制のカミデです。
0:32:31	15年スルーですよ。
0:32:36	なんで、
0:32:37	クリアランスって言われちゃうと、
0:32:42	隙間が開いてるわけじゃないんでしょうけど、実態、このクリアすべく、どういう対応でどういう構造になったら、もうちょっと説明してもらいます。
0:33:15	規制庁と水聞こえ何かあったですか。
0:33:21	はい。乳井土橋でございますちょっとちょっと確認したのものもあるんですけども基本的には

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:33:28	第2弾になっている構造になっておりましてそういった部分で直接このものが抜けるといったような形になっておりませんで、ただ一概にこうなるような形のところで、
0:33:39	ポインターで全農他の社下であったりとか、閉じ込めっていうところが何か担保するような形になってるってところは、少し広告を見た感じで私は思ったところでございますけどもちょっと上に少し
0:33:49	ちょっと確認ができていない部分もございますのでちょっとその部分ちょっと関係者の方でさっきちょっとコメントを確認いたしましてちょっと対応をしたいと思います。
0:34:01	規制庁上出です。
0:34:06	耐震建物の30とかD全部の話、特に閉じ込め性みたいなところをお話してありますがそこでちょっと絵なんかを見せてもらいながら、
0:34:17	家族にさせてもらえればっていうのとあとそのクリア図等っていうのが、文言として建設なのかどうかっていうところですね、そうなってるんですけど、確認させてもらえればと思います。ちなみに等って何ですか。
0:34:33	はい。人間としてございます。こちらの方ちょっと関係者で協議したときに、先ほど神谷さんのお話のところでちょっとクリアするって言ってしまうと少し何か語弊があるというところでそういった、
0:34:43	段違いみたいな構造になってるといったところも含めてその段違い面もなかなか少し書きづらいところがございますで、その部分をちょ、今回はこういう言葉の方で使用させていただいたというところがございます。
0:34:55	規制庁筈です私の受けとめだけお伝えすると、クリアランスって何ですか、段違いです。
0:35:02	等って何ですか、組み合わせて書いてあったんだけじゃ伝わらないんだろうか、勘違いを問うていましたって今言われたような気がしていて、
0:35:12	非常に何を説明されてるかよくわかんないので、ちゃんとまず実態を、現場の実態を把握した上で適切な言葉にしてもらおう。それに対して、
0:35:23	スプレイと思うんです。ちゃんとわかるようにしてもらえればと思いますけど、よろしいですか。
0:35:32	はい。富樫でございます。ちょっと建物30側の方も合わせてですね、そちらの方の処理なり、今ございました、パッチ構造といったところでちょっと付記させていただいて、その構造というところを認識させていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:48	そういったことを修正させていただきたい。
0:35:54	はい。規制庁丹です。よろしく申し上げます。あとは、類型化絡みの話で、
0:36:05	別紙4の16ですね。
0:36:10	一応これ、今回、建物として、
0:36:15	建物の計算の基本方針、
0:36:19	いうことで出てきてます。
0:36:24	1298ページ、
0:36:33	ここで3ポツ、
0:36:36	で説明していることと、
0:36:41	どういう観点で、この項目出しになっているのかがよくわからなくて、
0:36:47	機器とかだと、
0:36:49	例えば1295ページに
0:36:56	評価フローがありますけど、このフローの項目ごとに、
0:37:01	3ポツなんですね、どういうことをやっていますってあるんですけど、フローとも対応していないC1218ページだと、どういう、
0:37:13	形で、この項目になってるのかっていうのがよくわかんないんですけど、ちょっと簡単に説明してもらいます。
0:37:22	はい。日本原燃の加瀬でございます。こちらなんですけれども1295ページにある通路につきましては、地震応答解析の基本方針というところでつけている、C4の
0:37:34	ローマ数字4の1-1の方でした。事象と解析方針つけているものに基づいて作っているところでございます。こちらの計算を、解析等々解析方法の中では、こちらの基本方針の中で書かれているような所、
0:37:49	に基づくやり方、これを具体化したものという位置付けで考えてございまして、そういう意味で今後198ページにつきましては、この実施応答解析のモデルを作るというこの3ポツの資料の中で、その3ポツ1333というふうにその中身を具体で書き下したものの。
0:38:05	この書き下したものに対応するような形で、その解析結果の方にこの項目ごとのそういうような構成を想定し進めましたので、現状のフローと合っていないというよりは、基本方針で示しているようなフロー分の、ブレイクしたようなもの、そういうような形のリスクという
0:38:20	ことでやってございました。以上です。
0:38:23	藤規制庁です。沖鳥羽と

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:29	対応する。
0:38:32	1323 ページに、設計部みたいところでフローが次。
0:38:39	それに対して、次の 2324 ページから、これらについて説明があると。
0:38:47	いう形でわかりやすいんですけどそういう
0:38:51	構成は
0:38:53	建物側として見てんですけど、日本原燃の阿部ですおっしゃる通りで見 てはいるところでした。
0:39:01	はい。で、今ちょっと鏡さんおっしゃっていただいたんですけど、この 期限のフローという観点でいきますと、そちらに該当するのが細かいも のにはなってないんですけども 1289 ページ。
0:39:12	こちらの方の資料の方で建物構築物全体として共通のプロセスという ところについては、記載をさせていただいているところでした。 なので今のお話でいきますと危険側と合わせるのであれば、今このフロ ーの一番上、
0:39:27	3 ポツ 1 ポツ、建物構築物の地震応答解析モデルという中に、例えばバ ネとか、
0:39:34	地盤モデルとかっていうところが分かれていくのかなというところも少 なくともちょっと地盤モデルにつきましてはここで分けているところ でした。
0:39:42	で、あとここですね、ちょっとそこを細かく書けるわけなかったのは なんでって話のところをちょっとご説明いたしますと、こちらがこ の資料、1286 ページから始まるし、ものですけども、
0:39:55	こちらの建物構築物、全体としての共通的な耐震設計のプロセスという ものを書いておりました。この中で、この解析モデルの設定におきまし ては建物構築物の地震応答解析、
0:40:07	そういう解析モデルを作る上で、例えばさっきのばねの話でいきま すと、また手当、建物構築物と地盤の相互作用みたいな、共通的に見てい きましょうというところが共通的なプロセスとしての質問になりますの で、
0:40:21	それはお金の形で見るとか、例えば自分 VM なんかで見るとか そういった方向なんかもいろいろと考えられますので、あくまでこ ういった共通プロセスのところではその概念、あくまでその相互作用と いうところに着目してやるというところまで書いているところでしたの で、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:36	あまりこの 2289 ページに示しているフローでは、そこまで細かく分けなかったという、そういうような主張で作っていたところでございます。すいません、説明が長くなりましたが以上です。
0:40:48	藤規制庁カミデです。
0:40:52	5001195 ページ、ロ、
0:40:56	等説明項目の対応をとってください。
0:41:01	その時に、
0:41:07	そうですね今からですか、1295 ページだと、解析モデルの設定のところだけ、
0:41:14	説明すればいいでしょうということになってるんですかね。
0:41:18	日本原燃の加瀬でございますだけ説明すればいいでしょうという意図が掴みかねて申し訳ございません。今先ほどご覧いただいた 1998 ページの 3 ポツ 1 から 3 ポツ 3 と、パネルとか、地盤モデルとか細かくされているものというのが、
0:41:33	このこの 1195 ページのフローの中の解析モデルの設定の中に集約されているというようなところですので、もしかしたらこのフロー図をちゃんとこの中に一番と、バレット
0:41:44	何とかがあるというような形で、変え分けるというか、内訳を書いてあげるといいのかなというふうなのはちょっと今お話をしている思った次第でした。
0:41:54	はい。規制庁亀井です。それはそれで対応されて、
0:41:59	次、1301 ページの 4 の増ですね、これは 115 ページです。はい。こちらにつきましては、すいません、フローがズー 2 月 295 ページのスライドで見ますと、
0:42:14	途中で左側に矢印がこう分かれているところがあると思いますけれども、ちょっと画面に映って 2195 ページなんですけれども、そちらの左に分かれている入力地震動の設定というところ、こちら部会とするところになります。以上です。
0:42:30	はい、清です。あと、ポツがあって、ここのゾーン。
0:42:37	東海林そうですね。はい。日本原燃岡部さんのおっしゃる通り、これ確かにおっしゃる通りで後の章立てとのちょっと連結どこが何を説明してるんだかわからないのでちゃんとそれがわかるようにしますっていうのが、
0:42:49	まず入り、対応としてはさせていただきます。その上で今神谷さん、ご質問の 5 ポツの投擲返し。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:56	地震応答解析の手法ですか、っていうところにつきましては、この 2195 ページのフローの中の、
0:43:04	真ん中ぐらいに解析方法の設定から、その下三つまで動的解析まで、こちらが該当するということになりますのでこれどれが 5 章でどれが参照かというところはわかるようにフローと対応するように、
0:43:16	書かせていただいた上で、先ほど申し上げたような解析モデルの設定の中に、ちゃんと内訳わかるように、フローの方、ちょっと詳細化するような形にさせていただきたいと思います。以上です。
0:43:28	はい。規制庁カミデです。まず、それを対応してもらって、あとは
0:43:34	フローの中で、多分産物幾つとかって出ない。
0:43:39	わかってくるんですね、例えば減衰定数なんかできませんし、
0:43:44	アウトプットとして出てくる応答パススルーとかと、なんかもう、後で説明しないんですよね。
0:43:52	なんで、何かアウトプットとして出てくるものと、あと、解析の手法っていうところが今、おんなじ資格になって、
0:44:02	それできくくなってるのかなと、そのこのフローの見せ方を変えると、設計行為としてやっていくところは全部署で説明してますっていえるんじゃないかと。
0:44:14	思ってますけどその辺どうですか。日本原燃の加瀬でございます。確かにおっしゃる通りですね、このやってるフローのために移しているフローでいきますと、
0:44:24	例えば解析モデルの設定の考え方があってその同じ箱の中で解析モデルの設定結果みたいなのがでてきてその設定結果は今、後ろの経産省の方に飛んでいるという状況で、それが何か公募を繰り返しているような、
0:44:39	条件を設定して何か決めて、条件を設定してまた投げかけていくようなことになっていて、非常にちょっとわかりにくいので、あくまでこの資料が、その計算条件書だというようなところを踏まえますと、あくまでこの本の中でこのフローの各項目外にするのはその条件設定のところであって、
0:44:56	そっから産物、例えば地盤モデルを作ります。その条件を示しますと言った上で、でき上がった地盤モデルっていうのが、そのちょっとイメージはまだあれなんで、わかってないところ、考えますけれども、
0:45:07	この解析モデル載せてから例えば横に延ばして、ここで出てくる産物みたいなもの例えばこういう地盤モデルが出てくるっていうようなところ

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	が、後の計算書で、ちゃんと示しますよというのがわかるような形にすると。
0:45:19	何て言うかね、フローと、その中から出てくる産物がどこに飛ぶかっていうところが住所がわかりやすくなるのでちょっとそういうふうな対応ができるかちょっと検討したいと思いますちょっとすいません、まだイメージでしか。
0:45:29	申し上げてないんですけども、そういうふうな作業だと認識してございます。以上です。
0:45:35	はい。水消火水
0:45:38	規格でいうと、今オートボックスのところ資格に行ってますけど、資格から出して普通にそのまま書いちゃう。
0:45:46	でもあると思いますし、それをフロー。
0:45:50	江藤上西でも、設計行為としてやっているところは、あの後説明があるんだなというところがあると、あとは
0:46:00	法務の方とかっていうのも、設計の体系としてどういう情報をやりとりしてるのか、大事なのですよね、このプログラムを表現してもらいたい。
0:46:14	一応、こちらの思いです。いかに、
0:46:19	日本原燃の間瀬です。ニーズは理解いたしましたきちんと行き先、ここに出てきた設計情報がどこに飛ぶかっていうのは大事な情報だから、残した上で、
0:46:29	あれですねこちらの応答加速度とか言っているものがきちんとこの設計の行為として出てきたアウトプットとして、それを位置付けて計算書にちゃんと計算書の方に飛ぶということがわかるようなところでちょっとフローの方を、
0:46:41	わかりやすくするというような形で対応をとらせていただきたいと思えますちょっと具体のイメージはそれからですけども、人数は理解いたしました。以上です。
0:46:53	はい。規制庁深見です。
0:46:55	次に 1306 ページから今度は耐震評価高があって、
0:47:03	これも 1309 ページと、それ以降、
0:47:08	説明、
0:47:10	の関係っていう意味だと、今の話と一緒にですけど。
0:47:17	それにしてもあれですね何か。
0:47:20	店舗。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:22	1306 ページから、耐震評価の方だと。
0:47:28	1309 ページにフローがわき、
0:47:31	1313、小俣工藤っていう管理施設、どういう体系について、
0:47:45	はい。日本原燃の大橋でございます。1300、9 ページ。
0:47:49	委員会であるフローというのが建物構築物としての耐震評価全体としてのフローです。ここで重要なのは大きく二つのやり方があるよというところで地震応答解析による評価、
0:48:01	これまでご説明しておりましたいわゆるひずみに対する評価とかそういったところでございます。一方でもう一つの評価として応力解析による評価というところで、荷重組み合わせたり、述べるっていうところの評価があるわけでございます。
0:48:13	この二つが大きく分かれて、それぞれの評価をやっていきますよというのが、この 1309 ページのフローの趣旨でございまして、一方で先ほどもう一つ言っていたいておりました、1313 ページ。
0:48:25	にあるものにつきましては、先ほど申し上げた中の応力解析による評価、こちらのフローを、詳細に書いているというところなんです。こういうのを作る必要があるというのがやはりモデル化したりとか、荷重の組み合わせたりとかそういったところの設計のプロセスに関するところを詳細にブレイクする必要があると思いましたので、
0:48:41	こちらの応力解析の方につきましてはこういったものを弁当で作っているというような位置付けでございます。以上です。
0:48:49	統制上です。なので、1309 ページの対応がやっぱりよくわからないんで、評価の左側に行って、
0:49:00	人を突破する業務評価っていうのは、
0:49:03	もう 3 ポツで終わっちゃってるんですね 1311 ページ。
0:49:11	日本原燃大庭先生のおっしゃる通りでございます。
0:49:16	はい。規制庁丹治です。それは相当先の説明があって、右側に、
0:49:29	一応まず 4 ポツには、本出るんだけど、
0:49:33	そのうちさらに不同て、
0:49:37	荷重の話があって、中の話は 1313 ページから、
0:49:44	展開になって、
0:49:46	ていうことですけど。
0:49:51	何か何かわかりにくいですね。
0:50:02	藤規制庁です。稲見 2003 というページで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:07	その下に行くと、
0:50:09	構造強度の確認、機能維持の確認ってのがあるじゃないですかそこん説明ます。
0:50:18	日本原燃の長谷でございます。こちらにつきましては、例えば、地震応答解析の国営冷房の方法でいけば 1311 ページの教育委員会のところ、これは牧野医師、こういった安全機能がある。
0:50:30	導入して表現するところを記載している。あとは応力評価関係の方でいきますと 1315 ページ、こちらの、同じような応力評価をやる分についての要求機能と、教育委員会の設定、こちらで拾われるという認識でございます。以上です。
0:50:47	やっぱり、規制庁嘉門です。なんで、
0:50:51	何で 1309 ページ、黒と 313 ページ、フローが一部変わっちゃってるんですね特に後ろの方なのでこの辺をちゃんとマージして、
0:51:02	取り込むようにして、簡潔にしてもらえば、とりあえず、説明を今されてるのかなってというのがわかるようになると思いますけど、イメージといますかね、はい。日本原燃の阿部でございますよくわかりました 1309 ページのフローの中のどの部分が、1310
0:51:22	3 ページの
0:51:24	ドレークされていて、或いはさらにそれが真壁なり、さっきの教育委員会のところは確におっしゃる通り、要望に変えているところがありましたので、ちょっとその辺はすみ分けと、ちゃんと 1309 ページのフローの中で、
0:51:36	付けがわかるようにするというところで認識いたしました。はい。そういうふうにフローをわかりやすくお伺いをさ、直させていただきます。さっきの地震応答解析も踏まえましてどこの省で展開されてるのかっていうのはそれぞれの箱の中で、1300 ページになるような、
0:51:50	ところではそれぞれの箱のところに避難所でブレイクされてるのかというところは記載をしたいと思います。以上です。
0:51:58	はい。規制庁深見です。サトウ 1312 ページの書き方なん。
0:52:04	ですけど、この機会を見据えてどうなるか。
0:52:07	そして、
0:52:09	今木曾スタッフのことだけなんですけど、工事課長というか、とか、炎上とか、
0:52:17	壁、建前、
0:52:19	いろいろ出てくるっていうことで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:22	あれですよ。1312 ページに、とりあえず登場するつもりぐらいがありまして、ってということなんですね。
0:52:30	だんだん語学 10 先、
0:52:35	はい。日本原燃の間瀬です。おっしゃる通りで、ここの 4 ポツ 1 の評価方針のところ、今、例えばさ 3 ヶ月たって、一つ酪農というようにところで始まっているところで、他の登場人物が 5 件です。
0:52:47	というようなそういうような協議会では持っているところで、
0:52:52	はい、規制庁深見です。それで 1313 ページの、どうも物事に気づいてきてということで、それぞれ表昇格されつつも、
0:53:03	1314 ページの荷重の組み合わせみたいなパターン共通だから、ここで II、
0:53:10	それぞれ共通の考え方です。一方で 1316 ページでは、これは具体的評価方法ですから、一つ一つです。
0:53:21	現状ですみたいな感じで、集約できるところは集約し、展開するところは難しい。
0:53:29	いろんな形で管理をしているところで日本原燃の松江さんはまさしく岩上さんおっしゃった通りの意図で作っておりました。基本的に他の登場人物等が出てくるところについてはあくまでここは基礎のことだよというのがわかるようにして、
0:53:44	ましようね、独立させた上で今後のことを考えていた時に例えば制度とかそういったものをショートして出していけるような形で作っているという提案でございます。先ほど野上さんのおっしゃった中で、1314 ページのところの、荷重の組み合わせのところなんですけど、ここは基本的な考えは一緒なんですけど、
0:54:02	実際は荷重の組み合わせ、一番下の表なんですけれども、ここについても他の類が出てきたときには増えていくというようなそういうようなイメージで、
0:54:13	やはり規制庁返す代わりにまして、その辺は
0:54:19	中身はいいんですけど、整理の骨格としては見せておいていただきたいくて 1. 307 ページの目次。
0:54:28	だったりとかで、
0:54:30	4 ポツの中で、それぞれの場で、
0:54:34	でしょうから、基礎スラブ以外やるところっていうのはもう確定していると思うので、
0:54:42	こういうもの、こういうもの、これ戻っちゃうよ、4 ポツ幾つで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:46	カミデあります。
0:54:49	もしくは5月をふやすのかもしれないですけど、これでは、天井の説明をするところですみたいな、枠は示しておいて欲しいなと思ってるんですけど可能ですか。
0:55:08	日本原燃の加瀬でございます。枠を作ることにつきましては了解ですちょっと一応イメージのすり合わせというか、確認だったんですけども、例えば1317ページ。
0:55:18	いきますと、4ポツよう通知基礎スラブの評価方法というふうに書いてその中身を記載するところでございます。これにつきましては4ポツ4ポツ2というのを数え、2以降、加えて例えばセルのとか、
0:55:31	何ですか、何とか、いろいろ出てくると思うんですけども、そういったものの評価方法というものの章を立てて上で、後ろの方、作成は、
0:55:41	見ますと、
0:55:43	1316ページから始まる章の次に、そのセルの評価方法というところの、小タイトルは作っておきましてそこにつきましてはセルについての評価方法を示すんですけども、ちょっとあの当時甲斐の方で、申請内容については、
0:55:55	記載をするというようなところで考えたところでございますが、そういったイメージでよろしいでしょうか。
0:56:02	はい。整理です。そんな感じで、1316だと、4.4で中学サービスカー4.4. 2、4.4. 3でどんなものが出てくるかと
0:56:14	Aタイプ、Dは中身、
0:56:17	いう感じで入って見れるかと思えます。
0:56:21	日本原燃の間瀬でございますかしこまりました。今の評価方法のところの代表で、すり合わせをさせていただきました他のところも含めてのアイドルだと思っておりますので、そのように確認いたします。以上です。
0:56:35	はい、長官です。
0:56:38	なのでやっぱり1309ページも数、全体の方針統一今、基礎スラブのやつから、前持ってきただけなんで普通の話だけだと思っても、になっちゃってますけど、ここ
0:56:52	まず全体を示してもらってということで、耐震の全体のプロットしてあります。
0:57:00	一方で1313はそれぞれの部位ごとの評価の話なんで、それぞれということで、こういうものがついてくるということで、大体、
0:57:11	言いましたけど、目線合ってますかね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:14	日本原燃の長谷でございます。今上出さんおっしゃったところでいきますと 1309 ページのフローのところの右側の断面の評価みたいな、右側のは、分岐のところの真ん中のところための評価、基礎スラブというところにせるとか、
0:57:32	飲ませるとかそういったものを追加していくというようなところだというふうにお聞きして、そういった共通的なフローとして作ってその上で登場人物高も含めてこんなのが出てくるよというところが見えるよう、
0:57:44	するというふうに認識しました。このフロアのちょっと共通的なものになるという話になった時に、すいませんちょっとその下にある黒い四角で書いてる中央理事の確認で今回は亀井さんさっきまでおっしゃっていただきました通り、基礎スラブに
0:57:59	屋外機械基礎の話に特化して書いてしまっていたところがあったので支持機能水というところで、書いていたところですがちょっとこのフロー上支持機能の維持だけが書かれるとさすがにちょっとおかしくなるというのと、他の機能につきましても安全機能を有する施設の方も、
0:58:13	ほう素がきちんと出ているところもありますし、これはちゃんとその中身は変えていきますので、ちょっとこのフロー上はあくまでその構造強度と機能維持を考えるというだけの情報にさせていただきます、
0:58:23	上の人とか他の部位を書く代わりというわけではないんですけども、その代わりにその支持機能の維持というところの課題はここはちょっと消させていただこうかなというふうに考えているところです。
0:58:33	少なくともこの資料でこのフロー全体で、エコーも含めた当面進めておりまして、考えてございます。以上です。
0:58:41	はい。規制庁坂です■をして、
0:58:46	はい。日本原燃岡先生おっしゃる通り、黒字化部の構造強度の確認と、■の統一の確認の 2 行は残します。
0:58:53	はい、規制庁紙ベースは絶対示すものとしてはそれぐらいでいい。
0:58:59	はい。
0:59:00	そうですね。
0:59:04	育成いうことはリニューアルするってなっちゃうかな。
0:59:07	思って、岡成長がありますかね、建物側で。
0:59:16	特になければ、次、毅然の方に、
0:59:21	行って、
0:59:23	幾つか確認をしたいんですが。日本原燃の大橋でございます。割り込んでしまい、申し訳ございません。一応先ほどのご説明とご質問いただい

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	た内容と、答えのところでご指摘の方は理解してございます。一応ちょっと本日の資料としてのご紹介だけちょっとできてなかったの、
0:59:40	本日は、1枚ものの資料で、建物構築物の耐震計算に係る基本方針と計算書の記載についてという、いわゆる3段の何ていうか、
0:59:51	残響みたいな、今から映してるものですが、こういったものをご用意しております。すでにちょっとご覧いただいていると思いますが、先ほどまでの御説明としての我々、私の方からの説明につきましてはこちらの位置付けになったところの説明でやってございますので、ちょっとこういう資料をご用意していたというご紹介だけさせて、
1:00:08	以上でした。
1:00:11	はい。岡部です。
1:00:16	それが多くなっているなと思います。
1:00:20	木曾が増えてないっていうのは、今の話で持ってきたと思いますので、
1:00:26	はい。これについては、先ほどの答弁で家を伝えていることで、
1:00:33	はい。すいません。伊佐。進めていっていいですか。
1:00:38	日本原燃特にもございません。以上です。
1:00:43	やっぱり規制庁菅です。次、別紙案の17の記念側ですか。
1:00:50	これは中身の記載の確認が結構中心ですけど、1325ページ。
1:00:59	(2)の拘束条件のところの1、2、3、4番目の又貸しの意味がよくわからないんですけど、ちょっと解説してもらっていいですか。
1:01:13	日本原燃の志田です。
1:01:15	江藤。ここで書かせていただいている記載としまして、
1:01:18	ポイントの固定っていうところに対する拘束条件、評価における拘束条件というところをどういうふうに考えたというところで書かせてもらっております。
1:01:27	当一般的に分かれているのはグループ評価、コティシ設備というのは、精神の拘束をするっていうところを一般的なものとして書いているんですけども、
1:01:37	その古典ポイントの配置がですね、例えば四隅の、
1:01:41	クレームすんの。
1:01:44	固定していると、そういった場合であれば改定方向も拘束になるのでこれは完全固定として設定することができるというところを更新として書かせてもらっておりました。
1:01:52	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:01:55	規制強化フェーズ全然横があって、
1:02:00	割と一本の話をしているか、一つのベースプレートに対して幾つかおポルトガルのイメージしていくか。
1:02:10	もしくは足が4本ありますとかそういうものが厳しい。そういうところが全然イメージが掴めないんですけど、説明してもらいます。はい。失礼いたしました。
1:02:22	まず、原則として高瀬一般的に書かしてもらってるのはボルト1本の工程、拘束条件のお話をさせてもらっておりました。
1:02:31	それに対して、一つの車ベースプレートというか、
1:02:36	プレート本で止めている場合ですね。
1:02:39	そこで、本当の複数のポイントで、
1:02:43	並列ではなくて、
1:02:46	両方の仕組みを固定するといったようなイメージを持っていただければと思うんですけども、そうなった場合に、並進方向だけではなくて回転層厚に対しての送付がなされるということ、
1:02:58	お話させてもらったものとなっております。
1:03:01	以上です。
1:03:03	藤規制庁深見です。とりあえず、
1:03:06	言ってる意味はわかりましたが、
1:03:10	本当か。
1:03:12	一般難しい。
1:03:14	あと、方針としても点として設定することができるっていう、
1:03:19	意味わからんですよね。どうですか。
1:03:25	日本の吉田です。
1:03:27	衛藤設定することができる。
1:03:29	こういうふうに書かせてもらったものなんですけども、
1:03:33	先ほど私の方で述べました配置を見た上で、基本的にはここは黄色として、
1:03:40	考えていくというところを固定として考えているというところになっております。
1:03:44	以上です。
1:03:46	わかりました。今回のデータ等、
1:03:49	の指示学校は、
1:03:51	全部、中堅のところは、清。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:57	解放求めたてしていくってことでいいですか。
1:04:07	すみません、元の村山ですけど、
1:04:10	これはですね、
1:04:12	いや、連絡はPにして、
1:04:16	もともと、
1:04:19	何か一本ばりみたいなやつで、
1:04:23	すみません、私も非常に理解して話をしてて、ちょっと回りくどいこと 言ってますけど、県単所せざるをえない場合は、理論的に軸にしますよ って話ですよ。
1:04:36	その通りです。
1:04:38	これは全然変わってなくて、何でもありみたいになってるんで、ちゃん と書いてくださいという。はい。
1:04:43	わかりました。
1:04:47	はい。大丈夫です。
1:04:49	あとは規制庁管です。
1:04:50	あとは、
1:04:54	アップしたのか、3、2行目で、
1:04:58	この床応答セットの特性を考慮して、厳しくなるように、
1:05:04	これを何を言ってるかがよくわからない。
1:05:08	特性、F I Sの特性、
1:05:12	日本原燃の志田です。こちらですね、温度が高い方が流れてないとい うところからお話しております、促進源ステップの特性というものが ですね、
1:05:23	まだ若くなれば、15になればなるほど加速度が高くなっていこうとい うところがいっぱい出ているかと。
1:05:31	中期作業ではというところになるんですけども、それを踏まえて、は い。
1:05:36	以下を通してその特性を考慮して、より悪くなるような工法、条件を設 定するというで記載させていただいております。以上です。
1:05:45	藤店長。ベースポートスペクトルって、市でいう場合、もう一つなん ですけど。
1:05:53	前ずっと高いんじゃないかと、私、落ちるじゃないですか。
1:05:58	何でそんなこと書いてるのかなってということなんですけど。
1:06:03	i s 土岐工場、和泉設計方針がまず前提にあったということです。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:06:10	日本原燃の吉田です。江藤。今、
1:06:14	今ですね、ピーク応力よりも配管があればそういった記載しております。土についてお話をさせていただきますと、機器は、ない部分が若生として設計するような前提となった上で、
1:06:26	あと実態としてなんですけども、そのピーク応力よりも、
1:06:31	支配的なこと、一次応力というところはピーク多くの方々にあるの。
1:06:36	ご存知となっておりますので、
1:06:39	この3日分とスペックの特性を小橋より把握するというふうにすれば家族の高い方を選択できるというふうに考えております。以上です。
1:06:51	規制庁管です。今、何て言われたのかよくわかんないんですけど、
1:06:57	たまたまひどい日より、
1:07:01	当たりどころに絡まない。
1:07:04	いうことを、
1:07:06	を行っていた。
1:07:07	それは現在の村山ですけど、大体、昔から大体、床応答スペクトルなんか右肩上がりなんで、
1:07:16	連合方向はありますけれども、従前から
1:07:22	帽子を設定する時には、その
1:07:24	加速度が高くなるように、ちょっとやわらかめにしてそれでそんなに大きく変わるわけではないんですけど、
1:07:32	設計の保守的な考え方から従前からそうしていると、いうことを言いたかったところです。
1:07:40	はい、清町二見です。多分、普通に、
1:07:44	まずは最高でやりますって言っちゃうビル気もして、説明したいんだったらもうちょっと正しく言って欲しくて、こういう設計なので、
1:07:54	湯本角田の特性という言葉、そんなもの続いて飛び込みにして読んでくださいじゃなくて、ちゃんと書いた方がいいと思いますけど、方針としては、
1:08:05	本でいただいて、感じをします。あとは、
1:08:09	思うのは、最初に、割と、何だろう、表情にはないばかりがあって、いうことやってないような、結構あったんじゃないかなと思いますので、
1:08:20	もしちゃんと出せるところも、事実関係を確認して書いてくださいっていうところなんですけど、ただ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:27	よろしいですかね。
1:08:32	千田吉田です。
1:08:34	衛藤さんの方法としてちょっと事実関連にした上で、最高主務は、
1:08:44	日本原燃大城です。まず床応答スペクトルの特性の記載のところに 関しては、宇野が記載するのであれば、記載の拡充を図った上で、説明がわ かるようにさせていただきたいと思います。
1:08:57	あと、オーブンに関して、最高になる条件とならないものがあるかを、 今一度確認させていただいて、そういったものがあれば、ここに、そう いったものに対する説明を追記したいと思います。以上です。
1:09:13	はい、船長です。ただ、最初に言ってるそもそもあんまりこうオンライ ンから、
1:09:20	本であります。そんなに有意な差はないと思いますが、検討するという ことであれば、
1:09:27	検討した結果で返してもらえればと思います。
1:09:31	阿藤 1325 ページの (5) の基準ですけど、
1:09:37	衛藤カキブリだけなんですかね、ない状態の営業って言ってますけど、 これ。
1:09:44	営業ってのは佐田多田さん、14、
1:09:47	ですよ。
1:09:50	勝木です。
1:09:52	授業のことです。
1:09:55	以上です。
1:10:00	はい。でも、殊規制庁金授業を静水頭として深瀬なんかへですね、これ の受
1:10:09	重さをつける。
1:10:13	でも、殊、
1:10:20	日本では吉田です。
1:10:22	藤。
1:10:23	圧力、
1:10:25	ガスループのところにはないのかというところを書かせてもらって おいて、この比重ということで若宮さんのご理解の通り精神等によって 係間圧力とか静水頭による、
1:10:35	回収として評価上は見込んでいますというところで、ここに記載させて もらっているものとなっております。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:44	奥政調会です。何でも出る作業。
1:10:48	ていうのはどんなところ。
1:10:50	モデル。
1:10:52	ウェブの質疑ない。
1:10:57	気に作用する静水。
1:11:00	規定さえ静水頭として二つじゃない、具体的なあり方ってどんなことです。
1:11:10	江藤日本現在の志田です。
1:11:13	それ、ちょっと先ほど、
1:11:14	星さん。
1:11:16	ちょっと超えたところがあったんですけども、基金に係る静水頭が、
1:11:22	ちょっと、こういったご質問だったのでしょうか。
1:11:25	規制庁管理される対象に対して危機に採用する静水ってどうやって、
1:11:34	日本じゃないの臼田です。
1:11:36	その対象に対してですね静水等々、衛藤一次一般膜という、部分に対してかかるものとして、
1:11:45	汚染水等に係る兵
1:11:48	80億というところを、生産の取り出しということになっております。
1:11:53	そういう風になっていたのでしょうか。
1:11:55	成長加え圧力として、プレッシャーを加えますってことですか。
1:12:05	本田吉田です。
1:12:07	衛藤。
1:12:08	はい、ご理解の通りです圧力と同じような、
1:12:11	大丈夫であれば、
1:12:14	同じ10%を出すための資金として組みます。
1:12:17	以上です。
1:12:19	藤規制庁かねその辺もよくわからないんですけど、この基準としてモデルの失業っていうのはまず、悪いんですけど、
1:12:30	しかも、ちょっと違うとちゃんと書いた方がいいかと思います。
1:12:45	日本原燃越野です。今ご指摘いただいた通り、ここ、
1:12:51	圧力として付加するものでありますので、説明がちょっと足りておりませんので、この記載を拡充させていただきたいと思います。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:02	やっぱり規制庁カミデして、さらにあれですね、応答計算でこそ処理ってところと思うんで、その辺も、
1:13:11	明確にしないんじゃないかなという気がします。
1:13:17	日本原燃、吉田です。はい。神谷さんおっしゃる通り、
1:13:22	大手さん、婦人部の東京支社っていうものとシステムというのはちょっとこの考え方、違ってきますのでそこはもう少し丁寧に記載することといたします。以上です。
1:13:33	はい、規制庁、網です。で、あとその次のページ 1326 ページ、ファンドまた失業っていうのがあって、
1:13:42	さっき非常にお話しましたけど、溢水量のところでも大分言うたら、こういう凶容器はっていう話。
1:13:50	なんですけど何か、どういう関係なんですかね。
1:13:54	日本原燃の吉田です。ちょっと細かい話になってしまって申し訳ないんですが、
1:13:58	先ほどの比重というところが、一次一般膜であるというお話をさせていただきました。まず、質点系モデルの話になっておりまして、
1:14:06	1050 の場合、20 は一次一般膜に対して剛なっており、
1:14:11	一方、1326 ページ、8 番の失業というところに関しましては、それが地震力が加わった際にモーメント等、
1:14:21	算出するための質量終了として、
1:14:25	ここは記載する行っておりましてので、ちょっと設計で見るプロセスとしては二つあって書かせていただいたものとなっております。以上です。
1:14:37	現状基準のところ、輸出連携モデルって有限要素法モデルって、掛けを受けなきゃいけないってことですか。
1:14:49	日本原燃の志田です。
1:14:51	はい、まずその通りです。
1:14:54	沖田さんの内容としてちょっと、
1:14:57	考え方を考えて計算に入れ方、例えばモデルに対してやり方っていうところが違ってきますので、そこは書き分ける必要があると考えました。
1:15:05	以上です。
1:15:08	はい。規制庁、深見です。あと、8 番をちゃんと書いて、
1:15:14	これは今ないですか、出典経由の両方にかかる。
1:15:20	記載に見えますけど、これは郵便局損に対して記載とか、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:27	(8) をお願いします。サトウ (8) 番は設置されてるモデルどちらも記載をさせていただきます。1 度目が主体というものについての記載。
1:15:45	あ、すみません。失礼しました。
1:15:47	ライフオー住宅を終了したというところに関しては情報に係る記載となっております。
1:15:53	以上です。
1:15:56	規制庁管です。この辺のあれですね。
1:16:01	実態、
1:16:02	地震力のコメントだそう。
1:16:05	放流用っていうので、
1:16:07	あると思うんで、ちゃんと書いておいてってことだと思いますので、よろしくお願いします。
1:16:18	野村吉田です。承知いたしました。
1:16:30	うん規制 101326 ページで、
1:16:37	郡司柘植さんのこういう周期の損失で一部の構造の機器はっていうのは、これはきっと例示を出して、多分ポンプとかその辺の話だと思いますけど、
1:16:50	こういう、
1:16:51	こういうものはっていうのをわかるようにしといてもらえますか、単純に一部というか、
1:16:57	その他よろしゅうございます。承知いたしました。
1:17:02	延長紙です。あと 1326 ページの、この中間階に据えつけるっていうのがよくわかって、
1:17:13	循環会っていう普通中二階みたいなところをイメージするんですけどこれって、単純に言うか天井じゃなくて壁につけると、そういう意味です。
1:17:24	日本原燃の吉田です。神さんのご理解、二つとも、
1:17:28	ございまして、
1:17:31	例えばのシステム、佐川です。すみません。ここで我々言いたかったのはカミデさんの詩指摘の方なんで、そこに対して、
1:17:42	なんていうか、中間階というか、試し取り合いのときにどう与えるかっていうところを言いたってというのが、まず主に考えたというところなので、その辺りについて少し、もっと視点引っ張ってますです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:57	はい、規制庁川辺です。
1:18:00	うん。うん。あと、
1:18:03	法人設計地震力ですけど、
1:18:07	例外の計算書なんか見ると、C Pとか、進藤木野、進藤、地震力年新緑程度
1:18:17	振動外力として入れてますけど、その検定。
1:18:21	何か読めない感じがするんですけどやっぱちょっと、
1:18:26	日本原電の須貝さん。
1:18:28	すいません、この具体的記載に関しましては1327ページの、
1:18:33	3.4. 1と解決荷重のところにですね振動による、
1:18:39	はい。
1:18:40	今から見せて、3.1年。
1:18:43	機械部数のところで、回転機器等の駆動部の設備の、
1:18:48	回転灯出力の高齢者振動モーメント、これがC T材等するものとして記載をしているものになっております。
1:18:56	以上です。
1:18:58	はい、了解。わかりました。
1:19:03	本当は、
1:19:07	円324.1。
1:19:11	あとは検索入力的设计、新宿のところで、
1:19:16	特に
1:19:18	今回の株式ネットについてるものの方針だっやってることがここで、
1:19:27	読めるのかっていうと、どんな感じですか。
1:19:33	日本全体です。
1:19:35	そちらにつきましては、呼び込みっていう形で対応させてもらっていると思っておりますが、しております。そういう部分なんだっていう話なんですけども3.3. 1項目ですよ。
1:19:46	この設計を新宿というところの負債で、
1:19:50	サトウ、
1:19:54	2行の手術件数設計におきまして、
1:19:59	接触型の力を用いるっていう記載があるんですけども、これをですね、次の週、
1:20:05	すぐください、4、
1:20:09	うちの産業側の資料の方ではですね、衛藤。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:20:15	はい。
1:20:18	そ冷却塔の計算書っていうところから、読み込むという形を変えて別の計算書の工場を実際その電力の教授さんあたり横尾という
1:20:27	流れを作っていたんですが、ちょっとここでそこまで読めなかった。
1:20:33	すみません、申し上げます。
1:20:36	衛藤。
1:20:38	実際 1357 ページのところにちゃんと書いております私が、すみません。
1:20:44	ちゃんとした 327 ページ、なお書きの、
1:20:48	3.3. 1 の一番最後のところのなお書き部分ですね。
1:20:52	一番上、
1:21:01	なお書きの部分で、シンガポール厚生施設に搭載する設備は、主に学校の剛性を考慮した応答解析を実施し、そういう応答地震力を適用するというのが、
1:21:13	今回の火災感知器に対する記載として、方針で書いている部分になっておりました。すみません。
1:21:20	以上です。
1:21:23	規制庁神谷です。私は、ネットについているか、システムの話かもしれないですけどその話をしたんですけどそれを理解された上で説明されました。
1:21:38	ちょっとお待ちください。
1:22:22	日本語の吉田です。
1:22:23	すみません。ちょっと、
1:22:25	私の回答。
1:22:27	精査させていただきたいんです。
1:22:29	ここに関しましては、非常に設備ではないので、建物構築物の構造を考慮した評価を行うといったところを、
1:22:40	これは拡大する必要があったということになっております。
1:22:44	以上です。
1:22:48	そういった記載の方に説明をさして、
1:22:52	そういうことを考えます。以上です。
1:23:04	僕選挙何を担当されて、何を書くのかが全く理解できないんですけど。
1:23:17	同意、何が足りないな。
1:23:20	何ですかね。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:23:24	関西電力の仲田と申します。もともとちょっと今です先ほどなお書きの部分でこちらで指示学校とあとネットに関しても我々読めると思って書いておりました。一方で、ここで言う指示学校っていうのは、
1:23:38	1-系に関してのもので、ちょっと建物構築物、鉄塔に関しては読めないと、いうことを我々先ほど思いまして、建物構築物も読めるような記載に修正していただきたいというものでございます。以上です。
1:23:53	6000 評価です。
1:23:55	基本的に、建物構築物の、
1:23:58	地震力掴んだら読めるも読めないと思ってて、
1:24:05	何で感知器が読めないのか不思議なんですけど。
1:24:09	どういうことなんです。
1:24:18	はい。数メーターです。これ、なお書きのところなんですけども、ちょっと一般論でいいですか、まずそもそも感知器の前に、支持構造、支持架構に搭載されているかっていうと、
1:24:33	青木の話してるんであって、
1:24:36	1326 ページの 3、3 ページの一行目の、
1:24:42	これではないんじゃない、4-1-162 ネット入ってないっていうことが問題だと思ってるんですよ。だから、ここにちゃんとネットの
1:24:52	家は入れないと、この方針通りにやったことにならないんじゃないかと私は思ってるんですけど、いかがですか。
1:25:10	日本インター、
1:25:16	日本全体の下です。江藤さんが 26 ページ。
1:25:21	ご指摘は 4-1-1-6 の直線のところに、ネットの冒頭っていうところが、入らないとかあるでしょっていう指摘です。
1:25:39	等、
1:25:43	ちょっとお待ちください。
1:25:46	佐賀ですから、連続性を持ってその地域評価をやっていくっていう指摘なので、この 4-1-1-6 というところの、建屋とか冷却等に用いるところだけではなくて、
1:25:58	どう竜巻後から踊り出すのであればその辺をどうするっていうのは、検討した上でこちらの方、適正化するようにいたします。
1:26:08	浅井車田です。少し補足させていただきますけれども、1326 ページの話、今申し上げた通り、修正いたします。こちらの審査の中身としてはですね 1336 ページ。
1:26:20	1336 ページ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:24	の、2.3. 1 というところに、
1:26:30	こちらではですね 4-1-1-6 の F R S の作成更新以外にも、先ほどのネットの話をお踏まえて、
1:26:40	屋外構築物の応答計算書というところの議論を受けておりますので、同じように修正させていただきます。
1:26:46	以上です。
1:26:51	ろう規制庁です。今 1330 ページの修正のイメージがあったんですけど、
1:26:58	どうなるんですか。
1:27:01	すいません。
1:27:03	今 1336 ページが 1128 ページにもこういった修正をするということのイメージで、こちらさしてもらったものでした。1336 ページはですね、2.3. 15。
1:27:18	下から 4 行目。
1:27:21	のところにですね。
1:27:22	4-1-1-6 のメッシュまたは屋外構築物の地震応答計算書の、
1:27:29	説明の方は最大、
1:27:32	例えば構築物、
1:27:35	構築物、また別紙っていうところに、
1:27:38	今ネットも入ってくるという
1:27:40	部分いただきたい。
1:27:42	修正いたします。
1:27:43	以上です。
1:27:46	当期正常です。それを妨げるつもりは一応ないんですけど、
1:27:54	基本中の発電、
1:27:56	他のことをやって、多いですね。
1:27:59	それを、
1:28:01	どんどん付け足すがいいんでしょう。水間にしようとしている 1 人に言ってるんですけど、私はもう基本的に、基本的なルールでやった方、
1:28:13	プラスなんで、4 の 1 の一番僕っていうのはすでに設計を指針を説明するところで、そこに、もともとネットっていうのはそれを、そのもとを取り出して設計をするものが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:28:26	何かあったら、なかったけど、今、何かあるんですから、そこにちゃんと頭に入れますっていう、いう方が、どんな補正じゃないかなと思いますけど、いかがですか。
1:28:43	日本原燃吉田です。
1:28:45	はい。岡部さんがおっしゃる通り、
1:28:47	だと。
1:28:48	しております。
1:28:51	そしたら、あくまで論文の中国の交渉に基づいて、云々っていうところ。
1:28:58	8の方に使うというような記載。
1:29:01	修正いたします。
1:29:03	以上です。
1:29:08	はい、規制庁、伊井です。
1:29:11	ここまでの狭い取り返しICですけど、
1:29:15	まあ、あの音声としては、私が聞いたんで、はい、よろしく願います。
1:29:21	あとは、
1:29:24	1327 ページのところの上から二つ目で、線形のときは、自己勉強後半半って言ってますけど、時刻歴でやる場合のばらつきとかって、どう考え。
1:29:39	説明聞いてましたっけ。
1:29:47	小峯澤です。
1:29:48	藤。
1:29:49	この経緯は、基本方針、別のところに、
1:29:57	すいません、時間ください100点から相当な話をしてますっていうところで話をしています。
1:30:03	ちょっと外6ページ六ヶ所紹介できます。
1:30:30	表現の越野です。
1:30:32	734 ページ
1:30:48	南は、
1:31:01	違う。
1:31:06	同期専用ですね、やっぱ温泉。
1:31:12	相手が同じでない。
1:31:15	すいません金城村山です。今ちょっと特異性してまして申し訳ございません。基本的には二つ前の8%の周波数年度歴波形を設けて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:31:30	時刻歴は何回かなかったんですかね。
1:31:33	集める。
1:31:37	相当するやり方でやってます。
1:31:46	ちょっと時刻歴の幅を縮めたり伸ばしたりして、
1:31:51	10%相当の
1:31:53	職員が入力して、
1:31:56	110%相当の範囲で、時刻歴を調整して、
1:32:00	入力を行ったりしてやってます。ちょっとどこに書いてあると今ちょっと今確認してる。すみません。
1:32:08	青井です。
1:32:13	わかりみたいだったんですけど、書いてるっていうことであればいいですし、大変だけど、そういう旨書いてもらえればと思うんです。731ページいきました。
1:32:25	あと、規制庁です。
1:32:28	どうぞ。
1:32:32	次はですね 330 ページ。
1:32:40	大変発生頑張ったとしてもこの表が、
1:32:43	今まで実際の話をして、細かいところがいろいろありましたけど、大体方向性 9 が効果ができてきて、
1:32:53	大分仕上がっているとは思うんですけど、この評価、大分なんか変な状態なので、認識をしなきゃいけないところなんですけど、
1:33:06	まずは、
1:33:08	これって、補正に向けてどんなふうに、
1:33:12	作業されていますか。
1:33:22	日本原燃、吉橋さん。
1:33:27	補正に向けての作業としては、
1:33:30	第 1 回と第 2 回ってあるんですけど、第 2 回になったときには、まず縦軸というところもすべて全部並べるというふうに考えております。
1:33:39	誠意っていうのは第 1 回ですけど、
1:33:43	はい。
1:33:47	ちょっとお待ちください。
1:33:50	第 1 回、
1:33:51	はい。
1:33:52	大体もう、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:53	それは全部、
1:34:00	表現で面白いです。
1:34:03	今回、同じ
1:34:05	資料では、
1:34:06	次回の部分も含めて、記載をさせていただいたんですが、
1:34:10	第1回の申請にあたっては、
1:34:14	だけの状態にいらしていただいて、
1:34:18	お出しさせていただきたいと思ってます。
1:34:21	今回、
1:34:22	形で出したのは、次回を含めて、こういった形でこの資料がまとまっていくかっていうことを、
1:34:28	お示しした方がいいかなと思ひましてちょっと
1:34:32	私どもの方で、
1:34:33	江田佐瀬
1:34:36	以上です。
1:34:39	規制庁カミデそうすると私の病院については表の3ページが計画通り額の配管。
1:34:46	今岡さん、風間委員。
1:34:50	連絡とだけになって、もうそれが制限されるような仕上がりになって、
1:34:58	いう認識ですか。
1:35:02	もう玄星野です。そう。そういった形で提出させていただきたいと考えておりました。
1:35:10	はい。規制庁、深見です。
1:35:14	結構最初に凡例がおっきかって文字もちっちゃくていって、こんな表、今まで、
1:35:20	補足説明でもなかなかなかったような感じですけど、愛眼ですね、
1:35:26	申請書のものとしても調べ、
1:35:30	なんですね。
1:35:32	日本原燃西原でございます。ちょっと我々も悩んでいるのも事実でして耐震建物同一でしたかね、
1:35:41	C E Oの項目を横軸に立てて、
1:35:44	域を並べて作ったような評価としてという意味ではこの横軸と、本来対比でも01で言ってるような企業が、
1:35:54	指定の説明を説明するものとかを出すべきだと思っていて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:05	それを第1回に示す必要があるかという、第1回って
1:36:10	計算手法F M Fしか出てきませんし、それも含めると、あまり
1:36:17	添付につけても、目的を達成できるようなものにならない可能性もある など思っていて、
1:36:23	実際の公開も含めたもの、説明書の中で要望事項をつけて全体、
1:36:31	ということが一つの目的かなと思ってました。はい。
1:36:37	当規制庁カミデ、耐震建物ゼロ説明訪問
1:36:43	の、
1:36:44	兵頭特権ができないかってのは、次に話をしようと思ってたところで、 そういうふうな見せ方を耐震建物ゼロ内側ではできないかっていうよう な、
1:36:58	出ました。ただ、
1:37:01	申請書の添付においては、採取、補足説明資料というのもおかしな話 で、
1:37:10	基本的には前段で示した設計プロセスについて、どういう当てはめ状況 になっているかと、いうことを、
1:37:21	表現するんじゃないかなと思ったんですけど、違ってたんですよ。
1:37:27	光田でございますはちょっとこの表の使い方をどうするかってところは まだ、
1:37:36	まだ生煮えられ、
1:37:38	その前にできるような計算ですね、どういうポイントで評価をしている かと、評価に使っているか。
1:37:46	ということ。あとこれで、いろいろ、例えば、
1:37:52	固定設備とか、移動式とかいろんな物ができます。そういう規制が出て くるんですけど、
1:38:01	そういう形で、プロセスのどこが持ってるかというのがわかるような形 にするというのは、おっしゃった通り、思います。そうすると今回の設 備に対して、
1:38:13	評価のプロセスに沿った条件設定してもよくいただいて、どこの部分も 含めて示していたのですが、施設をつけるということです。
1:38:28	ということかなと思いますけど、そういう形です。
1:38:35	第一声超過全般、ちょっと後半に書いてもらえますか資料のイメージで ました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:42	はい。評価のプロセスの中にいろいろとりながら、分岐点が発生するものもあるので、
1:38:50	ご意見があれば、分岐点を示した上で、ここでは、文章を使ってるんだらうかというのがわかる、いうこともこの表の中で示せればな。
1:39:00	この中にこの辺で運用されるのが今のやり方です。今、五名下の方に注記で書いてあると思いますけど、そういう示し方、ただ私もすいません、直球勝負で言ってるんで、
1:39:13	今回の設備で分岐点が発生したところで、ちょっと把握できてないまま行ってますんで、そこは
1:39:19	そういう形で示せばという位置付けしゃべってます。以上です。
1:39:24	やはり、規制強化です。さっき話をしていたところで分岐がどんな分岐があるかまで一応今回示せているので、
1:39:34	各、例えば拘束条件の話とかしましたけど、拘束条件のところでは幾つか分岐が足をできているので判例は受けると言うんですよ。
1:39:46	結局、割付はやっぱり、局長に頼まれもついでに、注記はつかないんですけど、判例としては、こういう分岐がそれぞれ用意してあっていうことになって、
1:39:59	そういう形で、表にはできるんじゃないかなと思ってましたけどいかがですか。
1:40:06	はい、西田でございます。あとそういうふうにつくればなと思っていたので、はい。
1:40:14	その形にして、添付させていただきたいと思います。はい。
1:40:20	はい。清長です。
1:40:23	あとはですね、横軸の項目は、では、とりあえず、この表によってはいいんですけど3ポツ幾つとかっていう、今後含めないという対応見えて、
1:40:37	それだったら、プレッション
1:40:39	そしてあとはもう、大変下にしてもらって、赤文字の動きだとかいろいろありますけど、ちょっと綺麗にしてもらえると。
1:40:50	はい。与儀委員ありがとうございます。はい。安全上じゃないと思うんで。はい。おっしゃっていただいております。一般的な評価を形にして、まずフィックス以上が見えないと意味がないんで、
1:41:03	あとはその前に出てくる報告も含めて整理して、
1:41:09	させていただきます。以上です。
1:41:12	はい。規制庁深見です。その上で、そういう整理をした上で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:18	次回、どうするかですよ。大体
1:41:25	どういうふうになっていくのか。
1:41:31	クロマルが多いところが、
1:41:33	ある程度なんかキーになると思うんですけど、
1:41:40	今どんなイメージですか。
1:41:45	この代表設備っていうものになるんだろうと思うんですけど、代表って何って感じっていう。
1:41:52	質問あるんですけど。
1:41:54	はい、イメージでございますおっしゃっていただいている通り内容は今、現状で示すものではないという、前からお話をさせていただいた場合、お聞きしているところがあるんで、
1:42:07	やっぱり横になったものが一番多いものが説明としては、あとは差分がわかるっていうことをちゃんと示さなきゃいけない。
1:42:20	小貫だったりいろんな違いが何なのかっていうことが、見える化できると、
1:42:29	この部分を特定施設になってないんですけど、もしくは県のサプライの根拠なり何なりっていう説明ができないと、ああいったところで計算結果だなと思ってきたみたいなお話だと思うので、
1:42:41	そういうところにつなげられるように、兵庫作り込まなきゃいけないかなと思ってました。
1:42:49	はい、規制庁、上出です。
1:42:52	へえ。
1:42:54	そうですね。その辺、
1:42:57	多分ちゅか、
1:42:59	おんなじがたくさんされちゃうんですね、結構分岐が多くなっちゃったので今、設計プロセスでいうと、質点系と、
1:43:10	タジリっていうのは割と丁寧に書き過ぎて、その周期だけちゃう感じがして、その次何か、また松森を示すのが難しくなってきたなあ。
1:43:22	と思うんですけど、状況は今そんな感じですよ。
1:43:27	いうふうにおっしゃっている。
1:43:32	同じ注記の番号がダブってなるイメージ。
1:43:35	非常にこれが並ぶようであれば、横軸に項目を入れてもいいんじゃないかなという、申してました。本当はサブとして示さないということになるを込めて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:50	考えないと、※1 はいっぱいずっと並べても、どれがなんだよっていう話になるんで、そのクルーはいるのかなと思ってました。
1:44:02	はい、規制庁加来です。そうですね。
1:44:07	あまりにも同じ、やっぱり重要だと横軸に入れないと、その目的が達成できない感じがしますので、その辺は損害、
1:44:18	特に貸してると、地域連携でわかるような改修は、
1:44:24	横軸に合わない、なかなか見ちゃいますよねっていう感じっすね。
1:44:31	はい。2 ページの最後おっしゃっていただいている通りですね、表として示した時にこれらの代替園庭等はちょっと余りにももったいないので、そこを見つけてと思ってました。
1:44:44	はい、規制庁カミデその上で、そんな整理をしていくと大体黒丸のところていくと、一通りの設計プロセスが見れますというようになって、
1:44:58	我々そういうところを丁寧にと、決算書を見れば良いとは思って、
1:45:05	言うんですけど、
1:45:09	あと一つ、
1:45:11	ちょっと直接関連しないんですけど、今日の資料の、
1:45:17	配信
1:45:20	例。
1:45:22	耐震綺麗に中なんですか。
1:45:25	ええ。
1:45:27	あれもなかなか、どんな話をする。
1:45:32	するのが定まってないなっていう感じで、
1:45:40	話してんのは、担当。
1:45:45	とりあえず、当然やってる計算式を、逆にお話なてる絵が
1:45:52	おんなじですよ、みたいな。
1:45:54	そうですね。その資料の 10 ページ。そうですね、ただそれを、
1:46:01	やってるだけで、
1:46:02	何のこっちゃ言うわかんない。
1:46:05	いう感じなんですけど。
1:46:08	こういうところでさ、この黒丸について、どういう
1:46:16	経営として石鹼行為をしてるのかっていう説明をするとですね。
1:46:23	何となく全体が見えるかな、要は今回
1:46:28	代行で見れるっていうのは、結果、
1:46:32	適切な QMS、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:35	お持ち、それを適切に運用している場合、そう。
1:46:39	代表で見れるっていう話だと思ってるんですけど。
1:46:44	そういう意味だと、黒丸先車になったところをちゃんと
1:46:52	しっかり設計してます。
1:46:54	いうことを言っていたのが、何か新規で27億が終わりになったんじゃないかなあと思ったんですけどその辺、そう。
1:47:04	はい。イメージございます。今回、評価の講師を計算作成方針計算結果となって展開をしていって、
1:47:14	同じやり方ですよとか、考え方をちゃんと統一して展開していくと、補足説明はおっしゃっていただいてこの場合は、一般のところに対して、
1:47:26	方法論を変えたところと結果との繋ぎ、
1:47:30	ちゃんと分離も含めて、こういう考え方でこういうルートを通ったんです、こういうですこの数字を使ったんですってところを説明するというのが、
1:47:41	補足説明の役割なのかなと思ってましたんで、そういう正しくプロセスをちゃんとやっていますというところが補足としての説明の目的になるかなど。
1:47:54	はい。以上です。
1:47:57	はい、規制庁で。
1:48:01	その上で、
1:48:05	あと、
1:48:06	そうなってくると、へえ。
1:48:10	っていう、そういうものについていう話でとぴあの
1:48:17	安藤鎬木、齋藤させないような入力地震動、理事会は契約農政助成で主務しょうがないし、
1:48:26	いうことだし、相澤市池戸消防の設備だった、それはそれでっていうのもあって、
1:48:37	回答の観点だったりとかあと重要度の観点だったり何か
1:48:43	原案とは、
1:48:45	もともと接続説明方が多いものみたいなことも言ってましたけど、そういう観点で、代表設備っていう代表、
1:48:56	を見てくださいみたいなのが、また打ち合わせできればいいなと思ってるんですけど、認識は合わせられますか。
1:49:06	右下のそこがまさしく、何でしょう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:11	センスを求められるところかなと思ってました。全極端に悪いので、うまくいけるかどうかわからないんですけど、代表設備という、例えば説明するのにプロセスをちゃんとやっていますっていう説明を、
1:49:25	破断流ですとすると、一般的な機器を選んでいきますし、とはいえ、今回変更申請ですから、変更したところをちゃんとプロセスを打っていますよねっていうところを説明するっていうのは当然だと思います。
1:49:39	そういうところはちょっと整理をして、どういうふう代表を選んで、説明の部分等を的確に上げていくかってのは、整理をした上で、説明させていただきます。
1:49:54	はい。院長です。よろしくお願いします。
1:49:59	はい。
1:50:00	あとですね
1:50:05	ちょっと先ほどの図1の表だったり、結果っていうところはちょっとそういう感じで
1:50:14	さっきのところの表ですね、投資目的意識はおてつず、ブラッシュアップしていると。
1:50:19	ということであとはその耐震01の方では、説明と関連づけができるはずなので、
1:50:27	問答管でも、しっかりやってもらったり、
1:50:31	フォローです。
1:50:34	それ以外でちょっと気になるところがあるんですが、決算書方なんですけど、
1:50:42	耐震
1:50:45	化割と地震する1656ページ。
1:50:57	これ、目標なんですけど、
1:51:00	支持学校の
1:51:02	業務。
1:51:04	すごい少なくて、
1:51:06	駄目っていうかケースとかF1とかですけど、
1:51:11	今回モデル変更してもいいんですか。いえ。
1:51:15	Dのモデル組んで、それで、ここに示すようってこんなもんなんですかね、その考え方をちょっと教えてもらいたいんですけど。
1:51:32	はい、宮城石橋です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:34	今ご指摘いただきましたところですが、3ポツ、ちょっと話変わっては3ポツのところ、結論のところですね主事学校の評価結果を示してございますけれども、
1:51:44	ここはですねいろんな部材がある中で、代表一つ一番上が高いところを示してございますと、その上で、この今ご指摘いただきましたところっていうのは、
1:51:55	結論で、代表として選定された部材のみの業務を、費用もここでお示しさせていただきますでございます。以上です。
1:52:07	藤規制庁カミデです。運転出動は1、
1:52:13	うん。
1:52:15	うん中身の数字言えない、運転終了すごいですけど、これが代表の不在の
1:52:23	終了する。
1:52:25	すごい、これが何か困ったら中で続いちゃう気がしますけど、そういうことです。
1:52:32	日本原燃小路です。今運転するのお話ありますけれども、はい。
1:52:38	すいません。この文献資料については、代表。
1:52:43	ていうよりかは、まず同形状の統計上というか何ていうんでしょう。もともと1人の時にはですね、
1:52:53	いろいろ部材を六戸ぐらい出したんですけれども、その部材の場合、各地にいろいろ聞いてますと、その中でまず一番、その中で一番多いのは高いものを一つでそのうちのするところもそれはどこの部材がどのくらいついてるか。
1:53:08	言った全体重量を出してまして、その上でただその若干部材一つ、着目した時に、面積とか、あとは、許容値っていうところがまずこうなってますよと。
1:53:18	その一番上が高いところを最終的にこの主事はこの部材ここですっていうところを結論を示しているという形がでございます。以上です。
1:53:27	規制庁カミデです。
1:53:31	計算書の作成方針みたいな話を材料構造にしたんですけど、
1:53:37	それ耐震でも何かやった方がいいんだな、気になってきました要目表に、どんなものを出せばいいと考えているのかってのは、
1:53:46	入れる考え掴めないんで、できましたけど、原燃としては、よくある、
1:53:52	ねえ。
1:53:59	はい。します。おっしゃる通りルールはあります。ただ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:54:04	すいません。
1:54:06	既認可の当時からこの運転室長のところは、こういうのを示していたかなと複数の金融機関を踏襲という形でこのような記載になってございます。ありがとうございます。以上です。
1:54:20	成長管理になって、
1:54:23	福士山興モデルじゃないですか。
1:54:26	だから、こんなもんですか、示す。
1:54:29	それがモデル変わってるんで、
1:54:32	それに対応した評価っていうのがあり得るんじゃないかと思ってるんですけどそういうことはあんまり考えなかったんですか。
1:54:43	はい。お願いします。本間、運転終了ってところはおっしゃる通り金融機関東支店連携モデルで、まず1点に対して10人を持ってますと、
1:54:54	ただ今回、PMにしたとしてもですね、全体重量というところは変わってませんので中学校のこの例えばここであれば、統一吸収とか、東京に出ていくところの授業というところも、
1:55:07	東京支社長は変わりますけれども、全体図でお示しするっていうところは変わってないのかなというところで、ちょっと私のとらえ方という考え方っていうところがちょっと間違っているのかなというふうに思っておりますんで、
1:55:19	ほぼ一つの部材体近くまであれば、それに合わせて記載、修正したいなというふうに考えてございます。以上です。
1:55:27	規制庁加賀です。さっきの話を言ってるD断面ベースそうですね。
1:55:33	ダメージ。そうです。
1:55:38	モデルが違う、示すパラメーターが考え方がよくわからない。
1:55:44	オオハシです。
1:55:47	日本原燃の吉田です。
1:55:49	藤そうですね背先ほどからおっしゃっていたルールっていうもので考えますと、ここに記載しているのは計算の中で用いる書面として、
1:55:58	記載、必要な情報を書いております。
1:56:03	モデルを作成する上で使ったような物量とか必要とかそういったものをするのではなくて、あくまで解析でられた荷重を、応力として最終的に算出する場合も、
1:56:14	所見として必要なものを載せているというのが困るなっておりました。
1:56:18	以上です。日本弁理士、吉田佐々。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:56:23	はい。メールを送る前にさ、必要な情報って、
1:56:35	と売れるものとインパクトの仕方が違うんだったら、当然変わるよ。
1:56:42	山下です。
1:56:46	そんな私雇用もそうだったんですねさっきの話をしてしまう。
1:56:50	出ましたので、
1:56:51	実際その
1:56:53	石川さん皆さん届いたような情報っていうのは、
1:56:58	モデル。
1:57:06	うん。そういう意味で、ちゃんと方法、昔、
1:57:10	その時に使うデータってのはどういうことを受けなきゃいけないかね。
1:57:15	情報どっかで持ってくるかっていうのを決めて、
1:57:19	計画したら、それを断って必要なもの、その数字もすべて諸元を書くってというのが、
1:57:26	やり方で、
1:57:27	そのため三段論法じゃないけど、
1:57:30	展開したんだよね。
1:57:34	わかりました。そうです。はい。
1:57:37	それにしたがつて、
1:57:41	そうですね。はい。ここの要望の話ではなく、警察全体で300の選定できるということになっています。
1:57:50	石橋です。すみません確かに今野社さんおっしゃる通り、まずまずこの、ここまで記載っていうところを知事の方の記載っていうところがまず運転終了とかは、
1:58:01	まずここの例えば今、画面にあるのが、等級っていうのなんですけど、その当時運転側でまずどのくらい重さありますよ、これもインプット条件の一つになってます。これが平均。
1:58:14	二見です。重要だっていう話をしてるわけじゃなくて、評価につなげて一緒に全然会社も取り組めないですから、どう考えてるかっていうところをちゃんと話をして設置してください。
1:58:29	萩谷の村山です。
1:58:31	モデル組むのに必要なというか市構造がわかるような形でパラメーターを整理して、
1:58:41	お示ししたいと思う。
1:58:43	うん。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:45	やっぱり延長を加味して、全部が全部モデル君と情報が必要っていうわけではなくて、日本として何を示さなきゃいけないのかっていう考えに対して、そうなる
1:58:59	計算書の計算方針が、47の関係とかも含めてあったというところは、ちょっと整理が必要なんじゃないかと。
1:59:10	思いますのでよろしくお願いします。
1:59:17	承知しました。
1:59:20	規制庁加茂です。で、
1:59:23	ちょっと、
1:59:24	そういうところもあってさっきの話をしたところもあって、最新期で、
1:59:31	27の話なんですけど、
1:59:35	今回、ウェブが変わっているにもかかわらず、その辺、
1:59:40	新しい学校の用務、すごいざっくりしてる品みたいなのところもあって、
1:59:46	耐震基準 13の説明も結構
1:59:51	あんまり詳しく、
1:59:53	いうところなんですよ。
1:59:58	先ほど耐震で 27 で、設計の QMS としてちゃんとやってることを示してくださいっていうところの意図は、
2:00:10	共通住宅資料なんですけど、
2:00:14	工事及び検査、品質管理方法等に、
2:00:18	ワンスルーで、
2:00:20	担当の実習という点プー。
2:00:24	資料の、
2:00:26	そうですね。
2:00:27	これ、実際の共通状況だと、調達による解析の代わりっていうところ
2:00:38	解析のですね、入力根拠の明確化、あとはその結果の妥当計算。
2:00:45	やってるんですよ。
2:00:48	そういうところも含めて、旧ベースとしてちゃんと先ほどの計算の方針の通り、
2:00:56	当然救護所 QMS の説明書の通り、
2:01:02	設計がなされ、結果を検証していることをちゃんと元把握していく。
2:01:09	いう必要があってその差を見せてもらえば、さっきの細かい話も大体、入力根拠をちゃんと明確にすればそんな我々がね、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:20	一つのケース見るわけでもないですから、そういうことをちゃんとやっ てるねっていう確認がとれるかなと思ったんですけど、そういう意味 で、写真展2なのでしっかりそういう査問てもらえると。
2:01:34	なんですけど、元そうですか。
2:01:42	日本原燃星野です。今おっしゃっていただいた内容、
2:01:49	なるように
2:01:51	17の記載を、
2:01:56	やはり規制庁神栖記載及び金C T O、大分抜本的に、構造変えてもらっ てってということだと思ってますけどそういう理解でいいですか。
2:02:07	日本原燃星野です。失礼しました。
2:02:10	今の記載から抜本的に直す。
2:02:14	方法で対応いたします。
2:02:18	やっぱり成長管理よろしくをお願いします。
2:02:24	あと、そうですね、そういう話をしちゃうと、ちょっとそんな感じ。
2:02:30	なりそうですが。
2:02:38	あと2026ページなんですけど、
2:02:48	安保理本施行。
2:02:50	っていう、
2:02:53	これってVパーク。
2:02:55	つけなくていいのか。
2:02:57	いう感じがして、
2:02:59	(3)番。
2:03:01	フェイルM A R K - I Iポイントのピッチだと思うんですけど、
2:03:05	何で確認して、
2:03:19	明日、日本原電小施設
2:03:22	そうですねご指摘の通り、告訴本当には、L、実
2:03:28	同じ場合、スモールA%どっちか、どちらかですけど記載する必要がある とか、
2:03:35	考えてございますので、こちらは追加させていただきます。
2:03:40	日本への公的ですけども、こちら基礎ボルトはですねC G学校の方か ら取り出しされる応答荷重を、
2:03:49	断面で来てもらうっていう手法で評価をしているため、亀井並木対して いるものでして、取付ボルトの当て計算法で実施して、設置距離が必要 になるので、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:01	記載を変えています。以上です。
2:04:06	はい。規制庁神です。とりあえず、
2:04:12	考えがあつてと思うんで、それはわかりました。あとはちょっと実際の現地試験といいますけど、
2:04:19	うん。
2:04:20	ちょっと今言われた言い方だけど、ちょっとよくわかんないなって感じはしましたけど。
2:04:26	もう改善がありませんっていうことなんですか軸力しか。
2:04:31	出ませんし、そういうふうになってると思います。
2:04:42	当然危機的なこと、もう一度よろしいですか。すいません。
2:04:47	店長からです。回転が、
2:04:51	わからないような構造になって軸力しか。
2:04:55	そこは変わらない。
2:04:57	というような構造になっている。
2:05:00	ということなんです。
2:05:10	はい今、病院の方ですけども、今のところ考えだと思えますけれども、ちょっと確認をして、そういう構造でやっていくと、
2:05:27	規制庁カミデです。直立型マルチなんで、
2:05:33	2023 ページ、2、
2:05:37	へえ。
2:05:38	経過で、
2:05:40	それで、
2:05:41	一定に基礎ボルトっていうのは、
2:05:44	今のところだとすると、このポイントの意見を出すのに、
2:05:51	ピッチ協議会、矢崎は、
2:05:55	するんですが、2024 ページでも、
2:06:03	ポイントを設けしてみたら、見えないんですけど、
2:06:07	本当2 ページ環境不良ですか。
2:06:12	2 本目のここでおっしゃられる通り、この根元の反力だけだとそのモーメントってのはわかると思いますので、
2:06:21	ちょっと確認をした上で一応度に応じて、主幹教育も定義させていただきたいと思いますね。失礼しました。
2:06:35	この間、解析の結果でミスしてましたけど、そもそも解析のチェックしてるのかっていうか、解析的とも言えないような解析ですから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:45	いずれにしても、
2:06:47	何だろう、ない、さっき池辺さんも見せてくださいと言ったら、信用できない。
2:06:55	いや、駒井先生、チェックしておいてください。はい。
2:07:03	全社の計算書で書き計算方針で書いてある内容と実際にやったケース、設計の、
2:07:12	内容なり、結果っていう、ちゃんと見といてくださいねっていう意味なんですけど大丈夫ですか。
2:07:21	はい。
2:07:24	野辺です。はい。
2:07:27	田部井。
2:07:32	やはり規制庁コサクです。
2:07:35	今もう言うのは簡単ですけどやるのは、
2:07:39	技術力がないとできない。
2:07:41	ですよ。
2:07:42	で、
2:07:43	これまで一の皆さんの対応は基づくかないという証明をしておられるんですけど、
2:07:51	やるためにどうするんですか。
2:07:56	今日も午前中の面談では、三菱も同席をして、
2:08:01	前回、高井でも、メーカーと一体となっていると言われてましたけど、
2:08:08	どうされてます。
2:08:20	大江さんです。大事なメンバーの進め方っていうところで今、ご指摘いただきましたは、我々期待というか、そこは技術力或いは別に言うつもりはないんですけど、耐震を長らくやってきたっていうところで、
2:08:35	手順書っていうものそう解析の運動、チェックシートっていう一連の流れのマニュアル的なものをまず作ってますと、それが1点目です。2点目として、それをしろとは言わないんですけど、施設課でいきなり拾っていても見れないので、
2:08:49	そこは、何年かかけて、我々も同席した上で、メーカーに直接足を運び、解析っていうのは何ぞやっていうことで見てきて、技術力のアップを図っていくということで、耐震全体で取り組んできたというのがまず1点です。佐賀さん。
2:09:06	そんなこと聞いてないですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:07	はい。それができてるんだったらこんなことなんてないよね。
2:09:11	理解してますんで、今回そこでいなかったんでどう補強するってのが次の話だと思ってまして、今回そこの今今回この評価やったメーカーさんがちょっとこう、33 っていうか 13 年があったっていうところがあったので、
2:09:25	そこを強化するかっていうところだと思ってました。
2:09:29	そこは本当、
2:09:31	我々も同席だけじゃないので、ね、三菱じゃなくても三菱も同席いただくっていうこととかを考えて、ちょっと双方から評価しなきゃ駄目だろうなということで今考えてました。
2:09:45	規制庁コサクですけど、
2:09:47	今回の資料はそういうことをやった上での資料になってるとは思えないんですけど、何ですか。
2:10:10	はい。
2:10:10	堀江さん。
2:10:14	田崎の方は、資料としてはなかってなかったんですけど、ヒアリングで三菱から状況の説明があり、どういう
2:10:26	拡充が必要かという議論もできたんですけど、
2:10:30	先ほどまでのやりとりではそういうことも今生きてきてなくて、
2:10:35	とんちんかんというか、
2:10:38	雇えないような対応されてるということで、
2:10:42	いや、できますという言葉がどうやってくるのかさっぱりわからないという感じなんですけど、
2:10:48	F o u n d e r というのでしょうか。
2:10:52	第 1 回ついてる消火設備の改修。
2:10:56	すいません。ここは六ヶ所見えます。申し訳ない。ちょっと自分が投票なんて、こうしますってなかなか、
2:11:05	主になっちゃうとまずできる場所でした。
2:11:08	すいません村山絶する内藤
2:11:12	細かい計算の方は私は見てなかったんですけど出し控えます。
2:11:17	で、モデルの話等、
2:11:22	本来書くべきパラメータがどこにあって、計算と、
2:11:25	計算の出し方と、
2:11:28	それを説明するパラメーターが一致しているかどうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:11:33	サトウきちっとモデル化されてるか。当然、最初、
2:11:38	その辺も含めて取得も買い渡し、
2:11:41	うん。
2:11:43	ちょっと責めない、ちゃんとモデル化っていうんですけどっていうのは、メーカーがやってることなので信じたいんですけど。はい。
2:11:51	それを説明をしなきゃいけないで、それが先ほど言ったように、機器の市の構造なりを踏まえると、
2:12:02	どういう揺れ方をするのか、どういう声の書き方をするのか。
2:12:06	いうことを踏まえて、それが適切に表現できるような、
2:12:10	モデル化を、
2:12:11	それを設定するようなパラメータを示す。
2:12:15	いわゆるごく当たり前のことですよね。
2:12:17	それができてないってのは根本的に技術力がないって言われちゃいますよ。
2:12:23	しっかり見たいと思います。
2:12:26	はい。
2:12:27	はい。補足です
2:12:30	しっかりと、この村山さんが北田で計画担当も含めて一体となって議論して、
2:12:36	それであればちゃんとやってることが説明できるという書類にして出してください。以上です。はい、承知しました。お願いします。はい。
2:12:48	はい。規制庁、深見です。
2:12:52	特にその火砕岩月井ぐらいの話でそうなっちゃうっていうのがすごい話して、
2:13:01	はい、松沢家
2:13:04	頑張ってくださいっていうことなんですけど、あとテイン、最後に、ただ時間も押してきましたんであれですけど、
2:13:11	笠田伊井のこの間、例の場所、聞いたあれですけど隣接営業の
2:13:19	塀、
2:13:20	評価してまして、
2:13:23	ネットつきの感じですね、
2:13:27	トランネットのことが幾つになるんですけど、
2:13:31	投資額の建設、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:13:35	評価、
2:13:36	してなかったんじゃないかなと思うんですけど、どうされてます。椎野。
2:13:45	乳井主席自身出してます。
2:14:02	日本原燃ありがとうございます。
2:14:04	繰り返し施設とかをもらったり、
2:14:10	あと、布施長官、なんでやらなくていいんですか。
2:14:30	はい。日本でハラダでございます。朝日ネットの方ですけども、まず設置許可評価をしており、
2:14:38	ましてそれを二次元モデルを組んでやっておりますが、その中に一応隣接も含めてですね、目的化しておりますので、
2:14:49	とりわけ、その辺終わっていて、評価とかっていうか、お示しする必要はないかなと。
2:14:58	しております。以上です。
2:15:01	薬超過水、その成立の様、どこか書いてますが、2039 ページとか、もうちょっと没水のところとか、
2:15:13	日本では、そうですねその辺ちょっと方針でもうちょっと読み取れないと思いますので今ちょっとちょっと確認してですね。
2:15:21	何か読めるように工夫したいと思います。
2:15:25	延長カミデです。スペシャルな感じではインターの間、
2:15:31	旧影響も左か、それ自体もまた間接支持になるっていうのは磯スペシャル蹴ってたら、それが液状化評価対象。
2:15:41	ということなんで、あんまり上、
2:15:45	なんです。上流の方針っていうよりは中央の方の強化の考え方で条例の方針、
2:15:53	話でもう遜色ない状態になっているっていうことだと思うんですけど、その辺りだと、
2:16:02	評価結果もその前段ぐらいです。
2:16:05	わかるようにしといてもらえればと思います。
2:16:09	はい、植原ですね、ご趣旨理解しまして、ちょっとその辺がわかるように工夫したいと。
2:16:16	はい、規制庁、深見です。
2:16:20	サトウ、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:22	だってそんなところで、関連する会社にとっても0なり、0なあ、あとは27についても
2:16:32	関連するところをお伝えしたつもりなんですけど。
2:16:37	原燃から何かこの資料を、話をしたいですみたいなところがあります。
2:16:50	日本原燃の志田です。
2:16:52	はい。岡部さんおっしゃっていただいた通り、今の別紙4の中の中全体ということで修正しているところが主でしたのでこちらから、特にしゃべる、お伝えしたことはございません。以上です。
2:17:04	はい、規制庁カミデです。藤。
2:17:08	規制庁全体耐震絡みありますか。
2:17:17	特になければ、
2:17:21	また振り返っていただいてスケジュールっていう感じなんですか。よろしいですか。
2:17:33	はい。日本原燃でございます説明、その進め方で問題ございません。もしよろしければ建物の営業の中のところの振り返りと、スケジュール感のところについて話し発言させていただきたいんですが、よろしいでしょうか。
2:17:48	はい。
2:17:52	はい、どうぞ。
2:17:53	我々、聞いてないんです。はい。
2:18:00	とても耐震サトウで、
2:18:03	資料の16のところ、建物構築物関係の基本方針と、評価条件と解析結果を分けたところで経産省の再構成して参りましたけれども、本日いただきました年踏まえまして、フローとかいろいろつけているところの位置付けと中身がひとつ整合とれるように、
2:18:20	というところの観点で、全体の方を修正させていただきたいと考えてございます。と建物構築物関係については以上です。
2:18:32	保険の吉川です。糸川になります。
2:18:35	江藤別紙4の17の修正としまして、今4-1-2-2の通り設定というふうな書き方が不十分で書き分ける必要がありますので、それに関して
2:18:47	は、
2:18:47	実はホームセンターの活躍を実施いたします。
2:18:50	また、
2:18:51	江藤、最後大丈夫そう。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:18:53	僕は示している。
2:18:57	該当する契約条件。
2:19:00	こちらにつきましては評価することになるものというのを示した上で、
2:19:05	その時の結果、
2:19:07	フィックスの説明欄呼ばれたというのがわかるように、
2:19:10	下に説明いたします。
2:19:13	最初の 27 日下川してもよろしいでしょうか。
2:19:19	その対象にしない。
2:19:22	なんですけども苦痛につきましては、
2:19:24	今全部会計は処理算式を並べて、2 月頃そういうしたんですが、そうではなくて、各種プロセスに対して、
2:19:33	後からどうなってるというか、
2:19:36	そういったものを共通中のグループポンプの明確化というところを参考にしながら修正を、
2:19:42	いたします。
2:19:43	清さんと住友ます。
2:19:49	はい。藤副店長カミデスケジュールはどうでしょうか。
2:19:58	日本、
2:20:02	まず別紙 4-16 の
2:20:05	側の方は、25 日に修正版を、
2:20:10	いただきたいと思います。
2:20:13	機電側の別紙の A4 の、
2:20:15	船田の方についても、
2:20:20	したい。
2:20:23	ちょっとこそ、
2:20:26	地域でね。
2:20:27	ですが、
2:20:29	抜本的な修正が必要ですので、
2:20:33	ちょっと翌週になりますが、
2:20:36	20、
2:20:38	8 日に、
2:20:39	提出させていただければと思います。
2:20:47	戦場です。いろんな 16 と 4-17 以外にも、計算書だったりいろいろ発給すると思ってますけど全体として 25 年、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:20:58	大丈夫とってればいいですか。
2:21:08	日本原燃星野です。失礼いたしました。決算書の部分についても、25日を目指して、提出させていただきたいと思います。
2:21:16	ただちょっとモデルの方の確認がございまして、そこでちょっと時間がかかるようであればまたご連絡差し上げたいと思います。以上です。
2:21:28	藤規制庁坂です。先ほど在校は25なるべく通午前中について、28の夕方でもヒアリングっていう話まで、
2:21:40	していたんですけど、そういう状況だと、耐震はさらに、
2:21:45	1日ぐらい、スタイライフ、
2:21:51	日本原電、星野です。
2:21:53	正直に申し上げますと、
2:21:56	そう1日ずらしたいと思っています。以上です。
2:22:02	はい。規制庁深見です。補正の日も、
2:22:05	次の週っていう、はい。だいたいぐらいだなんていう感覚で聞きましたけど、そういう意味ですか。
2:22:14	日本原燃の越野です。失礼しました。西縁影響もありますので、
2:22:20	在庫側と同じスケジュールに
2:22:23	なるように、提出させていただきたいと思います。以上です。
2:22:29	はい、設置をカミデですね。
2:22:31	5000日付そんなにこだわる必要もないと思ってますか。
2:22:38	変に、
2:22:39	急ぎすぎてまた全然次。
2:22:43	神作大根でもいいましたけど28の状況でも全然駄目だったその種補正案、受け取れないんですけど、
2:22:52	その辺はしっかりしたものができてきてくれ。
2:22:58	時間をしていることが大事だと思います。
2:23:02	いずれの時間は、あと、赤瀬みたいなのところがあるので、適切に判断いただければと思いますが、とりあえずは移行と同じふうにやりたいというふうに思いました。
2:23:14	すいません、補足です。まず、契約に向けての資料提出という意味では、
2:23:24	やれることはやって返事いただくのはよくて、そちらがちゃんと理解してるのかっていうのを見るために、いいんですけど、
2:23:34	先ほどのカミデが来ましたが、女性については、前回の規制が、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:23:39	余りにもひどい書き間違いがあったと。
2:23:43	いうこと等で審査会合でも話をし、
2:23:50	今後はしっかりとやるということを言われ、
2:23:54	報道にもあって、
2:23:56	ということなので、次はこんなことあってはならないわけですよ。
2:24:01	先を
2:24:04	資料の作成状況としても、全然それを改めたように見えない。
2:24:09	ということで、戦略された第7回やると。
2:24:14	いうことを、
2:24:18	この中でしっかりやっていただかないと、
2:24:21	5000円という断面ができませんので、よろしくお願ひします。で、その状況をしっかりやると判断するのは、どういうふうなやり方で進むんでしょうか。
2:24:34	今のやりとりでもそういうジャッジをするような形で進んでるように見えないんですけど。
2:24:51	これちょっと里部長がいない。
2:24:54	面白が答えじゃ駄目だよ。
2:25:01	表現サトウず、おっしゃることは左の方受けとめてますんで、具体的にどうやるかっていうところはちょっとそこはちょっとすみません正直今私自身は、
2:25:12	ないですけども、やっぱりちょっとメーカーを含めていいかってやると宣言したことが事実ですし、それは狩野さんに移行しなければいけないと思ってます。それをどうするかっていうこと以上にやっぱりここ25日に、
2:25:26	提出するやっぱりその資料の文字数を見ていただいて、28日の説明、これしっかり説明責任を果たすといったところで、ご判断いただくのかなというふうに思ってます。
2:25:36	一番回答にはなってませんが、以上です。
2:25:40	規制庁草間です。個人のタイプにはなってないんで、月曜日のヒアリングで、どこまでしっかり、何か、
2:25:51	或いはそこまで鳥井、月曜日ヒアリングしないということで詰まったんであれば、
2:25:59	その後どうしっかりするのか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:26:03	補正に向けてどれぐらいの時間活動してやっていく必要があると認識をしたのか。
2:26:09	いうことをお話をしていただきたいと思います。会合では時間ありきでやったがゆえに、不十分なものになってしまいましたというふうに説明されてますので、
2:26:20	次の補正については時間ありきではなくて、しっかりとした内容にするための時間というのを見積もりを説明するようにしてください。以上です。
2:26:30	日本原電サトウです。承知いたしました。
2:26:36	はい、土木政調会です。
2:26:39	この後も共通で物件の話があって出席者をするし、
2:26:45	いろいろ帰ってということとあと、大分時間もあれなんですけど、引き続き、引き続きっていうか
2:26:52	19分ぐらいで、また再開で前年大丈夫ですか。
2:26:59	はい。日本原燃笠間でございます。はい。
2:27:02	ちょっと、ちょっと弱いただければ全然問題なく%と思えますので、よろしくをお願いします。
2:27:15	五分書きます。
2:27:19	はい。
2:27:21	日本原燃ね。
2:27:23	5分インターバルいただければ大丈夫です。よろしくをお願いします。
2:27:27	はい、じゃあ、次。
0:00:00	整理をいたしましたので6本。
0:00:03	わかります。
0:00:05	公開しました。診療シミズの一番、出席者の紹介がありましたので出席者について改めて紹介します。
0:00:14	本当会議から、コサク壁効果とふたWebから次フジワラっ放し。
0:00:24	議題になりますと右側から出席者の紹介をした上で、議題の方針を説明して1の説明を変えてください。
0:00:32	はい。日本原燃中浜でございます。
0:00:35	こちら出席者ちょっと変更ありましたので改めて紹介させていただきます。
0:00:42	サトウタカハシ。
0:00:45	タナカ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:00:47	済みずサトウ、
0:00:50	山崎土岐。
0:00:53	古川。
0:00:54	石田。
0:00:56	柿崎。
0:00:58	ナカハマ以上となります。
0:01:00	ご確認いただきます資料でございますけれども、共通 09 及び、高レベル廃液濃縮系。
0:01:08	高レベル廃液ガラス固化設備の説明をさせていただきたいと思います。
0:01:17	はい。日本原燃田仲です。それでは先ほど提出させていただきました、共通 09 の実情 30 という資料について、今後に変更点を中心に、ポイント絞ってご説明させていただきたいと思います。
0:01:30	右下のページで言いますとめくっていただきますと、12 ページの方、お願いします。
0:01:37	こちらの方の下線のところを聞いておりました、前回ですね、ご提示しました、機能と設備のマトリックスについてそれぞれ位置付けというのが、あまりこの資料の中で明確ではなかったということで、こちらの方、
0:01:51	添付 2 というところに飛ばしまして、添付 2 というところがですね、右下 21 ページというところがございます。
0:02:02	こちらの方が、
0:02:05	再処理施設における各設備の機能の関連性というこれがマトリックスの話とそれと、代表設備により設備抽出の網羅性というところの位置付けということで、
0:02:17	見せて、
0:02:19	こちらで示したいのは、次のページ以降に示しているマトリックスなんですけれども、その位置付けというところをこちらの添付 2 というところで 1 枚ものを起こしまして、
0:02:30	どういう市のトピックスを示して、代表性の網羅性というところの説明をしております。で、1 ポツのところについては後ろの方のマトリックスの意味を示しております別表 1 ということで、マトリックス前回お示ししているマトリックスを、
0:02:46	示しております。2 ポツの方では、どういうプロセスで、完成を説明するかということについてを記載しております、主に系統機能というものを全部網羅的に拾うにはどうしたらいいかというような、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:59	記載をしてまして、(1) としましては代表設備の設定ということで、始皇帝として設定したものの、あとですねそれに関連する記載外。
0:03:09	安全系の結城にあって、あと今回ですね前回のご指摘もありました通り、これまでの
0:03:16	代表とした設備で網羅できる機能というところを今一度見直した結果ですね、緊急時対策所の間であったり発電、あと火災防護設備というものを新たに追加することでこの網羅性というのを補強。
0:03:30	できるであろうというふうに考えております。で、過去、高レベル濃縮廃液系であったり、ガラス固化等につきまして、蓋設備につきましては、過去の法令方向に追加しているとそういう特徴的なものもあるということで、選定しております。
0:03:45	ということにして、記載してます。で、(2) につきましては(1) で選んだ設備というものについては、
0:03:53	右下で言うと、
0:03:57	表5-2 ということで31 ページの方になるんですけども、
0:04:05	先ほどが代表として選びましたという設備で、ホシトリをしてるのが、エコ、
0:04:14	マトリックスの方なんですけどそれでは賄い切れないような系統機能というものを勉強させていただいておまして、それに求められる機能というのと、それを代替するというかですね
0:04:24	代表設備で包絡できる。
0:04:27	理由をご説明を記載させていただきますというのが、今回、主な変更点でございます。
0:04:35	共通 09 の本文の変更点の概要としては以上になります。
0:04:42	現状主義です。
0:04:46	今の説明について規制庁側から何か、その確認等ございますでしょうか。
0:04:56	規制庁田尻です。ちょっと資料に入れてないところがあるんですけど、この31 ページのところろうであの、
0:05:03	要はずれてるものはこれで代表しますよってのはここに書いてますって言われたのは理解していて、例えば、脇田井出とかそこら辺はわかるんですけど、左側の広告ってどこから出てきたっけ。はい。
0:05:16	江良先生、残ったのがこれちょっとその話関日本0 タナカです。その通りでございまして別表1 というところで、系統機能と設備の関連性を示しております、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:27	黄色で、
0:05:29	代表と言ってる設備で、ホシトリしてありまして、それでどうしても埋まらないものというものを、こちらの別表2の縦軸というふうに取り出してあります。
0:05:43	今日2人です。
0:05:46	その手前のページのところで、たとえせずに説明する項目ってのは多分黄色になっていて、そういう時の考えると、縦軸のところ丸が、縦軸というか縦の表で上のこのポンプで丸誤りという形になっていて、
0:06:03	その中で追い切れなかったやつを網羅的に変えるっていう話なんですけど、その中でも系統の機能として説明しなきゃいけないやつで、かつ丸がついてないとかこういう項目があってここについてはっていう説明とかですかね。
0:06:17	はい。日本原燃タナカその通りでございます。
0:06:24	はい。佐治でちょっと一新見切ってみないと何とも言えないところがある、要は厳然としては、要はちょうど09の概念っていうのは事業者として検討の中でしっかりやりましたよっていうところを確認する上でそのプロセスがちゃんとやられてるかっていうのを見る上で、
0:06:39	うちに対して代表する者という言葉が正しいかわからないんですけど、
0:06:44	特殊なものもある程度あるものの、そういったものは別途どういうふうにするかということの説明した上で、代表的なものを選びましたっていうのが、とりあえずここまでの資料ということでもいいですかね。何か、なぜ、
0:06:56	その辺切れないので、概略だけ把握してください。その通り。
0:07:04	その通り考えてこちらの方も資料を作成しております。
0:07:08	はい。あともう1点なんですけどその手前のところで要はここに来る手前のところ、10、21、21とか
0:07:18	区長だったものっていうので接種工程としてっていうふうにかかれてるところ、ここの選び方っちゃうのは、
0:07:25	とりあえず主立ってそうなものが選ばれたというふうに思い、代表性(1)の代表設備の設定というのがどこから来たかがちょっとよくわかりだったんですけど。
0:07:34	はい。日本原燃の長井です。こちらの21ページの(1)の主工程ということで、も系統機能なるべく多く含んでいてなおかつ再処理施設の特徴的なものということで、まず溶解設備を選定する、代表として選ばせていただいて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:50	それと関連する液体廃棄物、あと安全系のユーティリティー等ということで、プラント年を一つの固まり、はい、宮ですけども、使えてることにちゃんと答えないでここで言ってる代表選定っていうのと、
0:08:04	さっきのマル付けで多いやつだけますっていうのか、
0:08:09	をどう整理したんですかってこと。
0:08:11	はい。すいません、日本原燃田仲です。そういう意味で言いますとこの始皇帝として選んだ凝灰設備というのは、系統機能この横で見てた時に、丸のつけ方が、
0:08:25	多い部類にとっては、逃げていきたいなと思っております。まず、代表設備の選定というのはグルーピングをまずしましょうというのが、
0:08:37	この(1)番で言いたいことで、最初に施設を考えたときにその特徴を踏まえて、どういうグルーピングを考えるかでまずは主工程、あと換気とかそういうのをまずグループとして選んでいく。
0:08:50	その上でグループの中で代表選手を選ぶときに、さっきの丸付けの中で一番多いですとかっていう多分整理をちゃんと紐づけて市内等多雨見ていただいて、何がしたいかよくわからなくなるなという気がしました。以上です。
0:09:07	成長と事実なんで、もう石原さんもおっしゃられたようにここ、連続で結局進んで書いてあるけれど、多分始皇帝の話関係の話、結城の話で、そっからちょっと特殊に聞いたりとか、電気系とか火災防護とか
0:09:22	特別会計の課題と他のかぶらないようなものっていう設定でF施設とか、ちょっと分離とかは何かちょっとありきなところあるんですけど、要は、固有として説明しなきゃいけない工程のやつをもう1回出てきてとかそういう考え方で多分抜いてきてるんでなんか、
0:09:36	全部が平気で結ばれて書かれているので、それぞれに何かこの法令報告とか始皇帝とかいろんな言葉があるけどどこにかかっているのかわかりづらいという状況だけだと思うので、
0:09:47	多分状況は理解したのってもう1回資料を見るんで、とりあえず1回自分会場です。
0:09:57	斎藤オオオカです。ちょっと今のに関連して、過去の法令報告で追加した設備が、
0:10:04	二つありますよというふうには書いてあるんですが、
0:10:07	これで、どういう井戸で追加されているんでしょうか。
0:10:13	はい。日本原燃金田です。こちらの方につきましては

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:18	1. 始まった後というんですかね再処理工場の試運転期間において発生したトラブルということで、いわゆる後付のような設備になっているということになりましたので、法令報告の事象って何例かあるんですけども、その中で、平均
0:10:33	をとってですね、追加したようなものということの代表でこの二つ設備を選んだ、というような考えでございます。
0:10:41	ありがとうございます。わかりませんでした。説明したものがいっぱいあります。今回言っている安全機能との関係を考えて、
0:10:52	このリンクがあるもの、機能として説明すべきものってのを選んでるってのが実態でございます。以上です。
0:10:59	はい、規制庁、八木橋さんもそういうところ、何と抜けた状態で、何べんっていうところも結構抜けたような表現になってるのかなと思いますので、
0:11:09	特にポツのところを少し、理由を書かせていただけるのがいいかなと思います。
0:11:15	はい。井上タナカです。承知いたしました。
0:11:22	規制庁草間です。今の点、私なりの言葉に還元すると、
0:11:27	機能を達成するための設計の方針として、通常とは異なる手法とったと。
0:11:34	というのは、
0:11:37	形成対象機器部位として、
0:11:42	申請範囲を議論する際に同様では説明できないんで、個別に説明しますってことはないんですか。
0:11:52	はい。村中です。その通り。
0:12:03	製造
0:12:06	無
0:12:07	ちょっと代表性っていう言葉早さにちょっと引っかかってしまうんですけど、あくまでこれは申請対象設備、
0:12:17	なり範囲の明確にしていく、抽出していくという作業においてっていうことで、
0:12:25	あるということは、
0:12:28	明確にしてもいいよって、
0:12:31	デザイン、
0:12:33	凝灰設備で代表しますと言われても、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:12:37	凝灰準備が本当に厳しいんですかみたいな話になるそうでもない部分もあってですね。
0:12:42	ちょっと混乱するので、あくまでその申請範囲っていうところっていうと、まず指向性のどこかで提示をしておいて、
0:12:51	ここでは説明できないところを部分的に抜いていきますということだと思いますのでよろしくお願ひします。そこはそういうことでいいですよ。はい。こちらの方としても系統設備の抽出というところでは、範囲の確定っていうところは非常に重きを置いてるところになりますので、
0:13:09	先ほど日下さんおっしゃっていただいた通りのことになりますので、そういう趣旨でちょっと文言ですかね、ちょっと文章の方も改めさせていただきたいなと思っております、
0:13:20	はい、その不足でして、それが一番困るのが 31 ページの包絡書きっていうところで、
0:13:28	相談なんかしないんですよ。
0:13:32	あくまで例示として十分かって言うだけであって、
0:13:38	一番最初のやつも、
0:13:41	メイクのめんどく維持というのは、プラスホールの状況とは言ってますけど、これが、
0:13:50	Fに含まれるということですか。
0:13:55	はい。植田長田すいませんちょっとそちらの言葉の使い方が、すいません適切でなかった点はあるかと思うんですけども、この服飾の原則維持というところで、我々も
0:14:06	系統機能を整理する際に、どういうところから
0:14:10	範囲確定といいますか先ほど言いました範囲を確定する際に、フードから配布しない、確定する際に、今回負圧維持というところをちょっと実現いたしましたけども、そちらの方につきましても同様の範囲であるということから、
0:14:25	抽出のプロセスというものは同じであるというふうに考えられましたので、抗力すみません、どういうことかって言ってるところを、
0:14:35	ちゃんと言えないと思って、この書類が書けない人になってませんか。
0:14:41	はい。
0:14:44	4 人。
0:14:45	多分田中が言ってることだと思うんで、多分どういふなくてですね、多分速度設定の仕方は同じなんで、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:54	ただ今回の系統抜き出す部分がどこかということであると、グローブボックスみたいなものがグループの全体も含めた形の系統としてやりますよ。
0:15:05	プロの場合は名俗なので、
0:15:08	僕は通路に至る前の関係だけを選んで、そこでちゃんと引っ張れるという説明をするんだと思うんですけど、そういう意味では、多分同様じゃないんでしょうか。
0:15:17	なので、多分そこ多分設定の仕方がわかってないからこうなるんだと思うので、ちょっとすみません、教育します。すみませんでした。
0:15:25	はい、御説明、
0:15:27	この機能を達成するために必要な機器って何だという抽出をする際の考え方が一緒かどうかですよ。
0:15:37	それで、今言われたように、通則M A A Pコードの国会でも不足になるわけで、まずそういう徹底機能としては
0:15:48	目的は若干違うものの、風速を確保するっていう趣旨では一緒です。
0:15:54	いうことがあると思うんですけどあと具現化する際に、その風速を達成するビル。
0:16:01	を構成する或いはバック制限。
0:16:03	というようなことと、風速を作るための努力、
0:16:09	という観点。
0:16:10	いうところがあってそれを本当にとかっていうところを整理をして、
0:16:16	はい、その東條地区全部拾うものが大規模になって、その一部でしかないのっていうので、
0:16:25	説明にはありますっていうようなことだと思うんですけど、これだと全然説明になってないということだと思っています。
0:16:33	駄目で、
0:16:35	十分かどうかわかんないんで、説明をしてもらわないと、追加が必要かどうかわかりません。以上です。
0:16:43	はい、村井タナカです。今いただきました趣旨を踏まえまして、こちらの方も、
0:16:50	抽出の考え方が一緒かどうか、そういうものをちょっと整理させていただきたいと思います。
0:16:56	規制庁コサクですんで、今田谷タナカさんが理解してなかったからってということかもしれないんですけど、
0:17:04	だとすると作業所は本当にわかっていくかっていうふうに、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:08	疑問に思ってしまうわけですよ。これ書いてる時に作業者、チェックしてあるんですか。
0:17:17	はい。人間の中で、こちらの方は
0:17:21	我々の方で作ったものを見てですね、うちのグループの方で確認してですね、
0:17:29	今日のリリースの方に至ってると、そういうようなプロセスを踏んでも、
0:17:35	古作ですけど、
0:17:38	その人たちは、なんでこれでいいと思えるんですかね。
0:17:47	その点定義皆さんにチェック能力が低すぎる認識レベルが低すぎるっていうのが、すべての作業の遅延の原因だと思って。
0:17:56	今、
0:17:59	時間がないというふうに関西5で割ってましたけど、
0:18:05	ええ。
0:18:06	この程度の記載で我々が理解できるんだと思ってる。
0:18:11	認識が、説明してない人の意を酌み取る優しさ大、
0:18:18	一般人が素人が見てもなんかね、そういうふうには審査したんだねと。
0:18:23	わかる資料で出されない限り我々は理解したっていうのはとても言えない。
0:18:29	ということなんで、しっかり書き込むようにしていただいてチェックするためにも、
0:18:35	自分たちが考えたことっていうのが的確に表されてる。
0:18:40	いうところでの的確に表されてなかったと思ったら、それをどういうふう
0:18:46	に、
0:18:46	いうふうに適用するようなチェックのやり方をしていただかないと資料いらっしゃっていないと思います。
0:18:53	はい。村井タナカです。
0:18:55	確かに
0:18:58	審査されるというかね、ちょっと
0:19:02	こちら側っていうんですかね
0:19:04	作成者側の方もちょっと考えてしまってるっていうのがちょっと私の悪いくせというところになってしまってるんで、ちょっとそういうところ思ったんですね俯瞰してですね全体的にチェックすると、というようなことで対応させていただきたいと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:28	西平でございます。そういう意味では普通で応急を作り込む仕組みを作ったのは、私ではないんで、まず、今田中が説明してた交通（1）ですかねというのを選んだと思う。
0:19:43	出してなってるんだかっていう説明は、今からなんですけど。
0:19:48	説明してなかったなっていうところもあって、そこも含めて、ちゃんと認識を共有できるというかちゃんと教育をします。はい。すいません。
0:19:59	はい。不足ですよろしく申し上げます。
0:20:03	多分攪乱可否っていうところが、それでいきなり来てるからよくなくて、
0:20:08	多分
0:20:10	その間に、この機能移行達成するために必要な機器って何で、どういう抽出をしたかと。
0:20:17	いう、別紙に入っている作業内容を開きください。
0:20:24	行為がないから、
0:20:26	結論ありきのような形で帰ってしまうんじゃないかなと。
0:20:30	思います。追加するのかどうかをしますけど、少なくともその意識を持って帰ってもらわないとわからないっていうことで理解いただいたと思いますから、次のバージョンでしっかりとよろしく申し上げます。以上です。
0:20:43	はい、村中です。承知いたしました。
0:20:50	正常市民です。
0:20:52	プロテインでも開成町からなければ、
0:20:56	それじゃ次の資料説明お願いします。
0:21:03	はい。人間タナカです。続きまして、
0:21:08	高レベル廃液濃縮系の方の修正点の内容のご説明に移らせていただきたいと思います。それでは、変更したページで言いますと、
0:21:18	右下の 11 ページ。
0:21:24	1、
0:21:26	で、こちらの方で
0:21:29	11 ページ後 13 ページ、14 ページ。
0:21:33	つか、新たに追加したページになっておりまして、
0:21:38	すいません 11 ページの下線部を追加記載していくというのと、
0:21:43	その内容としましては 13 ページと 14 ページがありまして、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:50	前回のヒアリングの場において、高レベル濃縮廃液濃縮缶の温度計放管そちらの方につきましては、我々、基本設計方針対象設備というような説明をして、
0:22:03	おりましたが、今一度、設備選定の上流の方の考え方に立ち返って、見直して、どのように扱うべきかというふうに、
0:22:16	検討した結果ですね、
0:22:18	商標対象部にすべきというような結論に至りましたので、改めて、10条の閉じ込めから当該設備を
0:22:27	高レベル廃液濃縮缶の温度計の数措置というのを抜き出すというふうに変更しまして、
0:22:35	資料作成し直しております。それでは、こちらの方は次の方から中身の方の説明の方に移らせて、
0:22:47	日本原燃の柿崎です。
0:22:50	西浦和気。
0:22:52	通しページですけれども、文章に関しては、11ページに記載の通りになっておりまして、具体的にですね、
0:23:02	系統概要図のベースとしては、13ページに概要を示しております。
0:23:10	小放射性物質の保持、毎回、加圧維持ですね、にかかる範囲としましては、
0:23:15	空気貯槽及び空気貯槽から神戸大機能主幹の管台部までの配管をした機能を有する範囲として設定しております。
0:23:27	また、附属する換気ボックスですとか、
0:23:32	圧縮空気の流路上にある遮へい体についても、気づきの遮へい体と扱って、これらを一体として、温度計交換設備として整理しております。
0:23:46	1点、すいません修正なんですけれども、換気ボックスから上部に上っている赤い線なんですけれども、こちらの設備区分がですね、分岐建屋換気設備となりますので、今回
0:24:01	温度計放管の加圧設備を主として選定する際に、追加で廃棄の経路として、シールドの色塗りをしたんですけれども、
0:24:11	こちらの場合に関しては、分離建屋換気設備側の本の方で説明しますので、本来はこの範囲は黒で示すのが、
0:24:21	高レベル廃液の指定の見せ方としては正しいので訂正します。
0:24:26	続いてですね、フローの方ですが、こちら14ページに記載しております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:35	まずステップ1ですけれども、加圧設備としましては、先ほどの概要図の通り、空気貯槽から、これぐらいの時間上部の管台、
0:24:45	までの部分でありまして、内部の流体は圧縮空気の間であること。
0:24:52	またですね、加圧がですね、停止した場合においても、交換内に廃液が侵入するものではなく、空気の流れもないということから、
0:25:03	温度計放管内部への有意な放射性物質の移行がないという評価をしていることを踏まえまして、
0:25:10	安全上重要な施設に該当せず、耐震Cクラスの設備としておりますので、選定フロー上ノーというふうに整理しております。
0:25:20	ツーステップさんなんですけれども、一方ですね、本開発設備に関しては、もともと濃縮缶の容器の閉じ込めバウンダリーとしていた放管の、
0:25:31	壁にですね、損傷が生じて、これを修復することができない。
0:25:36	ことから、濃縮管側からかかる圧力以上に、交換をですね、開発することで、損傷前と、
0:25:45	可能な限り近い状態を、
0:25:47	明示するという普及策を、こうしたものであるということを受けまして、ここのステップ3では、放射性物質の保持機能を有する設備として、
0:25:57	商標側ですね、貯槽容量ですとか、配管の最高使用圧力を示す必要がある、商標対象設備も整理してございます。
0:26:09	関連するページとしまして、47ページ。
0:26:18	こちらの下部の方にですね、主要機器の範囲として、
0:26:23	温度計放管か設備に関する記載を追加してありまして、
0:26:28	続いて51ページ。
0:26:35	こちらにですね、FDとの紐づけがわかる系統概要図というのを追加してございます。
0:26:43	最後に1.で83ページのところなんですけれども、
0:26:51	三つの二つ目のところになります。
0:26:58	こちらはですね、高レベル廃液の爾見はですね、温度計放管というのが、ちょうど下チューブ、あと下部と三つございまして、下部向けに関しては、これまで説明した通り、
0:27:12	証憑対象申請対象設備として抽出しておりますが、
0:27:17	上部中部の温度計の加圧設備に関しては、予備的な措置として、一部設備に関しては設置をしているんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:26	系統の一部の配管に関しては、工事を実施しておりませんで、今後加圧が必要だというふうになった際に、別途申請工事を行うと。
0:27:36	いう整理をしてございますので、今回の資料ではですね、申請対象範囲として設定しないという形で整理しております。
0:27:46	図としましては、86 ページ、
0:27:50	概要を示しておりますで、図中ですね、緑色の、
0:27:55	点線で示したところがですね工場を実施していない範囲、
0:28:00	そして、こちらは上部温度計の例ですけれども、チューブ温度計交換のところもですね、同様の
0:28:08	構成になっていて、今回申請する範囲としては、下部の温度計の加圧設備ですということとをですね、確認させてもらってます。
0:28:18	以降はですね、106 ページの耐震プラスの表に、
0:28:24	加圧設備の、
0:28:26	最後、一行させてもらっているのと、
0:28:31	あと、
0:28:34	140 ページと 143 ページの各種リストに、温度計保護管轄設備という用語。
0:28:43	追加させてもらって、
0:28:46	す。
0:28:50	あと最後に関連するところですね、色塗り F D のところですね、157 ページ目。
0:28:57	のファミリー W e b T F - 8 というところなんですけれども、
0:29:03	こちら空気貯槽があるんですが、そこからですね。
0:29:06	D F D の 3 枚目、
0:29:09	152 ページ。
0:29:10	方に、
0:29:13	流れていくというところをですね、示しております。
0:29:18	変更点は以上となります。
0:29:25	院長、驚見です。説明について規制庁方、確認等ございますでしょうか。
0:29:40	規制の不足です。
0:29:43	説明は大体わかったんですけど、ちょっと資料としてよくわからなくて、
0:29:49	8 分な方ん

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:51	使用表にします。
0:29:53	仕様書対象にしますといったフローが書かれて、口頭で説明あったんですけど、その説明ってどこに書いてあるんですか。
0:30:06	日本原燃の柿崎ですけれども、ちょっとすいません文字で記載しきれてないところを、すみません、口頭で。
0:30:13	ちょっと説明してしまったところもあるので、その内容をですね、ちゃんと書き物として残すような形で修正したいと思います。
0:30:24	はい。コサクでよろしく申し上げます。それはあれですかね、図の中の吹き出しに書くのか。
0:30:29	図を読み込んでるところの、通称側で何かっていうのは、どっちでやるんですか。
0:30:44	日本原燃香月です。文章側のほうの記載を拡充したいなというふうに考えてございます。
0:30:53	はい、奥です。わかりましたよろしく申し上げます。
0:30:59	正当化です軽微な話でもあるんですが先ほど説明いただいた 83 ページ目の、
0:31:06	主流にしない心の上部チューブっていうのは、
0:31:11	これって何のために工事こんなにしなきゃいかんでしょうか。
0:31:20	日本原燃、柿崎です。
0:31:24	株のなんていう、これだけの時間の特徴としては、下部の方がですね、堆積物等でですね、温度が高くなるということで、株、
0:31:35	小貫ほかに真崎に穴が開いてしまったんですけども、
0:31:38	今後ですね、運転を継続していくに際して、中部上部という方にも、穴があくという可能性はゼロではないというところを踏まえて、先行的に、
0:31:50	向上する。
0:31:51	ここに備えている。
0:31:53	でございます。
0:31:54	安斎布施宗です。わかりました。
0:31:58	です。一番当時の担当者として申し上げますけど、
0:32:03	括弧書きに濃縮したいが、
0:32:06	長期環境が厳しかったという時期があって、それによって触法が発生したということなので、中部上部で発生する可能性も相当低い。
0:32:18	バグですけど、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:21	それで受けた理由はっていうことのような気がするんですね。もう一つは、
0:32:28	最終的に記入をしてるだけみたいなのところになっていて、
0:32:32	これ余計なものいっぱい出てる悪影響って出ないんですかっていうところはどう考えるんでしょうか。
0:32:43	いうふうにイシハラでございます。はい。後ろの方は、六ヶ所で、
0:32:48	前の方ですけど、おっしゃった通り増収管を運転してる時に、下部に堆積物があって、温度が上がっていたと。その状況は認識できてないまま運転を継続して最終的には包含の
0:33:03	方で穴があきました。過去のCAPE中部上部とあって、その温度変化だけでどこまで堆積物がたまっていたかと想定がですね、上手くあの当ても行ききれなかったと認識をしていて、
0:33:17	そういう意味でリスクとしてその条文中も同じようなことができないかということで、対策を考えたという記憶でございます。
0:33:31	はい、細井です。蒲生。
0:33:34	後半部分、六ヶ所。
0:33:47	日本原燃石澤です。上部チューブのところに、同じような設備をいろいろつけているというところなんですけれども、こちらについてはまず
0:33:55	先ほどもお話した通りシステムの演技してますので、まずそこに影響出ないようにしているっていうところで、
0:34:03	なぜか。
0:34:06	そそこ、遠慮した上で、設備の管理をしているという状態でございます。以上です。
0:34:15	規制庁コサクですけど質問の趣旨がわかっていただけないようなんですけど。
0:34:22	一般アップとはいえですね、多分右側から言うと、
0:34:26	バフフルカラーだとはいえ、
0:34:29	江田さんをつけ、ここにバルブだったり、計測器だったり、つけてとすると、リークパスが増えるんですよ。
0:34:38	不安全のことなんで、
0:34:42	そういう安全設計の審査をしましたか。
0:35:02	時間がかかってしまって申し訳ございません。二本木志田ですけども、ちょっと過去の経緯ですとか、その辺を再確認させてください。ちょっと今、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:10	それを確認してここに来なかったの、もうちょっと確認してからご回答させていただければと思います。
0:35:18	はい。補足です。よろしくお願ひします。で、右側の方がわかりやすい形で提示しましたが、左側、もうちょっと面倒くさくて、
0:35:28	閉じ込めの観点からってということになりで、こっちは閉じ込めのマイクが増えるような感じになって、
0:35:38	そんなに大きくないかなとは思いますが、麻生さんが若干落ちる、少しあるんだなっていうところをもって、その点を設定、話をしていただければというふうに思います。
0:35:54	承知しましたあわせて確認いたします。日本原燃石田です。
0:36:02	規制庁の作成時、ちなみにその演技するところを書いてますけど、これはそうすると一管理ボックスは設置をしていて、
0:36:14	分離建屋、設備には接続していく対象になっているっていう。
0:36:21	ことですね。うん。
0:36:24	日本原燃柿崎です。その通りでございます。
0:36:29	規制庁、加来です。わかりました。そうする等、
0:36:33	関係のかというところ。
0:36:36	この関係が悪影響というほどのことではないかもしれないんですけど、評価のポイントってということにはなるのかなと思って、整理をしておいてください。
0:36:47	当時やってるはずですよ。
0:36:50	日本原燃柿崎です。コメント趣旨承知しました。
0:37:02	大変よろしければ、
0:37:06	最後の資料について、県側から説明をお願いします。
0:37:13	はい。日本原燃田仲でそれでは後日提示させていただきます最後の資料で、高レベル廃液ガラス固化設備ということで、変更点のところ、下の方も
0:37:25	説明させていただきたいと思います。基本的に文章とかですね、治具等も、
0:37:31	明確にするというような変更点でございます。
0:37:36	ページ数でいうと、22 ページ、お願いします。
0:37:52	西谷主任。
0:37:53	ふうん。
0:38:00	これ、随分、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:02	後、
0:38:04	はい。
0:38:05	こちらの方の一番最後の行、段落のまた以降のところを、記載の明確化しております。この文書の並びが 23 ページの方にも続いていますのでこちらの方も、
0:38:16	明確化の対象というような文章になっております。続きまして、
0:38:22	命じる。
0:38:29	84 ページのほうに飛びます。
0:38:33	お願いします。
0:38:35	はい。こちらの方なんですけど下線で引いたところをですね、
0:38:40	流下性改善のための事業のところですね、記載の明確化というものをこちらの方、実行し、明確化に対応しております。続きまして、90 ページです。
0:38:59	今回はこちらの括弧 L というところが電話回収事業というような表示になってたんですけども、こちらの方記載を明確化してですね、確保、
0:39:09	というようなものを追記して、下の文章の下線部のところも、
0:39:15	記載を、
0:39:16	使用しているような状況でございます。
0:39:19	続きまして、
0:39:21	以上です。はい。こちらも高レベル廃液ガラス固化設備の主な変更点としては以上になります。
0:39:29	入院中でございます。すいません。言葉遣いとして、ガラス報告書上は加古本郷という名前を使いました。結構上は綺麗ですけども、流下向上事業とかって書いてあった。
0:39:43	それに合わせて修正をさせていただきます。以上です。
0:39:48	うん。
0:39:50	規制庁がですか、有効数字っていうのが今回追加されていて、攪拌棒も別途追加されたんですが、これが同じ。
0:39:57	ものということなんでしょうか。
0:40:01	例えば 24 円、B I I で、今回、事務の明確化っていうことで、
0:40:08	流下補助リングっていうのが追加されてきて、一方で、
0:40:12	先ほどの、
0:40:13	スタッフの言葉で片方というふうに、
0:40:16	表現されてたんですがこれが同じものということです。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:20	90 ページ目。
0:40:22	日本原燃山崎です。
0:40:24	えっとですね。
0:40:26	連絡会する時に使うものは、というか補助事務として設工認で申請しておりますので、そういった名称にしております。一方別に、運転中に使うものについては、
0:40:38	今回、攪拌棒という文章で、資料として計画されております。
0:40:45	先ほど石原さんが説明された内容と、そういう、失礼しました、言葉を分けるんですけど、ただ、若干違うのは、
0:40:56	投票しないという気がしますけど、運営改善の報告書の中では一応出しているんで、そこも含めてすべて出すということで、整理をしたい。
0:41:08	浅井失礼しました。
0:41:10	はい。ちょっと規制庁コサクです。
0:41:15	いろいろなところで補助しているので、混乱しないようにと上述を全部書くということはいいい方向だと思います。
0:41:24	一方で、そうであれば、街並みとか、
0:41:30	そこまで言うだった。書いておいていただいた方がいいかな。
0:41:34	思うんですけど。
0:41:38	やっぱりですね当然工認対象。
0:41:42	そしてどうするかっていうところ。
0:41:45	現場が出てくると思うんですが、この辺りってどうなってる。
0:41:50	向井山崎です。今回、使い分けにつきましては、通常運転時は、
0:41:59	下部半分を用いるというところと、あと原価回収特別なところだけは全額回収地区と、あと不破辻地区、
0:42:07	あとは補助治具を使うというところで、今回記載としては明確化していると思います。
0:42:15	すいません、補足ですけど、継続ページを見るとですね、
0:42:21	攪拌 5 廉価改修または負圧維持及び流下補助治具については、基本設計方針展開というと、
0:42:32	設工認対象にするって言うんですけど、
0:42:35	先ほどの説明と何か違うような気がしてて、
0:42:55	日本原電古川です。ちょっとこちらの記載につきましては、その施行に書く書かないと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:01	いうところをちょっと整理しましてわかるように記載するようにいたします。以上です。
0:43:09	はい。院長、多田ですその際には、もうちょっと趣旨がわかるようにしてください。
0:43:17	日本原燃村川です。承知しました。
0:43:22	規制庁戸田です。単品異なるところで本当はいけないんですけど、
0:43:26	結局か判子って何とか、
0:43:30	特にこの負圧理事リング
0:43:33	じゃ、あっという間に 10 株ですね、伊波ってということで、分厚いぐ。
0:43:42	前回言っていないというところが、
0:43:46	何かわかるようで、今パッといただけるやつを、
0:43:50	ちょっとちゃんと書けてるのかなってというのが非常にわかりにくいんですけど。
0:43:56	各発行というか補助地区はものとしては、同じ工場のもの。
0:44:02	マニピュレーターで扱って、
0:44:07	ズルーを与え、
0:44:10	担ってるものと思っていいですか。
0:44:13	はい。越智二本木の山崎先生おっしゃる通りです。
0:44:18	はい。一方で、補足です。レンガ回収地区、
0:44:23	というのは、
0:44:24	同じく文字ベーターには使って、余裕のないように、
0:44:31	入れて回収する前の通り、
0:44:36	日本原燃山崎です。
0:44:38	その通りです。
0:44:39	ただ、あの連絡会修築を使う際にはちょっと特殊でして、ガラスいろいろに氷配布とかガラス原料を供給する原料供給、
0:44:49	いうものを繰り移して設置するというところがありまして、それでも今回記載を変更し、
0:44:55	参加しております。
0:44:58	規制庁コサクでそれは今言われました。
0:45:05	22 ページ。
0:45:31	規制庁コサクです 22 ページ、23 ページのところで、
0:45:37	供給キーを取り外して、補助てく。
0:45:42	入口去った。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:43	いうものにしますよということはわかったんですけど、
0:45:48	これは補助を募集中入口ちゃったっていうのは、
0:45:54	領域としてはどういうふうになってるんですか。
0:46:07	あと追加にそれとは、備蓄って何ですかっていう。
0:46:12	ところとの関係がいいんですけど、
0:46:20	日本原燃山辺。
0:46:22	これ瀬口サッカーと議事部もそうなんですけども、藤木記者の場合は、 円が回収をする際にですね、
0:46:33	ガラス溶融炉の開口部が大きくなりますので、その開口部を制限する ために設置しており、
0:46:40	不破辻井。
0:46:42	事務につきましては電力供給の上部に、
0:46:45	ついておりまして、これも下半分を挿入する際に、
0:46:49	ガラス溶融炉の開口部を制限するためにつけても、
0:46:57	規制庁コサクです。それはどこで説明してますか。
0:47:03	それが 22 ページ 23 ページ目で、
0:47:07	説明をしております。
0:47:13	江藤 2023 は、主要な機能書いてないところで、ここ必要なことはない と思うんですけど、
0:47:23	今のような話はどちらがちょっと私は 89 ページとかですね。
0:47:28	4、84。
0:47:32	そうですね井口社長だったら 84 ページ。
0:47:36	他、
0:47:39	随分とかでしたら、この後ですかね、そういうことになって、供給期 は、
0:47:49	88 ページ。
0:47:53	関連するものが少しページを組んでいろいろ書いてあったっていうの で、
0:47:58	今取り急ぎ、現場で見る。
0:48:00	ところだと照らし合わせながら、十分なことが書かれてるかってちょっ とよくわからなかったんですよ。
0:48:09	日本での山崎です。すいません、後半につきましては少し文章がわかり にくいためにちょっと記載を充実させて、各機能等をわかるようにした と思います。以上。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:48:21	はい。ちょっとよろしくお願ひします。おそらく 90 ページは、
0:48:26	エコに対するしてなかつたもので関連するものっていうのをまとめた と。
0:48:32	いふことのような気がするんですけど、やはりそれぞれの関係で整理を していただいて、理由を入れないとですね、どう扱う番組を、
0:48:43	考え方をしっかりとそれぞれ分けて書いていただいた方が、
0:48:48	いいかなと思います。項目で分けるのがいいとか、何百分けて書くのが いいとか、いろいろ会計上もあると思いますんで、整理をしてくださ い。
0:48:59	はい、日本の山崎です。承知いたしました。
0:49:06	ぜひ、ちょっと違う。
0:49:10	規制庁佐田です。衛藤。ちょっと教えていただきたかつたんです。です ので流下性改善のために連絡回収金があるっていうふうに説明されてい てこの関係ってちょっと、
0:49:22	わかんなくてですね前回もちょっと来たの。
0:49:26	しっかり整理してくださいっていうふうにお願ひしてそのままきたの で、その関係でちょっと教えていただければ。
0:49:38	日本原燃山崎です。
0:49:42	レンガ回収はぐらゐに、形状部のレンガが落下した際に、電話発信者と いう軸になる。
0:49:51	きちつと、ごめんなさい。こちらが話してしまいますけど、一般にはわ からないんですよ。この表現で、90 ページの
0:50:04	分、
0:50:07	項目、農業も含めると、2、6 行目。
0:50:12	のところに、ガラス溶融炉の流下性を計画する技術を除去。
0:50:18	いふことの、流下性を改善に入れるから、
0:50:23	邪魔者二つっていうことが、
0:50:27	回収になるといふこと。
0:50:31	鳥飼っています。そういうふうに訂正の方で説明いただきたいと思いま す。
0:50:36	日本原燃山崎です。
0:50:39	はい。すいません。ちょっと説明は、
0:50:43	で、こちらの内にですね、電話返答が二つ化した際に、プラスいろいろ 下から流下して、そういう話が出てきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:53	その際にですね、文化の図の周辺に毎月だった場合は、流下性が低下します。
0:51:00	その流下性が低下する異物等を除去するために使用するのが、年額回収事務になっており、
0:51:07	以上です。
0:51:09	規制庁土佐です。先ほどの表見ればわかるんですけど、先に言う形で出てきちゃうんで、最初に出るときに説明するというふうにしてもらおうと。
0:51:21	読みでにとってはありがたい。
0:51:24	ということだと思います。
0:51:26	で、今言った6行目でしたかね、のところでちょっと困ったのは、私物除去する攪拌棒ってこれ正しいんですか。
0:51:37	これをやったから失敗をしたので、今後そういうことしませんって言ったわけなんですけど。
0:51:51	でもあれですかね、
0:51:54	回収分1プラスのためにやはり各論使うんです。
0:52:00	あとですね、異物除去した高本よりは、
0:52:05	コサクさんがおっしゃられてるのは片棒を投げてしまった事象のお話をされてるかと思えますけれども、
0:52:13	ほとんどが抜けてしまった理由としましては、片方の受注にプラスですね、ちょっとグレーで荷重をかけてしまったというようなことがありましたので、そういった点をですね、
0:52:24	今後いろいろ調べるということで、
0:52:28	棒状のものは必要だというふうに考えております。
0:52:32	規制庁、すみませんよく曖昧だったんですけど、荷重をかけることをやめる。
0:52:39	ということで、
0:52:42	回収に当たって、各案を使うことはあるんですね、あの場所ぐらいあったりってということだと思いますけど。
0:52:49	その通りでございます。
0:52:53	はい。コサク、それもわかりましたけど、攪拌棒に基本的街づくりとか、
0:53:02	上西ありがとうございます日本語の書き方が悪いんじゃないかなと思います。流下性を改善するための治具ですね、金属がたまった時に塗料状態を改善すると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:13	いう目的で、もともと使うはずなので、そういう趣旨がわかるように、多分担保を分けてそれぞれの目的をちゃんと書いていけば、またいろんなものをごっちゃまぜに書いて、よくわかんなくなっているのを、
0:53:27	先ほどのご質問ご指摘あったように、いわゆる役割をちゃんと分けて書くということかなと思います。
0:53:35	規制庁コサクです。今の説明で何となく書いた趣旨がわかりましたけど、
0:53:41	流下性改善、機能する異物除去という機能を一応分けて書いてあって、
0:53:49	各暗号は主目的は増えるものだけど、下の目的にも使いますということで書いてあるってことですね。
0:54:01	何でもやめたんです。
0:54:02	すいませんちょっと。
0:54:04	いろんなものをちょっと、まとめてかつってしまったので、それぞれの意味で、きちんと書きたいと思います。傍聴のものは、基本的には、本来、
0:54:15	流下性を直接体験するもので、遠藤赤石地区は管理物を除去する。
0:54:20	というのが主目的というようなところですよ。
0:54:22	もう少し丁寧に記載してると。
0:54:27	はい。よろしくお願ひします。それと、確かにそれと最後に基本設計方針で展開すること自体がごちゃまぜになったっていう、ということだと思っうんで、それぞれ分けて丁寧に、
0:54:40	いや、されればいいかと思ひます。先ほども少し話しましたが、工場、工場なり事業として中に入れるものということと、ワクチンはやっぱりちょっと意味が違っうんだと思っうんで、
0:54:53	機能としてもまぜて書くのはよくないんだろうなと思ひますから、その点も含めて、ぜひよろしくお願ひします。
0:55:01	日本原燃山崎です。了解いたしました。
0:55:06	規制庁岡です。今の関係でおそらく改善されると思っうんですけど、今の書き方で、連合会経費のまたは雑益事業及び休会個人っていうふうに、
0:55:16	答弁につなげて、その関係で非常に曖昧になるので、あんまりこういう要望は使わないで欲しいなと思っひています。
0:55:27	合わせ修正する時に合わせて作成していただければと思ひます。以上です。
0:55:32	日本原燃山崎です。承知いたしました。
0:55:38	セグウェイが式ですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:42	はい。もう、はい。
0:55:46	規制庁効果でさ、ついでにフォーマットのなところで、85 ページ目からのお話で、それぞれの中で以前ここに示していくかっていうことは、
0:55:58	決めていただいたんですが、これはユニー側もどうかっていうところが、
0:56:04	広井なんか枠だけが書いてあったのですが、具体的に個別通に何か I P を作って示してもらってというようなことをいっぱい、
0:56:16	お話してたような気がするんですが、
0:56:19	そこら辺でどういう採用になると思います。
0:56:24	はい、日本のタナカです。
0:56:27	確かに本文と 2 F D の読み合いというものを明確化するために、本文がない F D を読み込んで、右側ではどこを拡大してるかという黄色枠で示すということを、
0:56:40	記載のルールとしておまして、F D 側で黄色枠で囲みますというところまで、止めておまして、その記録とその本文の方の、
0:56:50	上に示してる部分っていうのは、ある程度姿としては見ているので、リンク付けができるかなというふうに考えておりましたので、右側ナンバリングとかまではちょっと今のところはやってなかったというような状況です。
0:57:05	はい、清長官、ちょっとそれで本当に、そちらの方に説明に進みますかっていうところ。
0:57:11	一番気になるところでこれ結構ボックスというふうに並べながら、
0:57:16	確認しているので答え。
0:57:18	だと、いうふうに、ぱっと見、思った次第ですが、その差なんで、これ個別に降らなかったんでしょうか。
0:57:27	はい。村野タナカです。こちらの方につきましては拡大図の方を見ると、C F D のどの部位かというのがある程度わかるかなというふうに思っておりましたので、右側の方ではあえてナンバリングまではならないというような、資料の構成にしておりました。
0:57:46	はい。それを聞いた話かもわかったんですが、そちらで確認するとき
0:57:54	に、 そんなに手間じゃないですか、こちらで確認するときは結構大変だなという印象を持ったんですが。
0:58:01	はい、峰棚田です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:58:03	こちらとしましてはその本文といえるのその照合につきましてそれほど手間でもないかなというふうには、感触でございました。
0:58:12	はい、久岡です。一応フツと一言だけいただけますか。わかりづらい。
0:58:21	はい。日本原燃田仲です。CFDシートの中で確かに
0:58:26	黄色がなくても複数登場し、してと、どこに目をやればいいのか一緒わからなくなるようなところについては、
0:58:33	明確にするような対応を考えたいと思います。
0:58:37	はい、規制庁、よろしく申し上げます。はい。
0:58:40	以上です。
0:58:45	規制庁シミズほかセットガワありますでしょうか。
0:58:55	という否定はできないと。
0:58:59	振り返り資料の修正方針と、あと資料提出予定。
0:59:05	説明をお願いします。
0:59:10	はい。植野タナカです。それでは振り返り計画でも本文の修正としましては、添付の委員として新たに追加しましたその代表性的考え方ところで、(1)の代表性野瀬代表設備の設定というところがあるんですけども、
0:59:26	それぞれどういう観点で選んでるかということと、安全機能の関係というところを明確にするということと恒例報告とかにつきましては、なぜそれを対応しているのかと。
0:59:38	いうところを踏まえつつ後、そもそもこういうこれらのものについてはシステム機能を達成するために重要であると、というような記載がわかるように、記載の方で確認させていただきたいと思います。
0:59:51	続きまして31ページのところにつきましては、こちらの方のちょっと考えというところが、全くちょっと読んでないというところがありましたので、抽出の考え方が
1:00:05	統一の考え方が一緒の目的は違うものの抽出の考え方が一緒というものについてはその流路っていうんですかね、そちらの方、
1:00:15	機器をまず抜き出すとかそういうような形にしてですね、どういう、どういうものがグルーピングできるかというところを、今一度こちらの方、
1:00:23	記載、
1:00:24	そちらの方で見直しをさせていただきたいと、というようなのが、本文の主な修正でございます。続きまして高レベルの方ですと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:40	選定フローに基づいて仕様表対象にしましたというところの記載というものが、
1:00:47	このパッケージの中でそこまで文章化されてなかったということなので、本文の方の記載を拡充させていただきたいというのと、
1:00:57	温度計保管中駅郷駅のものについては、悪影響パークでも溶接線学とか、遮へい体の操作学園などのような悪影響については、おそらく法令報告したと、当時の整備というものがあると。
1:01:12	ということなのでそちらの方確認してですね、必要な事項を反映するというふうな対応をとらせていただきたいと思います。続きまして高レベル廃液ガラス固化の方につきましては、登場するもの、
1:01:25	治具ですね、を書き分けてそれぞれの役割を確認するかという、例えば流下改善の話と、レンガ改修事業の関係等、そういうところを明確にしていく。
1:01:36	冬、大綱と、
1:01:39	90 ページの方ですと
1:01:42	こちらの方につきましては節項に書かないというのを系統の機能、機能の関係で整理するというのと、各繁忙であったりそういうものについては、主たる目的。
1:01:55	入館改善とか技術力というところを整理する。
1:01:59	いう事、5 と 9 月に事務というのはやっぱりちょっと整理が違うかなというところが、ご指摘ありましたのでそういうところを踏まえて、記載に直したいというふうに考えております。
1:02:11	それから区長になります。で、スケジュールの方につきましては、こちらの方、資料の収集、25 日にヒアリングセットされております。
1:02:23	4 日、ちょっとそちらに何とか間に合わせたいところではあるので、何とかこちらの方で、資料の修正、
1:02:35	対応したいというふうに考えており、
1:02:40	成長シミズ等でヒアリング、25 日の方で今設定してるので、今日の意見を踏まえて修正をしていただければと思います。
1:02:53	全体を通して 1 側、何かありますでしょうか。
1:03:00	答弁が規制庁です。全然関係ない話、今日、代行で話をしようと思ったら、ちょっと忘れちゃったんですけど、
1:03:10	昔、
1:03:12	P A 縦ブランド所立てあたりでしょうさーんもらっちゃったことがあってもこれも佐口です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:20	関係なんですけど、県としてはバスケット場所に分けてみたい話だったんですね。例えばそういうのって、何か今の、
1:03:30	バランスの話とか、なんか設工認上のケアをして、今話を聞いてますけど、
1:03:38	東電の材料だってガス血糖の話っていうのはどうなってるかって説明できるとなります。
1:03:50	はい、日本原燃棚橋すいませんちょっと周りを見渡しても、
1:03:55	当時の
1:03:56	その事象自体、ちょっと説明できるものが、あそうな感じです。
1:04:03	はい。材料構造の人にまた話を伝えておいてください設計でもないと思うんで、どこでどういう、
1:04:14	対応関係になってる場合なんですけど、要は工事の方法の方で、その代表選定フローみたいなところを寄りつく伴うの使えますよってなってるのかなと思いつつ、
1:04:28	その状況全然。
1:04:30	例えば聞いたことないなと思って言ったのでは今中キド。
1:04:36	元規制庁です。一応ちょっと、
1:04:39	遅くなり、
1:04:42	付け加えると、
1:04:44	漏えい防止の関係から、
1:04:49	設計として、
1:04:52	ページ、設計フローっては何ページ交換例。
1:04:58	引き継ぐものだっていうことでカミデが言ったんだと思いますんで、その点では、どう引き継ぐの關係の整理をするのは設計活動だと。
1:05:08	いう相当認識を私にして、
1:05:12	結構わかりませんが、そのあたりをしっかりと、
1:05:17	説明いただくということで、そこの多分第1項の、
1:05:24	材料選定なり、設計、
1:05:27	設計、提示が必要なんだろうなと思うんで、対応よろしく。
1:05:35	はい。無限高さの關係者の方に共有しております。
1:05:40	はい。衛藤監事よろしくお願ひします。一番シンプルなのは今、大綱の方針でも、民間の方に、DBは全部寄っちゃってるんで、その中でも手当がしてあるっていうあればそれで終わりなんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:53	そうでない場合がありますんで、話が聞ければと思います。はい。以上です。
1:06:02	規制庁、せっかくなので、ちょっと時間があるんですけど、Vベルトはどこに入るんですかね。
1:06:13	野瀬設計というか、使用要件をちゃんと理解してなかったと。
1:06:19	ということが原因でありますよ。
1:06:23	客付ついてない、受け取ってないっていうこと。
1:06:27	だと思うんですけど。
1:06:29	あれは設計が渡したのについていうことなんで、
1:06:34	設計上はなくなったとなるんですか。
1:06:37	わかります。
1:06:40	ちゃったと思うんですよ。
1:06:43	許認可須藤です。詳細までは、ちょっと今答えないかもしれませんが、設計的にはやはりその仕様、Vベルトの需要っていうのは
1:06:55	やっぱりその耐久性もあるものということでもともとメーカーの方でこの指定のVベルトを使ってくださいというところまでは、
1:07:04	設計に決まっていると。ただ実際にその補修をして、そのVベルトを発注する時に、基本的にその購入の調達の段階で、その確認が漏れてしまったというのがその不適合の一番大きな原因だったと。
1:07:18	思いますので、設計的には考慮されていたと。ただその悪い面としてその調達の部分なりでそういう部分ができてなかったと、いうふうな認識で、その当時の不適合をちょっと私とらえておりました。以上です。
1:07:32	はい、深津です。東京鐵鋼はそうだと思うんですけど、操作とすると、その設計としてはこうやってましたっていうのを、
1:07:43	ステージを置くべきことか。
1:07:46	言って、機能維持っていう関係で、ちょっと関係するぐらいはあるんですけど。
1:07:51	そのあたりと考えます。
1:08:00	栗田サトウです。はい。先ほど来の
1:08:04	材料構造の部分の漏えい防止の観点にちょっと近い部分があるとは思いますがけれども、
1:08:12	ちょっと今、パッと上手く答え、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:15	ることがちょっとできませんので、その辺の部分の話もですねちょっと在庫チームと含めてちょっと相談させていただいて別途その時に改めて説明させていただければと思います。
1:08:27	はい。補足です。ライフフーズの人たちって、開発部隊、
1:08:34	医師は多分なくて、機能維持のための機器っていうのは、
1:08:39	あまり所掌範囲じゃないんですよ。多分、今言って、一体として整理しなきゃいけないって言ったのは、
1:08:50	取り返しの日の扱いとしてどうしていくかっていう、思想としては一緒だよっていうことだと思う。
1:08:57	です。その意味だと、基本設計方針の方で機能維持っていうのがうたわれていて、
1:09:04	それをどうするのかっていうので工事の構造なり、究明という関係になっていくと。
1:09:12	ということだと思うんで、そこでどう読むのかっていうところも整理をしていただければいいかなと理解をしています。
1:09:22	先ほどの形の話だと、在庫添付書類の関係でも入ってくるかなと思うんですけど、本文なり、
1:09:32	の関係等、添付での、やっぱりちょっと意味合いが違う部分もあって、いろいろ整理をしていただければと思います。以上です。
1:09:43	はい。はい、宮西です。はい次の方はちょっとさせていただきます。
1:09:47	1点先ほどの'フェアでは省略さ、の件につきましても、在庫プラス化学薬品の方でもですね、
1:09:58	化学薬品の取り扱いの方針等を示してお示しして、
1:10:04	次の適切な材料を設定するという整理をさせていただきますので、そういうものも含めましてちょっと考え方を整理したいと思います。
1:10:14	はい、古作ですよろしくお願ひします。
1:10:23	梅崎社長は上がるかありがとうございますでしょうか。
1:10:29	答弁がもうよろしいでしょうか。
1:10:33	はい、日本連盟、特にございません。ありがとうございます。
1:10:37	それではこれでヒアリングを終了したいと思います。
1:10:42	OKしました。
1:10:45	お疲れ様でした。
1:10:46	ありがとうございます。
1:10:51	よろしいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:07	はい。
1:11:09	赤と黒間違ったところまで、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。